

時事
レポート

ト

2021
021
4

エイズ

目次

1	3
2	41
3	85

時事レポート 2021～2024

はじめに

2017年頃から、時事の論評を始めた。これを4年分集めたものが、『時事レポート 2017～2020』である。この頃は、あまり論評をしなくなったので、代わりに論文を収録している。その論文は、物理学のものが多く、『時事レポート』という題名には合っていないかもしれない。しかし、とりあえず、4年間で1冊という分量は守った。だが、今後はこの分量で出せるかは分からない。不定期でとりあえず論文は出せると思う。しかし、論評や、レポートはまるっきり減っているの、4年で1冊というわけにはいかないと思う。次は、別のスタイルになりそうだということだ。論評家のスタイルをとらなくなり、研究者としての私のプロポーションが大きくなっているということだ。

研究をやり始めて、10年になる。初めは、研究というより、私小説に近い感じだった。ところが、5冊目6冊目くらいから、物理学と経済学の研究というように遷移していった。昔の私は、自分や思想について語るが多かったが（人文科学）、自然科学、社会科学を語るようになった。どちらも観察できるものである。そういう意味では、観察をすることが増えたと言えるだろう。物理学は、工学的応用をすれば、製品を作る基になるし、経済学は、家計を良くするために使える。どちらも、使えるから研究していると思う。

コンピュータープログラムもそうだが、時事の論評は、ある種の社会工学である。社会を改良する目的で、それをする。また、それは、この10年の流行だっただろう。た

だ、社会が良くなるかもと言っても、結局は、人の集合が社会であるわけだから、個人が頑張らなければ、社会は良くならない。その個人たちに届く一般論は、それぞれに条件が違うわけだから言うのは難しい。そう達観したから、社会工学的な論評はあまりしなくなったのかもしれない。今後も頑張っていきたいと思う。

2025年1月11日

晴

エイゾウ

イチ

ニホンジンハカイゾクバンヲツカウベカラズ（ニッチュウセンソウノゲンイントサイハツボウシニツイテ）

2021.2.20

ニッチュウノカンケイガワルイトカンガエルヒトガイル。ワタシニイワセレバ、ソレハニホンジンノホウガワルイ。ドウイウコトカ。ソレハ、ケイザイテキナカンケイガワルイノデアル。グンガデルノハ、サイシュウテキナシュダンデアロウ。ソノマエニコウショウヲスル。バアイニヨツテハ、モウカラナイガグンガデル。ナゼコウショウガケツレツスルカ。ソレハ、ソウホウガ、ケイザイテキナリエキヲユズラナイカラデアル。ソウイウワケデ、モンダイハダイタイケイザイテキナモンダイダ。チュウゴクガミンシュシュギヲドウニュウシナイトイッテモ、ソレハ、ヤハリケイザイテキナモンダイデアロウ。つまり、チュウゴクジンハ、ミンシュシュギヲモトメテイナイカ、ソレガタカスギルノデアロウ。ナニカラカウカワナイハ、ソレゾレノジユウデアル。ソレヲタニンガドウコウイウモノデハナイ。

カンジヲハツメイシタノハチュウゴクジンデアル。つまり、カンジセイヒンハチュウゴクジンガツクッタ。ソレヲニホンジンガトリイレテツカッテイル。トクニ、ムカシハ、ダイジンヤカンリョウガツカッテイタダロウ。コノバアイハ、カンジノリヨウリョウヲセイキュウサレテモハラエタダロウ。カネガアルカラダ。トコロガ、ソレヲショミンニオシエルヨウナッタ。エドジダイノテラコヤデアル。ソノバアイモ、テラコヤノアルジガ、ソノブンノリヨウリョウヲシハラエバ、モンダイハナイダロウ。トコロガ、メイジニハイッテ、ガッコウキョウイクトナッタ。ゼンインニオシエルワケデアル。コノバアイモ、キョウイクヲシドウスルタチバノヒトガ、カンジノリヨウリョウヲシハラエバモンダイハナイ。しかし、ナラッタセイトハ、ソツギョウゴ、ソノセンセイナドトカンケ

イガキレシマウダロウ。ソレデハ、シドウスルタチバノヒトガシハラエナイ。コジンデシハラウヒツヨウガデテクル。セイフガマトメテシハラッテモヨイダロウガ、クダラナイブンヲカクヒトモイルワケダカラ、ソレハ、コジンガフタンスルベキダロウ。

ソノゴ、ニッシンナイシハ、ニッカノカンケイガアッカシタ。コレハナゼダロウ。トウジノアルサッカハ、「ニホンノシュトヲラクヨウ（チュウゴクノチュウブ）ニオイテシマエ。」ナドトカイトイル。ラクヨウトイウノハ、カンノジダイノシュトデアル。コレハ、カイシャクスルト、チュウゴクノブンカヲウバッテシマエトイウコトデハナイカ。カンジナド（チュウゴクジンハ、ホカニ、カミ、カヤクナドイロイロナモノヲハツメイシタ。）ノリヨウリョウヲハラウノデハナク、カンジナドヲウバッテシマエトイウワケダ。トウジ、ソノリヨウリョウノシハライガトドコオッタカワカラナイガ、ソウイウセンデセンソウニナッタ。ワタシガオモウニハ、リヨウリョウノシハライガトドコオッタノダロウ。サキニノベタ、ケイザイカンケイノアッカデアル。

ニホンジンハオソラクソレデ、チュウゴクニセメコンダ。サイシュウテキニハ、セメキレズ、ガッシュウコクニマカササレタ。ソノゴ、マタガッコウデカンジヲオシエイトイル。ツマリ、マタオナジモンダイガケイゾクサレテイルトイウコトデアル。タダ、ムカシトオナジヨウニ、センソウデハショウガナイ。コンドハ、タブンマケルダロウ。ツマリ、ケイザイテキニカイケツシナケレバナラナイトイウコトデアル。タンジュンニイエバ、カンジナドノリヨウリョウヲハラエバヨイ。ソレガデキナイノデアレバ、ベツノナニカヲキョウヨスベキデアロウ。チュウゴクノコトヲヨクオモッテイナイヒトハ、ソノジブンノモンダイヲカンガエルヒツヨウガアロウ。

ニ

「ロールバック」ガダイジ

2021.3.18

ユメハ、ミライニアルカモシレナイ。シュッセスルトカ、カネモチニナルトカデアル。コノバアイハ、ミライニアルトイエルダロウ。シカシ、ミライニキボウガアルカトイエバ、ソレハナントモイエナイ。ケッカテキニハ、キボウモミライニアルンダロウガ、ソレヲエルタメニハ、カコヲミルヒツヨウガアルカモシレナイ。

アルキギョウガ、プリンターヲツカッテイタトスル。ブンショヲプリントスルワケダ。ムカシハ、プリンターナドナカッタカラ、テガキデモジヲカイタ。テガキハ、ニンゲンガスル。ヨウスルニ、ロウドウシャガ、イマヨリナンニンカオオカッタワケデアル。ツマリ、ソノキギョウガプリンターヲツカッテイルカギリ、シツギョウシャガナンニンカデテイルトイウコトニナル。ソノヒトタチヲ、ベツノキギョウガコヨウスレバヨイガ、カナラズシモソウナルトハカギラナイ。

コレハ、ホカノナンノキカイニツイテモイエルトデアル。ソノプリントノサギョウヲ、テガキニフッキュウ（「ロールバック」）サセレバ、シツギョウニヤサシイトナル。ソウイウフッキュウヲスルト、ミライニキボウガデテクル。ソウイウワケデ、ヴィンテー

ジハダイジナワケデアル。

サン

コンゴノセカイケイザイ

2021.3.20

アタラシイセイヒンデナクテ、フルイセイヒンヲツカウコトデ（「ロールバック」）、コヨウガフエル。モットイウナラ、キカイヲブンカイスレバ、キカイノナカカラ、ロウドウガデテクル。「ロールバック」ノバアイハ、プリンターヲ、テガキニカエルコトナドデアル。タイリョウニプリントスルナラ、タイリョウノロウドウリョクガヒツヨウダロウ。ソウイウワケデ、シャカイニシツギョウガオオイトキハ、「ロールバック」サセルトイイ。

ガッシュウコクデモ、カンセンショウサワギデ、タイリョウノシツギョウシャガダタトイウ。「ロールバック」ガヒトツノタイオウデアロウ。シカシナガラ、チュウゴクハ、「デジタルカラスイシンスル。」トイウ。デジタルセイヒンハ、ワカイセイヒンデ、カナラズシモヒツヨウナモノデハナイ。キホンテキニキカイダカラ、ソレヲツクリ、ドウニュウスルコトデ、シツギョウシャガデル。ヨウスルニ、チュウゴクハ、ロウドウリョクショウブヲシヨウトイウワケデアル。キョウソウヲシテ、ドコカガカツマデヤルトイウコトダ（カッテモヤメナイカモシレナイ。）。

コノデジタルセイヒンニカンスルロウドウセンソウハ、ガッシュウコクグライシカアイテガイナイ。ガッシュウコクガドノヨウナタイオウヲトルカ、ホントニアタラシイデジタルセイヒンノセイサンデ、ケイザイガヨクナルノカガチュウモクデアル。

ヨン

ユメノアルギャクハッテン

2021.4.26

イマノニホンハ、チンギンガノピナヤミ、ケイキモヨクナイ。ケイザイセイチョウ、トイウヨリ、チンギンノジョウショウ、ガナイト、ショウライニキボウヲモチツライダロウ。ソレヲケイザイノテイタイトイウヒトモイレバ、ボツラクトイウヒトモイヨウ。ケイザイガ、クダリザカデハ、アマリオモシロクナイ。チンギンヲアゲレバ、シツギョウガフエル。シツギョウガフエルト、シャカイフアンニナツテクル。ニホンハ、ソウイウユメノモチニクイシャカイデアル。

モシ、ニホンガハッテンノギャク、ツマリボツラク、ギャクハッテンヲシテイルナラ、ショウライテキニハ、セイカツガソウトウキビシクナルダロウ。グタイテキニハ、ショクリョウノネダンガアガルナドデアル。ソノショウライヲヨソクシテ、タイサクヲトレバ、ソノトキニナツテモコマラナイ。グタイテキニハドウスルカ。ヨニンデ、ヒトツノ

アパートニスムヲヤルトイイダロウ。ロクマンエンノアパートヲ、イチマンゴセンエンズツハラッテスムノデアル。ソウスレバ、マイツキヨンマンゴセンエンチョコキンガデキル。チョコキンガアレバアンシンダシ、ニジュウネンモタメテキュウヒャクマンエンニナレバ、イナカニエヲカエルダロウ。キンコウノチュウコジュウタクデモイイカモシレナイ。コレナラ、ユメノアルギャクハッテンデアロウ。

ゴ

ケイキガヨイコトト、シャカイシュギハオナジデアル。(シャカイシュギシャニダマサレテハイケナイ。)

2021.6.11

ケイキガヨイコトト、シャカイシュギ(ケイザイタイセイ)ハオナジデアル。シャカイシュギニスルト、ロウドウシャヲダイイチニスルカラ、ケッカ、セイヒンノヒンシツガオチル。マタ、セイヒンノカカクガアガル。

フケイキトイウノハ、セイヒンガウレナクテ、セイヒンノカカクガサガル。ソレデモウロウトシテ、セイヒンノヒンシツガアガル。コノフケイキノハンタイガ、コウケイキダトスルト(ロンリテキニハソウデアロウ。)、コウケイキトイウノハ、サキニアゲタシャカイシュギトオナジデアル。

シャカイシュギトイウト、ソレデハマズイ(ソレンノケッカヲシッテデアロウ。)トイウガ、ケイキガヨイノハ、ライサンサレタリスル(シャカイシュギシャガ、レトリックトシテツカッテイナケレバヨイガ。)。シカシ、サキニアゲタヨウニ、シャカイシュギト、ケイキガイイコトハ、オナジコトデアル。ダカラ、ケイキヲヨクスルタメニ、コウキョウトウシヲシロトイウノハ、シャカイシュギノセイサクデ、シャカイシュギノセイトウガヤルコトダロウトナル。ソレデハダメダカラ(コクサイキョウソウリョクガナクナル。ソウスルト、ショクリョウヤ、ネンリョウノユニューガムズカシクナル。)、ソウイウコトハ、ヤラナイトイウノガ、ジユウシュギノセイトウデアロウ。

トコロガ、サイキンハ、ジユウシュギノセイトウマデモガ、ケイキタイサクヲシヨウトスル(シャカイシュギノセイサクデアル。)。ホンライテキナ、ジユウシュギノセイトウト、シャカイシュギノセイトウガ、コウタイシアッテヨトウニナレバ、ケイキジュンカンセツノヨウニナルガ、サイキンノケイコウデハ、ホンライジユウシュギノセイトウマデモガ、シャカイシュギニシヨウトスル。ソノヨウニ、ニホンノセイトウハ、サケイカ(シャカイシュギカ)シテイルノデアル。チャントジユウシュギノセイトウガ、(ヤサシイハハ[シャカイシュギセイトウ]デハナクテ、キビシイチチノヨウニ)シャカイシュギハダメトイワナケレバナラナイトオモウ。トウヒョウシャ(ジユウシュギノ)ニトッテ、サケイカシテイルモノダカラ、センタクシガナイ。

ロク

原発の処分資金の確保について

2021.6.15

福島でも大事故がありましたね。あれは防げたと私は思っています。それは、遠慮なく海水を入れて停止させれば良かった。しかしです。そうすると、原発何基かが廃炉になる。そうすると、所有者からすれば、何千億円とかの損失がでるわけです。普通の人はとてもそんなお金を出せないから、黙っている。関係者は、その損失分の請求書をどこにまわすかでもめる。結局、誰もその請求書を受け取りたくなかったのだと思います。どうすれば、その事態になって、止められないのを防げるか。保険をかけておけば良いのだと思います。原発を作る時に（今からでも遅くない。）、保険に入れて、毎月1億円でも払うわけです。

そういう事故が起こった時には、止めて、廃炉になったら、その分、保険でカバーする（3000億円とか）。事故はめったに起こらないでしょうから、それで防げると思います。

シチ

シィディガウレレバ、テレビガオモシロクナル。

2021.7.3

キュウジュウエンダイハ、オンガクセイヒンノメンデハ、シィディノジダイダッタ。アーティストニヨッテハ、ナンビャクマンマイ、ナンゼンマンマイトウレタトイウ。イチマイガサンゼンエンダッタラ、ナンジュウオクエン、ナンビャクオクエントウレタトイウコトデアル。アーティストノシュウンユウニモナッタデアロウガ、ソノウリアゲハ、ナニツカワレタノデアロウ。チバンモウカッタノハ、レコードガイシャデアロウ。タブン、コウコクセンデンヒニツカワレタノデハナイカ。シンジンアーティストノピーアールモフクメテデアル。ダトシタラ、コウコクヤトテレビキョクナドガモウカル。ソノケッカ、テレビバングミガオモシロクナッタノデハナイカ。ヨウスルニ、アーティストガモウカレバ、テレビバングミガオモシロクナナルデアロウ。タダ、サイキンハ、シィディガウレテイナイミタイダカラ、アマリテレビガオモシロクナラナイデアロウ。

ハチ

ニホンノシィディガカイガイデウレナクナッタリユウ

2021.7.4

オンガクシィディノネダンハ、ニホンデハサンゼンエンデアル。オウベイデハジュウ

ドルカラジュウゴドル（センエンカラセンゴヒャクエン）トヤスイ。ニホンノアーティ
スノハ、ミナミノホウノクニデハアルティドニンキガアッタリスル。シカシドウデアロ
ウ。サンゼンエンノニホンジンアーティストシィディヲユニューシテヨンジウゴドル
デウッタラデアル。オウベイノソレハジュウドルデシイレテ、ジュウゴドルデウレル。カ
カクサハサンバイデアル。ダカラ、ワタシガミタミナミノクニノショウテンデハ、ニホ
ンジンアーティストノシィディハウッテイナカッタ。カクサガサンバイダカラ、ソモ
ソモウレナノデアロウ。ダカラオイテイナイ。コレトオナジリユウデ、ニホンジンアー
ティストハカンコクノアーティストニカイガイノウリアゲデマケテシマッタノデハナイ
カ。イマハニホンノアニメガウレテイルトイウガ、ヤハリオナジリユウデマケカナイデ
アロウ。

キュウ

イッカイヲショウテンニシテハドウカ

2021.7.4

アルカイガイノアパートハ、イッカイブブンガショウテンニナッテイタリスル。ナゼ、
ソノヨウナコウドウニスルノカ。ソレハ、ジエイギョウノショウテンノタメデモアロ
ウガ、ソレデフクギョウデデキルトイウコトデモアル。ヨウスルニ、オトコハ、カイシャ
デハタラキ、オンナハ、ソノヨウナミセデハタラケルトイウコトダ。オトコガシツギョ
ウシタラ、オンナノミセノウリアゲデクラセバヨイ。ソウイウリテンガアル。ニホンデ
ハ、シャッターショウテンガイナドトイウガ、ソウイウセイカツニタテナオシテモヨ
イノデハナイカ。

ジュウ

ニホントチュウゴクノカンケイノヨツツノアリカタ

2021.7.21

マエニ、ニッチュウセンソウノハナシヲシタ（●ホンショイチ「ニホンジンハカイゾ
クバンヲツカウベカラズ（ニッチュウセンソウノゲンイントサイハツボウシニツイテ）」
2021.2.20）。カンタンニイウト、ニホンガマケタハナシダガ、コレハ、カンジナド
ノチュウゴクジンノハツメイヒンヲメグッテノアラソイダッタトイウハナシダ。

ホレハ、ゲンザイニツイテモイエル。ニホントオウベイトノカンケイヤ、トウザイタ
イリツノワクグミモアルガ、ヤハリ、カツドンヲタベタラ、ダイキンヲシハラウノガフ
ツウトオモエル。ツマリ、チュウゴクジンガハツメイシタモノヲツカウノデアレバ、ダ
イキンヲシハラウベキダトイウコトダ。

ムカシハ、ソウイウシハライホウホウヲ「チョウコウ」トイッタ。ニホンイガイニモ

ツウヨウシテイタハウハウデアロ。

トハイエ、ニホンハ、チュウゴクノゾッコウデハナイトカンガエルヒトガオオイダロウ。シカシナガラ、シハラワナカッタバアイ、ソレガルイセキスルト、ケイザイテキナジュウゾクカンケイニナリ、ケッキョク、ゾッコクニナッテシマイカネナイ。ソレヲブリョクデヒテイシタノガ、コノマエノセンソウデアロウ。

ニホントチュウゴクノカンケイニハ、ツギノヨッツノアリカタアアルトオモウ。
イチ、ドクリツセンソウ

ブリョクラモチイテ、ドクリツヲショウメイスル。

ニ、チョウコウ

チュウゴクジンノハツメイヒンニ、オカネヲシハラウ。

サン、ドクジロセン

ニホンジンドクジノハツメイヒンヲチュウシンニツカウ。

ヨン、オウベイニサンカ

アルファベットヲツカウセイカツ

イチハロンガイデ（ホロボサレルダロウ。）、ヨンモロンガイダロウ。ニカサンデナイノカ。

ジュウイチ

ロウドウガダイジカ、ニンゲンノロウドウガダイジカ。

2021.7.24

アルキビシイシャカイデハ、ニンゲンジタイニカチハナイダロウ。アルトスレバ、ロウドウスルニンゲンニカチガアル。ソレヨリモ、ロウドウニカチガアルトナル。ソレカラスルト、ロウドウスルノハ、ニンゲンデナクテモイイカモシレナイ。キカイヤエーアイアヤレバイイト。ソウイウドウグヲツカウト、ニンゲンガシツギョウスルカラ、アルシュノヒトニハコノマレナイ。シカシ、ロウドウダケガカチアアルトスレバ、ソウイウミライニモナル。ニンゲンノロウドウガダイジカ、ロウドウガダイジカハ、ミライヲキメルジュウヨウナギロンダロウ。

ジュウニ

植民地とは何か。

2021.8.6

ショクミンチハ、ドノヨウニシテデキルカ。ブリョクデソレガナサレルコトモアロウ（ソノバアイハ、センリョウカモシレナイ。）。シカシ、オオクハ、ケイザイメンデ、ソレガナサレルノデハナイカ。センエンヲビーガエーニカシタトスル。エーガナカナカセ

ンエンヲカエサナイト、ビーハ、エーノナニカヲモッテイコウトトスル。タブン、タダノショクジトイウノハソウナイ。カツドンガデテキタラ、カツドンッダイヲハラウヨウダロウ。キチントセイサンヲシテイキタイモノダ。

ジュウサン

植民個人が増える時代

2021.8.6

アルモノヲウケトリ、シハライヲシナイト、ショクミンチニナルトイウハナシヲシタ(●ホンショジュウニ「植民地とは何か。」2021.8.6)。コレハ、コジンニモイエエルダロウ。ナニカノダイキンノルイセキノシハライガフノウニナルト(つまり、マッタクハラエナクナルトダ。)、ソノヒトハ、カシヌシノショクミンコジンニナルダロウ。つまり、カシテニジュウゾクシタコジンニナルトイウコトダ(ショウヒシャキンユウハ、カエセナイバアイモフクメテ、キンリヲタカクシテイルカラ、ソノカギリデハナイ。)。ソレダトオモシロクナイダロウ。

オオテメディアガ、ヒトビトノコウドウニエイキョウヲアタエテイルトイウセツモアルガ、オオテメディアトイウヨリ、ケイザイテキナコウカンケンケイガ、ヒトノコウドウヲキメテイルトイエルノデハナイカ。

ジュウヨン

植民個人の時代2

2021.8.6

ショクミンコジンガフエル(●ホンショジュウサン「植民個人が増える時代」2021.8.6)。つまり、クニジタイハショクミンチニナラナイガ、アルコジンタチハ、ショクミンコジンニナルトイウコトデアル。センソウヲオコシテ、チャラニシテシマエトイウノモカンガエルヒトガイヨウガ、ナガイメデミルト、ソレデハチャラニナラナイ。ダカラマジメニヤルヒツヨウガアル。ヨウスルニ、クニデハナクテ、コジンノショウブトイウワケデス。

ジュウゴ

メダルの数とジーディピー

2021.8.20

マエニ、オリンピックデカクトクシタメダルノカズデ、ケイザイリョクヲハカレルト
カイタ（●『トウゲカラノケイザイガク』ゴジュウヨン、『デンキノナイトコロニハ、オ
ンドハナイ。』ヒャクゴジュウナナ、『トウゲカラノケイザイガク』ゴジュウサン、『デン
キノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャクゴジュウロク）。ジーディピートハロウド
ウノケッカダカラデア。ウンドウキョウギモ、ロウドウデアロウ。ジッサイニ、コンカ
イノトウキョウオリンピックデノ、カッコクノカクトクメダルスウト、カッコクノジー
ディピーヲナラベテ（データニハカケテイルクニモアル。）、ソウカンケイスウヲダシ
タ。ソウスルト、レイテンハチヲコエル。コレハ、シャカイカガクデハ、ツヨイソウカ
ンデア。ソウイウワケデ、メダルノカズデ、ケイザイリョクヲハカレルトイエソウダ。

メダルノカクトクスウハ、イチイ、イーユー、ニイ、エイレンボウ、サンイ、ガッ
シュウコク、ヨンイ、チュウゴク、ゴイ、ロシア、ロクイ、イギリス（タンタイ）、ナ
ナイ、ニホンダ。ニホンハ、セカイナナイノケイザイタイコクトイエ。チュウゴクハ、
ガンバッテモ、ヨンイデア。コレデセントウテキナガイコウヲシテ、オウベイニカテ
ルダロウカ。

ジュウロク

人より情報を動かした方が安い。

2021.9.4

ジョウシキノヨウニ、カイシャマデツウキンシテイタヒトガオオカッタオモウガ、
カンセンショウサワギデ、ソレガカワッテキタ。ジタクデモ、シゴトガデキルジャン
イカトイウワケデア。ツウキンニ、イチニチニセンエンヲカケテイタトスレバ、カイ
シャニカヨワナケレバ、イッカゲツデロクマンエンヲセツヤクデキル。コレハ、チイサ
クナイガクデア。メールデシゴトケッカヲオクレバ、ツキゴセンエンノヒヨウデスム
ダロウ（パソコンノイジヒハノゾク。）。ソレデスムナラ、ソノホウガイイダロウ。ヒ
トヲウゴカスヨリ、ジョウホウヲウゴカシタホウガヤサイトイウコトダ。アタリマエダ。
オモサヲハカッテミルトイイ。

サテ、シゴトトハナンダロウ。ケッキョクハ、ナニカラダレカニワタスコトデハナイカ。
モノダツタリ、ジョウホウダツタリオカネダツタリダ。コレヲウゴカストシゴトニナ
ルトイウコトダ。ウゴカサナイト、シゴトデハナイ。コレニメヲツケタンダロウ。ガッ
シュウコクジンハ、コレラミツツノイドウニ、カンスルビジネスデ、イチバンヲメザス
ト、キュウジュウネンダイニシタ。オンラインショップハツヨイシ、ソフトウェアヤカ
ンレンサービスモツヨイ。ヨウスルニ、シゴトヲタスケルコトヲシゴトトシタワケダ。
コレニハ、フケイキハアッテモ、イツマデモツヅクシゴトデア。シゴトノインフラト
モイエシゴトデア。ニホンジンモ、コレガマエカラワカッテイタラ、カイガイデモ
ツヨサービスガデキタカモシレナイ。シカシ、キヅイタダケマシダ。コノシゴトノイン
フラギョウデ、カイガイゼイトキョウソウスレバイイダケデア。ナニカラタスケルシ
ゴトデア。

リョウリヲミセニタベニイッタハウガ、コストガヒクイカハカンガエヨウデアロウ。シカシ、ブツリガクデイエバ、ゴキロノミチノリヲ、ロクジュッキロノヒトガオウフクスルヨリモ、イッキロノリョウリヲハコンデモラッタハウガエエネルギーハスクナクテスウ。ソウイウコウリツカスルナニカガアリソウデアル。

ジュウシチ

レイバーか、レバーか。

2021.9.16

コウジョウニセイヒンヲツクルキカイライレル。ソウスルト、テサギョウデソレヲツクッテイタヒトガシツギョウスル。ソウヤッテ、ロウドウシャ（レイバー）ヲダイジニシナイキギョウモアル。レイバージャナクテ、レバーヲダイジニスルワケデアル。レイバーヲツカワナクナルト、ソノヒトガタベテイケルカワカラナクナル。ソレヲドウカイショウスルノダロウ。

ジュウハチ

社会構造式1～マルクス主義の行方

2021.9.16

マエニ、コラムデ、タテモノノツヨサハシャカイシュギノツヨサニハンピレイスルトイウハナシヲシタ（●『時事レポート2017～2020』「125. なぜ建物の寿命が短くなったのに、「品質が良くなった。」なのか」）。

ピー（タテモノ）イコール エスオーシー（シャカイシュギ）ブンノイチ

デアル。

コレハ、タテモノダケニカギラナイデアロウ。マエカラ、シャカイシュギダト、セイヒンノヒンシツガワルクナルトイッテイル（●『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ニジュウハチ）。ダカラ、

ピー（セイヒン）イコール エスオーシーブンノイチ

ダロウ。

ヒョットシタラ、ロウドウシャトカニンゲンモアテハマルカモシレナイ。ニンゲンモ、

セイヒントイウメンガアルカラダ。ソレダト、

エルエー（ロウドウシャ）マタハ、ピーイー（ニンゲン）イコールエスオーシーブ
ンノイチ

ダ。

オソロシイコトニ、エスオーシー（シャカイシュギ）ガツヨイホド、ロウドウシャ
（ニンゲン）ガワルクナッテシマウ。シャカイシュギニ、ロウドウシャ（ニンゲン）ガ
サクシュサレルワケダ。ソノリエキハシャカイシュギシャノトコロヘイクンダロウカ。
シホンカハシャカイシュギシャヲサクシュシ、シャカイシュギシャハ、ロウドウシャヲ
サクシュスルノダロウカ。ジュンスイナシャカイシュギダト、シャカイシュギシャハイ
ラナイハズデアル（ナカヌキスルノハオカシイカラ）。ダガ、シホンカガイナイト、ロ
ウドウシャガマズシクナル。シャカイシュギシャハ、シホンカラテキトスルガ、シャカ
イシュギシャジタイガテキノヨウデアル。シホンカラシャカイシュギノカワリニオイタ
ラドウカ。

ピー イコール シーエー（シホンカ）ブンノイチ

デアル。

シホンカガオオイホド、セイヒンノシツガワルクナル。キョウキュウガマニアワナイ
ノダロウ。

エルエー（ピーイー）イコール シーエーブンノイチ。

シホンカガオオイホド、ロウドウシャ（ニンゲン）ガワルクナル。マルクスガイイタ
カッタノハ、シホンカガ、デモ、シャカイシュギガ、デモナクテ、コノ、

ピー（エルエー、ピーイー）イコール エックスブンノイチ

トイウシキノコウゾウガワルイトイウコトデハナイカ。コノママデハ、シホンカデモ、
シャカイシュギデモカワラナイ。

ジュウキュウ

歴史は進んでいる

2021.9.16

レキシヲトジルトイウカンガエカタガアル。レキシガトジテイルト、シンボガナイ、ア
タラシイコトガオコラナイ。トナル。ソレマデニアッタシゲンダケデセカイガウンエイ
サレルカラダ。アルテイドザイサンヲモツテイルヒトナラ、ソレデモイイダロウ。ギャ
クニ、レキシガススンデイルト、キョウソウニマケカネナイ。ダカラ、シュキュウハト
ナツテ、ケンエキヲマモルカカモシレナイ。ダガ、ワカイヒトハ、ソモソモザイサンガナ
イカラ、ソレデハコマルトナル。ワカモノニハ、ミライシカモツテイルモノガナイ。ソ
ノ「ザイサン」ヲムコウニシテシマウノガ、レキシヲトジルダ。

ワタシハ、チャレンジャーダッタカラ、ドンドンレキシヲススメタ。ミライハヨミニ
クイ。アタラシイナニカガデテクルカラダ。レキシガトジテイレバ、ケイサンドオリニ
シカナラナイ。ダガ、ダカラコソタノシイ。ドンドンチョウセンシテイッテホシイトオ
モウ。「サコク」ダナンテイッテ、シュキュウハニコビルナ。ワカイヒトニハ、ミライシ
カナイノダ。ニホンイガイノセンシンコクデハ、マダマダヤルキダ。アキラメテハイケ
ナイ。ワカイヒトハ、ニホンガイチバンカ、ニバンダッタトイウケイケンガナイダロウ。
シラケテ、ドンドンジュンイヲオトシテイケンジャツマラナイゾ。

ニジュウ

社会構造式2～古代の生き方

2021.9.17

ピー（エルエー、ピーイー）イコール エックスブンノイチ（●ホンショジュウハチ
「社会構造式1～マルクス主義の行方」2021.9.16）

ピーハセイヒン、エルエーハロウドウシャ、ピーイーハニンゲン。エックスニハ、オ
ウヲイレテモイイシ、シホンカヲイレテモイイシ、シャカイシュギヲイレテモイイ。ド
チラニセヨ、エックスガオオキクナレバ、ロウドウシャナドガクルシム。

カリニ、エスイー（セイジカ）ヲイレヨウ。

イチ エルエー イコール エスイーブンノイチ。

コレダイクナラ、セイジカノカズヲヘラシタホウガ、ロウドウシャハラクニナルトイ
エル。

セイジカカラミルト、

エスイー イコール エルエーブンノイチ。

ナンデ、ロウドウシャガワリザンヲクラウカトイッタラ、ゼイキンガアルタメダロウ。
モシ、ゼイキンヲナクセバ、

ニ エスイー イコール エルエー

ニナル。

コレダト、ロウドウシャガセイジカトイウコト。ムカシノオウケンヤ、キンダイコッカ
カラシタラカクメイダロウケド（ソノセイリツマエニハアッタダロウ。）、コウスルテハ
アル。

チュウゴクハ、イチノホウニススムノカ、ニノホウニススムノカ。ホカニモヤリカタ
ハアルダロウケド。ドウナンデショウネ。

ニジュウイチ

国際競争力の作り方1

2021.9.26

日本人の国際競争力は30位くらいと言われる。トップが合衆国人で、日本人の1.4
倍はある。どうやったら、合衆国人に負けないか。単純には1.4倍働けば良い。

一つ面白いデータがある。古いデータだが、合衆国人は、年間50冊の本を読むとい
う。私は現状40冊だ。これを50冊にもっていけば、競争力がつくのではないか。あ
ながち間違いではないと思う。

ニジュウニ

ゲームをしていると給料が下がる。

2021.10.7

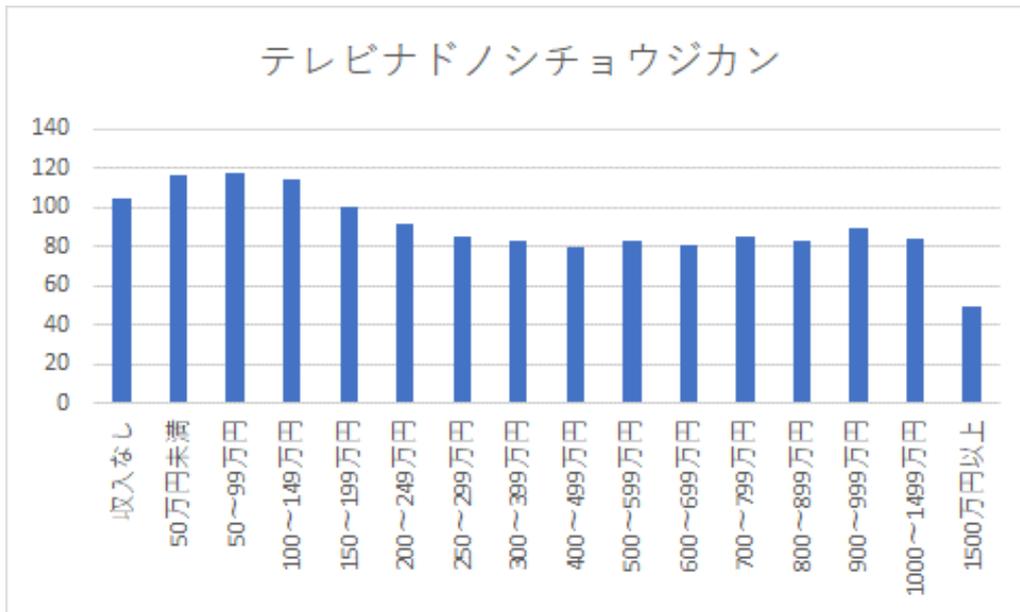
マエニ、ワタシハカイガイデクラシテイタ。ソノコロ、ワタシハコドモダッタノデ、ビデオゲームヲヨクヤッタ。ソウイウセダイダ。マタ、ゲームセンターニモヨクイッタ。イマカンガエテミルト、ソノゲームセンターニハ、アマリゲンチノコドモガイナカッタ。ナゼカ。ベンキョウヲシテイタノデハナイカ。ヨウスルニ、ニホンジンノコドモハアソンデイテ、ゲンチノコドモハベンキョウシテイタトイウコトデアル。ソノクニハ、ケイザイテキニチョウシガイイラシイ。イッポウ、ニホンジンハ、ハイキンテキニ、キュウリョウガサガッタトイウ。ゲームデアソンデイタコト、ベンキョウシテイタコニハ、シゴトノメデサガツイタカノウセイガアル。ヨウスルニ、ニホンジンハ、ゲームヲシテイタカラ、キュウリョウガサガッタノデハナイカ。「ニューシャカンレイキ」トイウノモ、ゲームデアソンデイタカラオコッタカノウセイガアル。イマモマタ、ゲームデアソンドイルヨウナラ、キュウリョウハサガルノデハナイカ。ホンデモヨンデ、ベンキョウシタホウガイイノデハナイカ。チョットマエノデータダト、ガッシュウコクジンハ、ネンニハイキンゴジュッサツヨムソウデアル。

ニジュウサン

テレビを見ているも給料が下がる。

2021.10.7

テレビヲミテイルト、キュウリョウガサガルカモシレナイ。セイカクニイウト、テレビヲミタカラ、キュウリョウガサガッタノカ、キュウリョウガサガッタカラ、テレビヲミルノカハワカラナイ。シカシ、トウケイデータ（総務省『平成28年度社会生活調査』）ヲミルト、ソウイウコトガイエソウダ。ビデオゲームヤテレビハ、カネモチガミレバイイダロウ。カネモチガハタライテ、ビンボウニンガアソンドイルノデハショウガナイトオモウ。



k o r 01-01.png

ニジュウヨン

ニホンジンノキュウリョウガサガルワケ

2021.10.20

マエニ、コクダカノハナシヲシタ（●『時事レポート2017～2020』「81. 日本経済がまわるわけ」）コクナイデハ、キュウセンオクエンテイドノコメシカツクラレテイナイトイウハナシダ。コレデハ、スベテノニホンジンガマンゾクニタベラレナイ。ニホンハ、カコウボウエキノクニトイウコトデ、イチジハボウエキデカセイデイタ。シカシ、イマデハ、アカジガデタリ、クロジガデタリダ。カワリニカイガイヘノトウシデ、ニジュツチョウエンクライカセグ。つまり、ニホンジンノシュウニュウハ、コメヲツクッタキュウセンオクエント、ケイジョウシュウシノニジュツチョウエントイウコトニナル。

コレハ、ニホンライエノヨウニミタバアイデアル。ソノナカノトリヒキデ、ゴヒヤクチョウエントカガウゴイテイルガ、ソレハナイブデノコウカンニスギナイ。シサンガアルカラ、ソノコウカンノスウジ（ジーディピー）ガオオキクナル。シサンガスクナケレバ、アマリコウカンガクオオキクナラナイダロウ。シサンヲフヤシテイルノガ、サキノニテンデアル。

ニホンジンニトウブンニワケルト、ネンカンニジュウマンエンホドシサンガフエテイルコトニナル。シカシ、ドウモユタカニナツテイルトハカンジヅライ。ソレハナゼダロウ。ニホンジンハ、ショクリョウヲネンカンドレクライタベテイルダロウ。カケイチョウサノスウジ（ソウムショウ「ニセンニジュウネンドカケイチョウサ」）デイエバ、ツキノショクヒガ、ヒトリアタリ、サンマンエンゼンゴ。ネンカンニホンジンゼンタイデ

ヨンジウツチョウエンホドツカッテイルコトニナル。コレハ、サキノスウジトカンガエ
レバ、シュウニューノバイタベテイルコトニナル。ソレデハユタカニナルハズハナイ。

イマノニホンジンノヤリカタハ、シヨクリョウヲセツシュシテ、ウンコニシタアト、
カワニナガシテシマウコトガオオイ。ヒリョウニナルハズナノニデアル（●『テンボウ
ダイカラノケイザイガク』ヒャクサン、『シツギョウヲヘンピンシテハイカガカ。』ハチ
ジュウハチ、『ものみダイからのケイザイガク』ハチジュウよん、『オンガクイチエンのジ
ダイ』ヒャクななジュウゴ、『ものみダイからのケイザイガク』ななジュウサン、『オンガク
イチエンのジダイ』ヒャクジュウロク、『ものみダイからのケイザイガク』ロクジュウロ
ク、『オンガクイチエンのジダイ』キュウジュウキュウ、『ものみダイからのケイザイガ
ク』ロクジュウよん、『オンガクイチエンのジダイ』ハチジュウよん）。ツマリ、シヨウヒ
シテイルワケダ。ナクナッテシマウトイウコト。ソウスルト、カケイハ、ニジュウチョ
ウエン、ヒトリアタリニジュウマンエンノアカジデアル。ツマリ、ネンネンマズシクナ
ルノデアル。ツマリ、イマノニホンジンハ、シサンヲキリクズシテイルワケダ。ナイブ
ノコウカンヲタクサンシテモ（ジーディピーヲアゲテモ）、ソウタイトシテノカケイハ
ユタカニナラナイ。ダカラ、ジーディピーセイチョウリツニマドワサレテハイケナイ。

コレドウヤッテカイショウシテイクカハ、ツギニカクコトニスル。ケイエイシャノ
タチバカライエバ、マイトシヒトリアタリニジュウマンエンノアカジトイウコトハ、ニ
ホンジンノハンブンガロウドウシャトスルト、マイトシヨンジウマンエンブン（ロウ
ドウシャガシュウニューヲエルカラ）、キュウリョウヲサゲルハズデアル（シヨクセイ
カツガカラナイカギリ）。ハイキンキュウヨガヨンヒャクマンエントイウカラ、コン
ゴジュウネンタテバ、キュウリョウハレイエンニナッテシマウ（シヨクセイカツガカワ
ラナイト、マイナスノキュウリョウモアルダロウ。）。

キュウリョウヲサゲナイノナラ、リストラデアル。キュウリョウガマイトシジュッパ
ーセントズツサガルノダカラ、マイトシジュッパースセントズツヘラシテイケバイイ。マイ
トシロップィャクマンニンヲジンインセイリスレバイイトナル。

コノドチラカガ、マタハ、ソノヘイヨウヲシヨウトスルダロウガ、ケツキョクハ、シヨ
クセイカツノカイゼンガデキテ、カケイハクロジニナル。トリアエズ、シャカイシュギナ
ラ、ジュウネンゴニハ、ハイキntenキナロウドウシャハ、タダバタラキニナルシ（シヨ
クリョウハハイキュウサレルダロウ。）。トリアエズ、ジュウシュギナラ、コレマデノ
キュウリョウヲモラッテハタラクヒトハ、ホンノヒトニギリトナル。

イマノニホンジンハ、ホウシヨクラシイガ、ジツジョウハ、タベルノガヤットトイウ
コトダ。

ニジュウゴ

ニホンジンガマズシクナラナイホウホウ イチ

2021.10.20

ジーディピーガゴヒャクチョウエントカイッタッテ、ソレハ、ナイブノコウカンノモ

ンダイ。モットイエバ、ソレダケ、ナカネキ（アイダニハイッテヌクコトノイ）ガサ
カンドトシメシテイルニスギナイ。ソレガフエタッテ、アマリヨロコバシイコトデハナ
イ（セイチョウリツゴパーセントダッタラ、コウカンノハヤサガヒャクゴパーセントニ
ナッタト。）。モンダイハ、イッチョウエンノコメノセイサント、ニジュウツョウエンノ
ケイジョウシュウシガアリ（●ホンショニジュウヨン「ニホンジンノキュウリョウガサ
ガルワケ」2021.10.20）、ソノゾウカブンノハンイデドウセイカツスルカデアル（ソ
ノハンイデオサマレバ、ノコッタブンダケシサンガフエルシ、ゾウカブンヲコエレバ、コ
エタブンダケシサンガヘッテイク。）。

ショクリョウノコウニューガクハ、ニホンジンゼンタイデ、ネンカンヨンジュウツョ
ウエン。ゾウカブンダケデタベテイコウトスレバ、コレヲスクナクモニジュウツョウエ
ンニシナケレバナラナイ。ハンブンニデアル。

グタイテキニイウト、ツキニヒトリアタリイチマンゴセンエンデオサメレバイイ。イ
チニチゴヒャクエントイウコトダ。コレガ、ニホンジンノジツリョクニアッタヘイキン
テキナショクジシシュツトナル。

ホカニ、ウンコラムダニシナイヨウニ（ヒリョウニナル。●ホンショニジュウヨン、
『テンボウダイカラノケイザイガク』ヒャクサン、『シツギョウヲヘンピンシテハイカガ
カ。』ハチジュウハチ、『ものみダイからのケイザイガク』ハチジュウよん、『オンガクイ
チエンのジダイ』ヒャクななジュウゴ、『ものみダイからのケイザイガク』ななジュウサン、
『オンガクイチエンのジダイ』ヒャクジュウロク、『ものみダイからのケイザイガク』ロ
クジュウロク、『オンガクイチエンのジダイ』キュウジュウキュウ、『ものみダイからのケ
イザイガク』ロクジュウよん、『オンガクイチエンのジダイ』ハチジュウよん）、ゲスイ
ショリジョウデヨウブンヲチュウシュツスルキカイヲツクレバイイダロウ。ヒリョウト
シテツカエバ、ノウギョウノタシニナル。コンナモクヒョウデアロウカ。ウンコトイウ
シサンヲカワニナガシテシマウカドウカノモンダイダ。

ニジュウロク

記録に挑戦

2021.10.27

ワタシガショウガクセイノコロニ、ウンドウノデキルセンパイガイタ。ワタシハ、ソ
ノヒトヲロールモデルニシテイタブンガアル。つまり、モクヒョウダ。トキョウソウ
ヤスイエイデ、ソノキロクニセマレルヨウニ、ドリョクシタ。シカシ、ソノセンパイハ、
ヤガテテンコウシテシマッタ。ソレデ、モクヒョウガナクナッタ。ソレカラハ、グルーブ
トカノコウユウカンケイトウソウヤ、オンガクナドヲヤリハジメタ。タンジュンニイエ
バ、フリョウカシタノダロウ。ワタシヨリウンドウノデキルセンパイガイナクナッタカ
ラダ。モクヒョウヲウシナイ、ウンドウガタノシクナッタカラダ。ソウヤッテ、トップ
ヲハシッテイテモ、モクヒョウヲミウシナワズニハシルノガ、ホンモノノアスリートダ
ロウ。シカシ、トウジノワタシハ、ソレガガデキナカッタ。ヒトハ、キロクニチョウセ

ンシテイルウチハマトモダ。キロクニチョウセンシルコトヲヤメタラ、イジメヤグループトウソウ、ヨウスルニ、ダレガワルイトカイイハジメルヨウニナル。ソレデハショウガナナイノデ、キロクニチョウセンシタホウガイイダロウ。ソノホウガタノシイシ。

ニジュウナナ

「一億総中流」という構造～「構造改革」とは何か。

2021.10.29

ワタシハ。ニジュウネンホドマエカラ、フキョウダトオモッテイル。イヤ、フツウナノカモシレナイガコウゾウテキナモンダイダト（●『テンボウダイカラノケイザイガク』ニヒャクニジュウイチ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ヒャクキュウジュウキュウ、『テンボウダイカラノケイザイガク』ニヒャクゴ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ヒャクゴジュウナナ、『テンボウダイカラノケイザイガク』ヒャクキュウジュウキュウ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ヒャクゴジュウ、『ものみダイからのケイザイザイガク』ヒャクサンジュウよん、『スーペリアーをみつけた。』ヒャクロクジュウハチ、『ものみダイからのケイザイガク』よんジュウイチ、『よろこぶゲンシジン』ヒャクサンジュウイチ）。ソレハ、シゴトサキデ、シゴトヲヘラサレタリシタカラソウオモッタ。サービスギョウハ、モロニフキョウニエイキョウサレル。ゼイタクヲアツカウギョウシュダカラダ。「コウゾウカイカク」トイッタコイズミ、タケナカロセンハ、ケッコウヒョウバンガワルイ。チョットマエノハナシダガ、「シンジュウシュギ」ニヨッテ、ヒンプノカクサガヒロガッタトカ、ヒセイキコヨウガフエタナドトヒハンサレル。

トコロデ、ソノ「コウゾウ」トハナンデアロウ。ワタシモ、イクラカ「コウゾウ」ノコトニゲンキュウシタ（●カンマツイチバン、ブツリガクノハナシハノゾク。）。コウゾウハ、スクナクトモ、ダレカノシンリコウゾウダトカイタ。ソノシンリコウゾウトハ、ナニカ。シンリコウゾウダッタラ、コトバヤオモイガアルハズデアル。ソレハ、「イチオクソウチュウリュウ（フルクハイチオクソウ〇〇デアル。）」トイウコトバデハナイカ。

ムカシノハネダクウコウノハナシヲシタ（●『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャクゴジュウイチ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ナナジュウサン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヨンジュウロク、『ものみダイからのケイザイガク』よんジュウ、『よろこぶゲンシジン』ヒャクニジュウゴ）。ソコニハ、ヤキソバトホットドッグヲウルヨウナミセガアッタ。ホカニハ、レストランナドナカッタトオモウ。ソレヲタベルクライガニホンジンノアリカタデアッタトオモウ。ソノヤキソバヲタベルクライノ「イチオクソウチュウリュウ」ハ、タッセイサレタノダトオモウ。シカシナガラ、ハンバーグヲタベルクライノ「イチオクソウチュウリュウ」ハタッセイサレテイナイ。サンビャクエント、ゴヒャクエンダッタラ、イッテンロクバイノケイザイセイチョウガヒツヨウダ。コレヲタッセイシルコトガデキルカ。トウジノセイジカハ、オソラクムズカシイトカンガエタノデハナイカ。

だから、ソノシンリコウゾウニメヲツケタ。「イチオクソウチュウリュウ」トイウコウゾウデアル。ゼンインガゴヒャクエンノハンバーグヲタベルノハムズカシイ。シカシ、フユウソウガイチマンエンノテッパンヤキヲタベルノハ、トメヨウトハオモワナイ。サンビャクエンノヤキソバヲタベツツケテモイイ。タマニ、ゴヒャクエンノハンバーグヲタベテモイイ。ソノヨウニ、センタクノジユウトイウシソウガ、ソノ「コウゾウカイカク」ノシュチュウダッタノデハナイカトオモエル。シャカイシュギノセイトウナラ、「イチオクソウチュウリュウ」ヲイジデアロウ。イマハ、ムシロキュウリョウガサガッタトイウノデ、サンビャクエンノヤキソバヲタベツツケルノモムズカシイカモシレナイ。

ジユウヲミトメルカ（つまり、ナニヲタベテモヨシトスルカ）、ヤキソバトソレニチカイタベモノヲタベルコトシカミトメナイカデアル。イマハ、モットキビシイカモシレナイ。ワタシニイワセレバ、ヒャクロクジユウエンノカップラーメンニシナサイトナル。デモ、ワタシハ、ジユウデシヨト、キホンテキニハ、オモッテイル。

ニジュウハチ

「一億総中流」の構造はなおせるか。また、直さなくて良いか。

2021.10.29

マエニ、シャカシュギタイセイヲコワスホウホウヲカイタ（●『テンボウダイカラノケイザイガク』キュウジュウ、『シツギョウヲヘンピンシテハイカガカ。』ナナジュウニ、『ものみダイからのケイザイガク』よんジュウニ、『よろこぶゲンシジン』ヒャクよんジュウサン）。ソレハ、ミンナガヤキソバヲタベテイルトキニ、ダレカニテッパンヤキヲタベサセルトイウヤリカタデアル。「ワタシモ、テッパンヤキヲタベタイ。」トナルダロウ。ソレデ、テッパンヤキヲダスミセガフエル。ソウヤツテ、チョキングアホンライデキルノニ、テッパンヤキヲタベルコトニヨツテ、ザイサンガデキナクナリ（タイサイボウト、アセトショウベントウンコニカワル。）、ケツキョク、ソノタノメンデマズシクナル。マズシクナルト、フマンモタカマルダロウ。ソレデ、ソノシャカイシュギタイセイハオワル。マエニ、ムカシノハネダクウコウバイテンノハナシヲシタ（●ホンショニジュウナナ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャクゴジュウイチ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ナナジュウサン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヨンジユウロク、『ものみダイからのケイザイガク』よんジュウ、『よろこぶゲンシジン』ヒャクニジュウゴ）。ヤキソバトホットドッグクライシカウツテイナカッタトイウハナシデアル。（ワタシガミタノハ、）ハチジュウネンダイカラキュウジュウネンダイニカケテノコトダガ、ニホンジンハ、ヤキソバクライナラ、ダレデモタベラレタトイウコトデハナイカ（ニタヨウナミセトシテ、エキノタチグイソバヤガアゲラレルトオモウ。）。

モットモオオイジュヨウニ、タイオウスル。コレハマトモダ。ナカニハ、ステーキヲタベタイヒトモイタカモシレナイ。シカシ、ソノナニジュヨウガナカッタノダロウ。だから、オカナイ。コレモワカルハナシダ。

「イチオクソウチュウリュウ」ダッタトイウコトヲイウヒトガイル。（マタ、シンジュ

ウシュギセイサクニ、ソレガコワサレタトイウイイカタヲスルヒトガイル。)ワタシニイワセレバ、「イチオクソウヤキソバ」トカ「ヤキソバソウチュウリュウ」ハ、ソノトキアツタノダロウ。タダ、「イチオクソウステーキ」トカ「ステーキソウチュウリュウ」ハデキナカッタシ、イマデモデキテイナイ。トウゼンダ。ネダンガ、サンビャクエント、セングヒャクエントイウヨウニ、ゴバイノヒラキガアル。ソノ「ヤキソバソウチュウリュウ」ノトキカラ、ゴバイモケイザイセイチョウシテイナイ。ゴバイハタライテイルヒトダッテスクナイダロウ(ゴヒャクエンノハンバーグダッテ、ソウチュウリュウハムズカシイトオモウ。)

「ヤキソバ」ヲタベテモ、「ステーキ」ヲタベテモジユウダトスルノガ、ジユウシュギナリ、シンジユウシュギダロウ。ニホンジンモ、イマノハネダクウコウヲミレバワカルトオモウガ(ヒョットシタラ、「ヤキソバ」ヲウツテイルミセハナイカモシレナイ。)、イロンナセンタクヲスルコトヲヨシトシタ(チュウカヤヨウフウヤラスシナド、イロイロナミセガアルノデハナイカ。)。ソレハ、セイジダケノモンダイデハナイ。モウスデニ、シャカイガソウナツテイル(イチブ、タチグイソバノヨウナミセガアル。)

イマデモ、「ヤキソバ」ダケヲタベテイルヒト(ヒユテキナイミダ。)モイルカモシレナイ。シカシ、ヒロクミレバ、ソノ「ヤキソバソウチュウリュウ」ハクズレタダロウ。イヤ、「ヤキソバ」ヲタベナイトイウイミデダ。ソレハ、ニホンノシャカイシュギハナオセルノカ。マタ、「イチオクソウヤキソバ」ニモドセバイイトハイエル。ソレニモドセルノダロウカ。

タバコニジユウゼイヲカスヨウニ、テッパンヤキヤステーキヤヤキニクニ、ジユウゼイヲカシ、ヒトビトノショクヨクヲヤスイモノニウツシテイクコトハデキルダロウ。シカシ、テッパンヤキヤステーキヤヤキニクヤヲ、ヤキソバヤニカエルトイウノハ、アマリカシコイトハオモエナイ。ナカニハ、ソレヲヤッタハウガイイトイウヒトモイルカモシレナイ。

ケンポウニ、「ショクノジユウ」トイウキジュツハナイガ、ナニヲタベルカハ、ケツキョクハ、ジユウナノデナイカ。ソレゾレノセンタクデアルヨウナキモスル。タダ、「ヤキソバ」ヲタベツツケラレルセンタクシハ、アツタハウガイイトオモウ。クニトシテハ、「サイテイゲンノセイカツ」ヲ、ツマリ、ヤキソバ(モットヤスイリョウリカモシレナイ。)ヲタベツツケラレルヨウニ、ホショウスレバイイノデハナイカトオモウ。

ニジユウキュウ

尖閣防衛で予想されるかもしれない代償

2021.11.2

ナナジユウネンホドマエ、ニツチュウセンソウトタイヘイヨウセンソウノケッカトシテ、キョクトウグンジサイバンガヒラカレタ。コレニヨリ、ハイセンシタニホンノシドウシャ、ショウヘイガサバカレ、シケイトナルモノモアツタ。ショウリシタレンゴウコク(ガッシュウコク、エイコク、ランコク、チュウカミンコクナド)ハ、ニホンジンヲ

サイバンデサバクコトニヨッテ、センソウヲトリアエズオワラセヨウトシタラシイ。ソノサイバンヲ、ニホンセイフガウケイレルコトニヨッテ、コウワノミチガヒラカレタ。サンフランシスココウワジョウヤクノハッコウニヨッテ、トリアエズ、センジデハナクナッタ。ニホンセイフモ、ドクリツヲカイフクシタ。コレガナナジュウネンイジョウマエノセンソウノユクエデアル。

イマ、ニホンハ、モシカスルト、チイサイニセヨ、タコクトセントウジョウタイニナルカノウセイガタカマッテイル。グタイテキニハ、チュウカミンコクトチュウカジンミンキョウワコクトノアイダノキンチョウ、マタ、センカクショトウナドデノ、チュウカジンミンキョウワコクトノショウトツノカノウセイデアル。ゼンシャニツイテハ、ニホンジンガ、ソレニカカワルカハギロンガアロウ。

センゴマモナクハ、ニホンハ、チュウカミンコクセイフヲ、チュウゴクノダイヒョウセイフトシテイタ。ソレハ、タノセンシンコクナドモドウヨウデアル。チュウカミンコクセイフハ、ハジメチュウゴクタイリクニキョテンヲオイトイタガ、チュウカジンミンキョウワコクトノタタカイノスエニ、タイワントウニニゲ、ゲンザイモタイジシテイイル。ハチジュウネンダイマデハ、チュウカミンコクノソウトウショウカイセキトソノココドモノショウケイコクガセイケンヲニギッテイタ。ソノアイダハ、チュウカジンミンキョウワコクトノセントウニソナエ、カイゲンレイガシカレテイタホドデアル。

キュウジュウネンダイニ、セシュウヲシテイナイソウトウガセイケンヲニギリ、チュウカジンミンキョウワコクトハナシヲスルヨウニナッタ。ソノヒトツガ「ヒトツノチュウゴク」トイウゴウイデアル。ツマリ、チュウゴクハ、ソノトウチガ、チュウカミンコクニヨッテオコナワレルニセヨ、チュウカジンミンキョウワコクニヨッテオコナワレルニセヨ、ヒトツデアルトイウコトダ。ソノゴ、チュウカミンコクハ、ミンシュカシタガ、ジユウドガマシタケッカカ、タイワントシテドクリツスルトイウカンガエカタモデテキタ。チュウカミンコクノヒトノアイダデハ、ヒトツノチュウゴクヲミトメルカンガエカタト、タイワンドクリツナドノカンガエカタガアルトイウコトダ。コノコウシャノカンガエカタヲ、チュウカジンミンキョウワコクハ、ゴウイイハنداトミトメナイ。チュウカジンミンキョウワコクノグンガゾウキョウサレタコトニヨリ、チュウカミンコクハ、コクボウノムズカシサガショウジテイイル。

コレニツイテ、ジユウシュギシヨコクハ、チュウカミンコクヲマモロウトスルウゴキヲミセハジメタ。ソレナラ、ニホンガサンヨスベキダトイウカンガエカタガアル。シカシ、ニホンセイフモ、ヒトツノチュウゴクトイウゴウイヲショウニンシタトオモワレル。サイキンハ、ソウカンガエナイセイジカガフエテイイルラシイガ、コノショウニンヲドウトリアツカウカトイウモンダイハアルダロウ。ナナジュウネンダイニハ、チュウカジンミンキョウワコクトノセイフガ、チュウゴクガ、チュウゴクノダイヒョウセイフトセシンシヨコクハアラタメタヨウニモミエル。コウシタチュウカジンミンキョウワコクトノハナシヲホゴニシテ、チュウカミンコクヲオウエンスルコトガデキルダロウカ。ゴウイヤキョウテイライッポウテキニハキトイウノハ、アマリコノマシクナイダロウ。ダカラチュウカミンコクト、チュウカジンミンキョウワコクトノタタカイニ、ニホンジンガサンヨスルノハ、ノゾマシクナイカモシレナイ。

ニホンジンガ、チュウカジンミンキョウワコクトタタカッタバアイノヒトツノカノウ

セイノアルヨソクガアル。センカクショトウノボウエイデモ、ノゾマシケツカニナラナイカモシレナイ。ソレハ、セントウシュウケツゴニ（ドチラガカッテモオナジカモシレナイ。）、キョウトウグンジサイバンガヒラカレルカノウセイガアルトイウコトダ。ナナジュウネンホドマエハ、チュウカミンコクガサンカシテイタトオモワレルガ、ソノケンリヲ、チュウカジンミンキョウワコクガ、ケイショウシイタバアイ、チュウカジンミンキョウワコクニヨッテ、キョクトウグンジサイバンガハツギサレルカモシレナイ。

ニホンノケンポウニハ、センリョクノフホジトイウコウモクガアル。ゲンジツテキナウンヨウノモンダイトシテ、ニホンジンノダイタスウノアイダデハ、ジエイタイトイウボウエイリョクハミトメラレテイルガ、コノコウモクガアルユエニ、キョクトウグンジサイバンデハ、タタカワセタシドウシャ（セイジカダロウ）ヤ、タタカッタジエイカンガムザニナルトハオモエナイ。ソウイウモンダイガアルニモカカワラズニ、チュウカジンミンキョウワコクトタタカウノハ、イイガナモノカトオモウワケデアル。カイゼンモカノウデアロウ。

サンジュウ

飲食にお金を使うと、給料が下がる。～欧米ではジィディピーがのびて、日本ではのびないわけ

2021.11.4

ニホンジンハ、ネンシュウノニジュウナナパーセントヲシヨクヒニツカウトイウ（ソウムショウ「ニセンニジュウネンドカケイチョウサ」）（フルイデータダガ、ガッシュウコクジンノニバイ、エイコクジンノイッテンロクバイナドデアル。●『ジジレポート2017～2020』「120. 日本人は欧米と比べて豊かになれるか3」）。ガクニシテ、ハイキンヤクロクジュウマンエンデアル。

タベタモノハ、イマハ、スイセンベンジヨニナガスコトガ、トシブデハオオイダロウカラ、ナクナッテシマウモノニ、ネンシュウノニジュウナナパーセント（ロクジュウマンエン）カケテイルコトニナル。ナクナルモノニオカネヲカケルトイウコトハ、ザイサンニナラナイトイウコトデアル。マタ、テンバイモデキナイ。コウイウモノニオカネヲカケテイルト、ジィディピーハ、ソノイッカイブンシカアガラナイ。テンバイデキルモノナラ、ニカイ、サンカイトケイジョウデキル。ジィディピーガアガラナイトイウコトハ、ウリアゲガノビナイワケダカラ、キュウリョウモノビナイ。ヨウスルニ、シヨクオカネヲカケルト、キュウリョウガアガラナナイワケデアル。

マエニ、ニホンノケイジョウシュウシノハナシヲシタ（●ホンショニジュウゴ、ホンショニジュウヨン）。コレダト、ニジュウツョウエン、ヒトリアタリニジュウマンエンガ、ソノトシノクロジブンニナル。ダカラ、シヨクヒヲネンカンニジュウマンエンニ（クロジデシヨクリョウヲユニユシテイルメンモアルカラ、ヨンジュウマンエンニ）オサエラレレバ、ザイサンガデキルトイエル。ゲンジョウノサンブンノイチ（サンブンノニ）ノガクデアル。ソレヲコエルブンハ、シサンカラケズラレルコトニナル。アナタヤ、

カイシャヤ、クニノデアル。トイウコトハ、キギョウガシュクショウスルヨウナモノダカラ、キュウリョウハサガルトナル。ヨウスルニ、ビショクヲスルカラ、キュウリョウガサガルワケデアル。ショクリョウブンヤニコウキョウトウシヲスルト、「ケイキ」タイサクデハナクテ、「キブン」タイサクニナルワケダ。

サンジュウイチ

他の分野に投資した方が良いのではないか。

2021.11.4

食料に公共投資をすると、そんなにジィディピーがのびない。消えるもの（旅行、イベント）に公共投資をしてもやはりジィディピーはそんなにのびない（複次効果がないから）。観光産業向けの施策と思われるが、観光産業は、温暖化防止のために、飛行機などの飛行距離を50%にするだろうから（温室効果ガス50%削減）、海外からの観光客の数が半分になる。それなら、「go to」キャンペーンを、半分にして、他の分野でジィディピーを伸ばしに行った方が良いのでは。

サンジュウニ

気候変動対策について～失敗したらどうなるか

2021.11.7

若者たちが、地球温暖化対策で怒っている。なぜ、彼らが怒るのか。それは、地球温暖化が進むと、海面水位が上昇し、水没する国や地域がでてくるだろうからだろう。

それを防止する会議では、あまり効果的な対策をするという協調が得られなかったと思われる。日本は評判が悪いと思われる。二酸化炭素排出量に占める総量こそそんなに多くないが、姿勢が問われているんだろう。その「姿勢」次第で、排出量の多い中国や、取り組みにあまり積極的でない合衆国の取り組みに左右するだろうからだ。

日本は、1996年の京都議定書の段階で、90年比6%の二酸化炭素排出削減を約束した。それは、2019年に達成されたが、その取り組みの遅さは、EUと比べると顕著である。EUは90年比で25%を削減している。これが日本が評判の悪い理由であろう。

1990年には、地球で23gトンだった二酸化炭素排出量が、中国や新興国の発展で、37gトンに増えている。これを90年並みにするには、中国の排出量以上を減らす必要がある。それは、先進国全体の排出量よりも多いか同等である。つまり、先進国が、今年の時点で二酸化炭素の排出を0にできていれば、90年と同等の排出量でおさまったことになる。そういう意味では、排出削減の努力は遅すぎると言える。だから、気温上昇、海面上昇、水没という危機が、年配者より身近である（温暖化対策が失敗した

場合の効果がでるのは数十年後であろうからだ。) 若者が怒るのだろう。

もし、温暖化対策が失敗した場合どうなるのであろう。それは、海面上昇して、水没する国や地域がでそうになる。でそうになるというのは、その対策もあろうからだ。具体的には、タイドブロッカー（防潮堤）で国や地域を囲んだり、その国や地域の都市や個人の住宅などを2階建て（ダブルデッカー。例えば、東京自体を2階建てにするということである。）にするなどの方法がある。前者の場合、大きな国や地域の場合、技術的に（時間的に）困難だし、後者の場合は、大都市を2階建てにするのは困難だし、個人宅を2階建てにする場合でも、資産状況で、それができない人もあらわれると思われる。水没しない地域もあるが、大半の農地が水没することが考えられる。そうすると、いかだなどの上に土を敷き、農業をするようになると思われる。これは、もはや新しい原始時代である。

ただ、人間には、自由があると思われる。だから、2階建ての住宅を建てるという選択も自由だと思う。しかしながら、もし、他が水没するというのであれば、協調して、温暖化防止対策をとって、水没を防いだ方が良い選択だと思う。新しい原始時代を迎えることが必ずしも良いとは思わないからだ。

日本の二酸化炭素排出量を減らす方法はある。1つは、火力発電所を減らして、停まっている原子力発電所をほぼ全部動かすことだ。これで、90年比15%の排出削減ができると思われる（日本では90年比が使われないことが多いが、わかりやすいので使う）。あと、自動販売機を減らせば、5%ぐらい削減できるであろう。これなら、すでに削減済みの6%を加えて25%の削減となる。これはEU並みの削減量である。

日本が排出量の削減を急がないと、中国や合衆国が排出削減に取り組まないかもしれない。まずは、先進国が削減する。それが正しいと思う。水没する自由はあるが、それは、あまり良い選択とは思えない。それなら、排出削減の努力を急ぐべきではないだろうか。



国立環境研究所 日本の温室効果ガス排出量データ
(1990～2019年度) 確報値

k o r 02-02.png

サンジュウサン

あらためての憲法解釈1

2021.11.9

日本国憲法の前文に、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して～」とある。それゆえに、戦争放棄であり、戦力の不保持であると思う。

しかしながら、中華民国（台湾）を巡る情勢は厳しくなりつつある。要するに、中華民国（台湾）と中華人民共和国の武力衝突の可能性が増しているということだ。

「平和を愛する諸国民の公正と信義に」「信頼」することができなくなってしまったらどうなるか。以降の前文や条文は、それにそって解釈することが可能かと思う。

その「信頼」の根拠は、「平和を愛する諸国民の公正と信義」である。つまり、「諸国民」が平和を愛し、「公正と信義」があれば、「信頼」することができるとなるが、それらが損なわれた場合は、「信頼」できないとなり、それ以降の文の解釈が変わってくるということだ。

中華人民共和国は、現在、中華民国と緊張し、その「信頼」を損ねるかもしれない。日本国憲法を遵守する立場から言えば、その「信頼」が損なわれない方が良い。できれば「信頼」を守りたいだろう。

その「信頼」が破られた場合は、「諸国民」が「平和を愛する」ではないかもしれないということになるから、対応が必要かもしれない。「諸国民」が「平和を愛する」ではないということは、対称語を使えば「戦争を愛する」となる。それなら、戦力の保持によっ

て自国の防衛をするのは妥当ではないかとなる。戦争放棄についても、「諸国民」が「戦争を愛する」のでは、きちんと対応して防衛する必要があるわけだから、それを認めると解釈しなくて良いだろう。要するに、「信頼」が破られれば、その「信頼」以降の前文、条文がこのように解釈可能となるわけである。

ただ、この「信頼」は、まだ破られそうではあるけれども、破られてはいない。細かく言えば、戦闘機が30機程度、中華民国に近づくという程度のものだ。ということは、戦闘機30機分程度は、「信頼」が破られているわけだから、その「信頼」を回復するために、戦闘機30機程度の戦力の保持は可能だと言えそうだ。要するに、日本は戦闘機30機程度の保有は可能と憲法を解釈できそうである。

サンジュウヨン

あらためての憲法解釈2

2021.11.9

自衛隊の存在は、現在、憲法違反とされるが、その存在があるということは、何らかの理由があると思われる。

先に、憲法の解釈をしたが（●ホンショサンジュウサン「あらためての憲法解釈1」2021.11.9）、そこでの重要な論点は、「信頼」であった。つまり、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して～」という憲法の前文の記述である。

この「信頼」が壊されないことが大事であるが、どうもその「信頼」は、壊されようとしているという現実も認められる。それは、先に述べた中華人民共和国による中華民国（台湾）への威圧である。それがあゆえに、「信頼」を壊された程度には、日本は戦力の保持が可能となるという解釈をした。

これは、現在の問題であるが、これまで自衛隊の存在が許容されたということには、理由があろう。もうすでに、日本は、現在の自衛隊程度の戦力の保持が認められているのかもしれない。ということは、すでに「信頼」が壊されたということだ。そのような歴史があっただろうか。

考えられるのが朝鮮戦争である。この頃自衛隊が組織されたという。たしかに、その時には、日本国憲法はできていたし、またそれでいう「信頼」も壊されたであろう。それゆえに、日本が戦力を持つことを許されたと考えられる。その「信頼」を回復するためにである。だから、その壊された「信頼」以上には、戦力は持てないだろうが、自衛隊の存在は憲法に沿っていると言える。

サンジュウゴ

雇用改革について

2021.11.12

サイキンノニホンキギョウハ、ヒヨウニシメルジンケンヒノワリアイガオオキクナツテイルカモシレナイ。ガイコクセイヒンガヤスク、ニホンセイヒンガタカイトイウカンサツカラダ。ソレハ、キギョウガシャカイシュギテキナケイエイデ、コクサイキョウソウリョクガナイトイウコトニモツナガル。リクツデイエバ、シャカイシュギダト、セイヒンノヒンシツガオチル（●ホンショニジュウ、ホンショジュウハチ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ニジュウハチ、『時事レポート2017~2020』「125. なぜ建物の寿命が短くなったのに、「品質が良くなった。」なのか」）。ドウスレバジンケンヒヨサクゲンデキルダロウカ。

シャインラドンドンキョウソウサセテ、キュウリョウニサヲツケテシマウコトモデキルダロウ。フキョウノトキニハ、カイコデキルトイウノモジュウヨウダ。シカシ、アンテイシタセイカツヲシタイトイウヒトモイルダロウ。ソレナラ、コヨウヲ、アンテイコーストチャレンジコースニワケテシマエバヨイ。

アンテイコースハ、ニューシャカラ、タイショクマデ、テドリニジュウマンエンデカワラナイガ、シュウシンコヨウニスル。サキガヨメルカラ、ジュウタクローンガクミヤスイ。イッポウ、チャレンジコースハ、ナニカギョウセキガアガレバ、ショウキュウシ、コクサイテキニ、ニホンキギョウハ、ユウシュウナヒトヘノチンギンガヒクイトサレテイルガ、ニューシャノジテンデ、テドリヒャクマンエンヲカノウトスル。ソレナラ、ジンザイカクトクキョウソウニモタイオウスル。タダ、ギョウセキガアガラナカッター、ケイエイシャノハンダダッターデ、キュウリョウヲサゲラレ、カンタンニカイコデキルヨウニスル。ソウイウノハドウダロウ。

サンジュウロク

「日米同盟」だけで日本を守れるか。

2021.12.6

80年くらい前の戦争後、「冷戦」が始まったとされる。イデオロギーで言えば、自由主義と社会主義だろうが、もので言えば、「合衆国型」原爆と、その他のタイプの原爆である。これを前者は、合衆国人が持ち、後者をソ連や中国が持った。特に、合衆国とソ連は、これについて競り合った。これをそう呼ぶのだろう。

しかし、もう1つ「冷戦」があると思う。それは、通常の軍事力を使ったものである。朝鮮戦争などだ。これは、合衆国と中国が戦った。つまり、合衆国は2つの「冷戦」を戦う必要があった。ソ連と中国は1つずつである。ゆえに、合衆国は、スーパーパワーになる必要があった。

しかしながら、これは難しかったようである。70年代に、合衆国は中国と和平をした。これによって、合衆国は、1つの「冷戦」を戦うだけで済むようになった。やがて、ソ連との「冷戦」も緩和した。

しかしながら、今、合衆国が2つの「冷戦」を戦うように求める声が出てきている。残

念ながら、これは難しいだろう。まだ、ソ連の後を継いだロシアと中国のGDPは、合衆国にかなわないかもしれないが、これが逆転する可能性がある。つまり、2つの「冷戦」を戦う場合、合衆国が負ける可能性が少なくなっていくということだ。だから、合衆国人は、どちらかの「冷戦」に絞る可能性がある。特に、原爆を開発したのだから、それを重視するのではないか。

つまり、極東には、合衆国軍は回ってこない可能性がある。これは、戦略的問題である。日米安保条約があるが、合衆国軍は、「無料で」日本を防衛するとは書かれていない。つまり、戦費の負担は日本がするということだ。それなら、自衛隊にやらせてもかわらない。そういうわけで、今後の日本の軍事費負担は増加するだろう。無駄に戦っても財布が痛むだけだから、外交をきちんとやる必要があるだろう。

サンジュウナナ

平和侵害事態にどう対応するか。

2021.12.9

中華人民共和国と中華民国（台湾）の内戦ないし、台湾独立戦争が起こった場合には、合衆国軍がそれに参戦する可能性がある。日本がそれに参加する気はなくとも、合衆国軍の基地が日本にあるわけだから、日本が戦場になる可能性がある。正確に言うと、在日米軍基地には、治外法権があるだろうから、その基地の範囲は、「日本」であるとは言えないかもしれない。日本と合衆国による交渉の結果生じた特別な区域ということ、企業で言えば、合弁会社のようなものであろう。だから、日本と中国の関係が正常である限りは、日本は戦場にならないと考えるのは、まあまっとうだろう。しかし、その「特別な区域」は、戦場になる可能性がある。「日米同盟」という考え方は、その「特別な区域」を重視する考え方であろう。だが、普通の日本の領土は、日本人が守らなければならない。

その「特別な区域」が中国に狙われた場合、どうすれば良いだろう。通常の日本の領土が狙われた場合は、中国が日中平和条約を守らずにというわけだから、中国に非があることになる。その場合、日本の平和（もしくは、世界の平和）と条約（国際法規）が侵害されるのであるから、憲法のいう「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼」が損傷するわけことになる。したがって、武力をもつての防衛、反撃（更に、「信頼」が損傷しないように）が可能になる。しかしながら、「特別な区域」への攻撃は、その管轄権が合衆国にあると考えるか、日本にあると考えるかで、対応が変わってこよう。合衆国にあると考えれば、それは、合衆国への攻撃である。それは、日本には関係がないという解釈が可能だから、防衛、反撃は難しい（憲法上の武力行使可能な要件を満たさないため）。しかし、管轄が日本にあると考えれば、それは、日本の領土の場合と同様に、防衛、反撃するようだろう。だから、その「特別な区域」の管轄権の問題は重要である。また、先に述べたように、管轄権を2カ国が持つという考え方もできよう。その場合も、管轄権の割合の分だけ、防衛、反撃することになろうかと思う。つまり、「特別な区域」が狙

われた場合も、日中平和条約を侵害したということになる可能性が高いということだ。

そういうわけで、中国政府が冷静であるうちは、日中間は平和であろう。しかし、台湾がらみで戦争が起こると、日本を防衛、そして相手国に反撃する事態（平和侵害事態と呼んでおく。）になる可能性が高いのである。ただ、かつて、日本が中国を侵略したわけだから、その分、攻撃を甘受するという考え方もできよう。

サンジュウハチ

「コト」消費では、生活が貧しくなる。消費主義ではよくない。

2021.12.24

マエニ、タカイモノヲタベルト、キュウリヨウガサガルトイウハナシツラシタ（●ホンショサンジュウ「飲食にお金を使うと、給料が下がる。～欧米ではジディビーがのびて、日本ではのびないわけ」2021.11.4

）。タカイモノヲカエバ、ソレハノコリ、チュウコカカクデウレル。シカシ、タカイモノヲタベルト、ソレハキエテシマウ。ヨウスルニ、ソンシツガハッセイスルワケデアル。ソンシツガハッセイスレバ、ソノブンケイエシゲン（クニナドノ）ガワケダカラ、キュウリヨウガサガル。ナルベク、ソンシツガスクナイホウガイイダロウ。

サンジュウキュウ

太陽系は、上層「酸素」だ。

2022.1.11

太陽系は、1つの恒星と8つの惑星があるという。これが原子だったらどうか。1つの原子核と8つの電子である。どうも、酸素と呼ばれるようである。私のこれまでの言い方からすると、太陽系は、上層（レベルの高い）酸素である。上層酸素のあるところには、酸素がある。これは、わかる話である。だから、このように、酸素があるところには、下層（レベルの低い）酸素もあるのだらうとなる。調べるのは難しいかもしれないが。

ヨンジュウ

月は、上層「水素」の上層「電子」である。

2022.1.11(2022.1.10)

地球のまわりには、月がまわっている。これは、どんな作用をもたらすか。先に、太

陽系は、上層酸素と言った（●ホンショサンジュウキュウ「太陽系は、上層「酸素」だ。2022.1.11）。地球のまわりに1個の衛星がまわっている。これは、比喩的な話かもしれないが、水素のようにではないか（水素原子）。要するに、太陽系は、化合物というわけである。酸素（太陽系の基本）と水素（月）だから、水ができると（HOだが、余分に酸素分子をつくれれば、水[H₂O]もできるだろう。）。この考え方が正しいとすれば、どこに水があるかは、離れたところからでもわかるだろう。

ヨンジュウニ

ブランド教育〜リカレント教育の一つのあり方

2022.1.17

家族持ちの教養娯楽教育費が「35000円」（

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6ebe5a6f60e17bfbab73e59870fecaec4c424d08>

）、私の図書費が「2000円」。20倍近く開きがある。しかし、持ち時間は同じ。私が1か月に3冊本を読んだとしても、家族持ちが25冊読めるものでもない。それなら、ブランド教育が良いかもしれない。量ではなくて質。ポスドクの人たちと対話できるような仕組みを作ったら面白いと思う。大学がやってもいいし、ポスドクの人たちが集まってもいい。大人が大学の講義をまた受けたいと思っているとは思えない。オンラインで個人授業がいいのでは。

ヨンジュウサン

太平洋経済や太平洋財政をやめよう。

2022.2.5

「2040年度の社会保障給付費は、2018年度に比べ、約70兆円近く増える計算です。裏側でGDPも790兆円まで増える試算なので、増税幅は抑制できるとしても、仮に社会保障費の増加分を消費税で賄うとすれば、約5%の増税が必要。～」とある（URL_PLACEHOLDER_1）。

70兆円支出が増えるわけだから、70兆円の税収増も必要だ。2040年には、GDPが約1.5倍になっているのだから、税収も約1.5倍になっているのだろう。それで、今が60兆円くらいの税収だから、30兆円は増える。それと、消費税5%アップで、税収が7.5兆円増える。これだと、増えた分合計は、37.5兆円。これだと、32.5兆円足りない。

これで何とかなるのだろうか。有名大学を出た人が、こんな計算をしているようじゃしょうがない。高校生だったときは、まともに計算できたはずである。しかし、上司によってか、「空気」によってか、このようなとんでもない計算になる。まるで、勇敢に

戦った太平洋戦争に似ている。「勝てます。」という広報をしたいのか。〇〇が吹くかどうかは分からないが、弾薬が足りなかったら負けるぞ。こういう太平洋経済を何とかしたいと思う。

ヨンジュウヨン

商業ができるかどうかは富裕層しだい

2022.2.11

90年代から、産業空洞化（海外に工場が移転してしまう）対策として、サービス業を増やそうとした。ただ、限界も見えてきた。コロナウイルスで、観光、飲食が難しくなったからです。また、モノにマージンを乗せて売れば、それなりの労働者が食べていけるが、残念ながら、庶民が、モノを高くした場合、買う余裕がない。そうすると、商業では、お金がある富裕層を相手に商売する以外に、業績は伸ばせないとなります。しかし、富裕層が何でも買うわけではない。そのところを工夫する必要があるでしょう。サービス業の従事者が増えすぎてしまったわけですね。普通の商業は、大手のe cサイトとの競争が激しいでしょうから、そう簡単ではないと思います。

ヨンジュウゴ

ただの「デジタル・トランスフォーメーション」では負けである。

2022.2.19

米国では、オリンピック競技を観るのに、ストリーミング動画が利用されているという（URL_PLACEHOLDER_2）。

日本では、あまりストリーミング動画では中継されていないようである。やっているのは、「見逃し配信」だろう。なぜ、米国では、ストリーミング配信が利用されて、日本では、あまり利用されないのか。それは、人口の規模の問題だろう。

ストリーミング配信の一般的な1人当たりの費用は、1時間当たり1円である。米国で人口の20%の6000万人が見れば、その1時間の中継は、6000万円の売り上げとなる。これなら、オリンピックの競技の放映権を買えそうである。しかし、日本で、ストリーミング動画は、人口の20%が観ても2000万人だろう。2000万円だ。これでは、放映権を買いにくい。こういうわけだから、日本では、オリンピック競技のストリーミング配信がなされないということだ。中国で、人口の20%が観ても、2億人だから、2億円。だから、中国でもストリーミング配信ができるだろう。

これは、ITサービス、つまり、SNSやウェブベースドアプリケーションにも言える。ビジネス用語では、「スケール」の問題である。つまり、顧客が多い方が、より安く、より高機能なサービスを展開できるわけだ。米国の人口は3億人程度だが、他の国の英

語が使える人に向けてもサブされる。その数は10億人を超えるだろう。だから、10億円の費用で映画を作っても、十分に元が取れる。中国人もやはり、10億人を超える顧客を持っている（中国国内にいる）。だから、10億円を使って映画が撮れる。だが残念ながら、日本人は、1億円以上の映画は、ここでの単価を増やさずには撮れない。

要するに、日本人だけを相手にする日本のITサービスは、高いし、質が悪くなるのである。これで、国際競争をやれば、必ず負けるだろう。「デジタル・トランスフォーメーション」をしようなどという人がいる。要するに、デジタル化を進めようということだ。しかし、上に述べたように、それで競争すれば、日本人は、だいたい負ける。それなら、日本でそういうサービスを開発しなくて良いのではないかとなる。そのうち、その会社を買収されたり、なくなってしまうからだ。

今、米国と中国は、どちらが標準を取れるか、より顧客を集められるかで競っている。その2者には日本は及ばない。日本人は、そのどちらかを選ぶ方法もあるし、高く、質が劣る日本のサービスを使ってもよい。しかし、できれば、10億人の顧客に向けてサービスできる、グローバルIT企業ができてほしいと思う。ただの「デジタル・トランスフォーメーション」では負けである。

ヨンジウロク

制電権が大事

2022.2.19

現代戦においては、電子機器が多く使われる。例えば、レーダーを射撃する砲やミサイルに接続するし、そのレーダーを狂わしてしまえという電子戦もある。また偵察衛星も電子機器と言えそうだ。そこから、地上に映像を送る。これらが使えなかったら、戦闘能力が低下するだろう。そういうわけで、これらの電子機器を使えるという制電権が大事だ。前の戦争では、制空権が大事だったかもしれないが、現在は、制電権がないと、制空権も確保できるかわからない。前の戦争では、通信が傍受解読されて、不利になったという。その通信の安全も含めた、制電権は強化していくべきであろう。制電権がないと、鉄器にミサイルも当てられなくなるのだ。民間の企業活動にも支障が出る。

ヨンジウナナ

円高か円安か

2022.2.24

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ceb53d491e02199fdc62a172bd6721075078c26c?page=2>

欧米で牛乳が400円（3ポンド）だとする。日本では200円。物価ベースで為替を調整すると、欧米から見れば、日本で1.5ポンドで買える。ということは、ポンド

の価値が倍になる。しかし、日本から見れば、円の価値を倍にすれば、欧米で200円で牛乳が買える。この緊張関係ですね。どっちに転ぶでしょうか。

日本人が欧米人に牛乳を400円で売れば、円安にはならない。日本人が欧米人に牛乳を200円で売れば、円安になるといったところでしょうか。

ヨンジュウハチ

コンピューターやロボットが賃金を半分にする。

2022.3.5

コンピューターやロボットガシゴトラスルトカイタ（●『「ネット」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ヨンジュウサン）。コノバアイ、コンピューターやロボットハ、ロウドウリョクデアロウ。ニンゲンモ、オオクノヒトハロウドウリョクダ。ロウドウリョクガフエルトドウナルカ。ロウドウリョクノキョウキュウリョウガフエレバ、ロウドウリョクノカクハヤスクナル。ツマリ、チンギンガサガルワクダ。

ソウイウワケデ、ドウイウハヤサデ、コンピューターやロボットノドウニュウガスムカワカラナイガ、コンピュータートロボットト、ニンゲンノロウドウリョクノヒリツガイッタイチニナッタラ、チンギンハ、ハンダンニナルトイエソウダ。ソノヨウニ、ススムノデハナイカトオモウ。

チンギンノキセイガイマノトコロアルカラ、スグニハチンギンハサガラナイ。シカシ、ソレナラ、ケイエイヤハ、ニンゲンノロウドウシャヲヤトウノヲヤメテ、コンピューターやロボットヲツカオウトスルカモシレナイ。ソウイウイミデハ、ニンゲンノロウドウシャトコンピューターやロボットノアイダノチンギンカクキョウソウニナルノデアアル。ソレナラ、チンギンキセイヲテッパイシテオイタホウガヨイトオモウ。シツギョウヨリマシダロウカラダ。

トリアエズ、ショウライテキニハ、チンギンガハンブンニナルワケダカラ、モットカノウセイモアル。ゼイタクヲセズニ、チョキンヲシテオイタホウガイイダロウ。

ヨンジュウキュウ

日本経済は峠を越した。

2022.3.9

日本人の給料が上がらなくなったと言われていています。それから25年経つ。その間経済成長をしていないのかといったら、477兆円だったGDPが、2021年には、537兆円になっている。年率で0.5%は成長していた（内閣府「国民経済計算」、[URL_PLACEHOLDER_4_list/sokuhou/files/2021/qe214/tables/gaku-jcy2141.csv](https://www.e-stat.go.jp/en/statlist/sokuhou/files/2021/qe214/tables/gaku-jcy2141.csv)）。

つまり、給料は、月給40万円の人で、2000円は、毎年伸ばせたということです。しかし、これが伸びなかったとすれば、市場には、労働力の需要がそれほどなかったという風にも言えるでしょう。

その労働力は、2007年の団塊の世代の大量退職で減るところでしたが、統計を見ると、それほど落ち込みませんでした。これまで出ていなかった女性の労働者が増えたからだと思います（厚生労働省「令和2年版 厚生労働白書－令和時代の社会保障と働き方を考える－」、URL_PLACEHOLDER_0）。

2019年で6724万人が就業しています。これが将来的にどうなるか。

2025年で（数が多い予測で）6490万人となります。GDPは、就業者の数が多の方が高くできますから、2025年のGDPを就業者1人あたりが、同じように働いたとすると、518兆円になります。つまり、就業者が減り始め、GDPが減り始めるということです。もうすでにそうなっているか、今後3年でそうなるということです。

2040年には、同様に481兆円になります。GDPが下がるということは、モノやサービスの供給が弱くなるということです。今後、物価などが上がる可能性があります。そうして、物価などが上がると、GDPは、その分大きくなりますから、それで、GDPは、横ばい程度になるかもしれません。しかし、もう人口的に、経済成長はできないということです。もう日本経済は峠を越したということです。

経済成長しないということは、給料は上がらないということです。ただ、それは、平均的な話であって、個々の企業の業績によって異なります。つまり、給料の上がる人と上がらない人、下がる人が出てくるということです。

ゴジュウ

生活レベルの調整

2022.3.9

団塊の世代の時は、大々的に「非正規労働者」というのがいなかった。新人類世代の時にはあった（仮に労働人口の1.5割とする。）。団塊ジュニア世代の時もそう（同3割。）。新人類ジュニア世代の時もそう（同4.5割とする。）。

そうすると、団塊の世代より、新人類世代は、1.5割生活レベルを落とした方が良いとなる。団塊ジュニア世代は、新人類世代より、1.5割生活レベルを落とした方が良いとなる。新人類ジュニア世代は、団塊ジュニア世代より、1.5割生活レベルを落とした方が良いとなる。

団塊の世代が500円の弁当を食べていたとすると、新人類世代は、425円の弁当。団塊ジュニア世代は、361円の弁当。新人類ジュニア世代は、307円の弁当を食べると良いということになる。残念ながら、親の世代や、先輩の世代より貧しくなるわけですからしょうがない。

住宅も、団塊の世代が1500万円で住宅を建てていたら、新人類世代は、1275万円で建て、団塊ジュニア世代は、1083万円で建て、新人類ジュニア世代は、921

万円で建てろということですね。早い話が、中古住宅に住めです。これは平均の話。

ゴジュウイチ

10年後には、給料が今の9割程度になる。

2022.3.22

最近の貿易統計では、経常赤字がでました。これはどういうことかということ、日本に入ってくるお金より、出ていったお金の方が多いということです。つまり、貧しくなったということです。これまでは、年に20兆円ほど、黒字が出ていました。つまり、給料が上がらなかったと言っても、労働者1人当たり、年間40万円ほど豊かになっていたということです（物価が下がったというのが、その表れ方だと思います。）。

今後はどうなるでしょう。1つのありそうなシナリオは、経常黒字がでないということです。これまでは、自動車メーカーなどが、黒字を押し上げていましたが、EVなどへの転換で、海外で売れなくなるかも知れません。そういった理由で、経常黒字がでないシナリオはあり得るのです。ただ、経常黒字がでないといっても、それほどすぐに経常赤字が膨らむわけではないでしょう。プラスマイナス0かも知れません。

ただ、プラスマイナス0でも、10年前、20年前と比べて、労働者1人当たり年間40万円ほど貧しくなります。これはどういうことかということ、ちょっと前と比べて、今度は急激に給料が下がるだろうということです（物価が上がるという表れ方もありますが、いずれにせよ、買える量が減るということです）。10年で400万円給料が下がるということです。今の平均給料は400万円ほどですから、一律に40万円下げると、平均給料は360万円になります。そういうふうにと考えると、だいたい、年収が今の9割になるとみておけばいいかも知れません。それがもう始まっているのです。

すぐにでも給料が9割になるのだから、今のうちから、年収の9割で生活することも考えておいた方が良くかも知れません。ただ日本人労働者の国際競争力が増せば、給料が下がらなくなる可能性もあります。とにかく、基本は下り坂なわけです。贅沢はできないでしょう。

ゴジュウニ

日米同盟では日本は守れないかも

2022.5.9

前に、日米同盟は、GDP 3位と5位の同盟と言った。GDPでいうとそうなる。1位はEU、2位は英連邦である。3位と5位の同盟は、相手が単独の場合は、有効である。例えば、4位の国と戦う場合である。3位と5位の方が、生産力が高いから、ちゃんと戦えば勝てる。しかし、4位と6位の同盟と戦うとなると、日米同盟はあやしくなる。これらの国と戦う場合は、どこが戦場になるかで、かなり先行きが変わってくる。日本が戦場になったら、まず負けだろう。日本のGDPを30位まで、ミサイル攻撃などによって、落とされてしまえば、日米同盟は、3位と30位の同盟になるから、もう勝てないだろう。それをどう考えるか。方法はある。今のところ、日米同盟は、複数の国と戦う仕様になっていないということだ。

ゴジュウサン

タンペンショウセツ: カルビノシュエン〜ハンドウタイヲメグッテ

2022.5.11

センキュウヒャクキュウジュウネン、タイワンノアルトシデハ、「カルビ」ヲウタッタミセガフエテイタ。「カルビ」トハ、チョウセンハツノヤキニクデアロウ。ニホンノヤキニクヤデモ、ソノナノツイタショウヒンガアル。ソノミセノナカデハ、コンナカイワガサレテイタ。

「ニホンキギョウガツクッテイルイチメガバイトノロム（リードオンリーメモリー、テレビゲームヨウガ、ニホンデハオオキナシジョウダッタ。）ハドウデスカ。」

「イヤ、アレネ。ウチハヤッパリヨンプンノイチノカカクデダセマスヨ。」

「ジャア、モウショウブハツイタノデスネ。」

「マァ、ソウイウコオデスカ。」

ヨウスルニ、ニホンノハンドウタイセイヒンノエンドゲームガハジマッタトイウコトダ。

「カカクキョウソウデハマケラレマセンカラネ。」

タイワンセイノハンドウタイハ、ヒンシツモワルクナイ。

「ワレワレノカガヤカシイミライニ。」

「オット、ボトルデモタノミマショウカ。」

コノコロノロムブンヤデハ、ニホンキギョウデハナク、タイワンキギョウノセイヒンガカカクキョウソウリョクヲモッテイタ。ソレハ、モウショウブガアッタカノヨウダッタ。ジジツ、サンジュウネンタッタイマ、マルシバカラドクリツシタマルクシアノセイヒンシカキョウソウリョクガナイ。ソレハ、モウキュウジュウネンノジテンデキマッテイタトモイエル。ニホンキギョウガカカクキョウソウニマケタカラダ。マルデ、ショウリヲイワウヨウニ、タイワンデハ、「カルビ」ノミセガフエハジメタ。ニホンデモ、ヤキニク

ヤガフエタガ、ソレハ、「ナグサメ」ノヤキニクデアロウ。

センキュウヒャクハチジュウヨネン、エンダカガススミハジメテイタ。ニホンキギョウノツクッタヨンジウハチキロバイトノロムヲカウト、センゴヒャクエンハシタデアロウカ。コレガタイワンノメーカーノモノダト、キュウヒャクエンダ。ナゼソノネダンデデキルノカ。ダイキギョウニクラベテ、ベンチャーキギョウノホウガカンリヒガカカラナイカラデアロウ。サラニ、エンダカデ、ソノキョウソウハ、タイワンメーカーニユウリニカタムイテイタ。エンダカハ、センキュウヒャクハチジュウゴネンニ、キュウゲキニススダ。イチドルニヒャクヨンジウエンダッタノガ、チョウキテキニ、イチドルヒャクニジュウエントナッテイッタ。

「ハンドウタイハ『サンギョウノコメ』トモイウ。コレヲキチントホジシタカッタラ、スデニ、コクサイキョウソウリョクガナクナッテイタワケダカラ、カイガイニコウジョウヲウツシテ、キョウソウリョクヲキョウカシナケレバナラナカッタダロウ。センキュウヒャクハチジュウゴネンニハ、ロムノカカクサガ、センゴヒャクエントゴヒャクエント、カカクサハサンバイニナッテイタ。ソレハ、イクラカハ、エンダカデセツメイデキル。トクニ、オウベイシジョウデノカカクノジョウショウノホウガモンダイデアッタダロウ。エンダカハ、セイフガショウニンシタワケダカラ、ハンドウタイニツイテノセンリャクモ、シツカリサクテイスルヒツヨウガアッタダロウ。ソノゴ、ニホンキギョウモ、ニホンデツクッテイテハマケルトキガツイタノカ、カイガイデツクルヨウニナッタ。

ニセンネンノカルビヤデ。

「イヤー、マルニーサンハ、マダアレヤルキデスカ（マルリースティックヲサシテイル）。」

「ウチノニハカテナイトオモウンデスガネ（マルディカードヲツクッテイルキギョウ）。」

「ヤッパリ、カカクダトオモウノデガネ。」

「ソレハキョウソウシテイルキギョウニハカナイマセンヨ。マルニーサンノガサンゼンエンダッタラ、ウチノハ、センエンデダセマスカラネ。」

「ツイカノサケヲタノミマシヨウカ。」

ソノゴ、ナンネンカシテ、マルニーハ、マルリースティックノセイサンヲヤメタ。

ニセンジュウネンノカルビヤニテ。

「ソウイエバ、マルシバサンノチョウシハドウデスカ。」

「イヤー、マルシバサンハネバリマスネ。」

「カレラハ、ウチノホウ（タイワン）デツクッタホウガイイコトヲワカッテイル。」

「デモネ、ヤッパリ、カカクデショウ。」
「カレラハヨクヤッテマスヨ。」
「マァ、ドレダケガンバリマスカネ。」
「ワレワレノショウリニハカワラナイ。」
「サァ、モウイッパイ。」

マルシバハ、ガッシュウコクノゲンパツメーカーバイシュウノシッパイデ、キョガクノ
ソソシツヲダシ、メモリーブモンヲブンリシテ、シキンチョウタツシタ。ソノメモリー
ガイシャハ、ニホンシジヨウデハ、マダマダ、ソレナリノソキュウリヨクヲモツテイル。

キョウソウアイテト、エンダカニクルシメラレタニホンキギョウ。ザンネンナガラ、シ
ジヨウヲダイタイウシナッテシマッタ。ソレハ、キョウソウスルタイセイヲニホンキギョ
ウガツクレナクッタカラダロウ。シカシ、イマハ、カガイデノブッカダカヤ、エンヤスガ
ススデイル。ココデ、ギジュツガアレバ、ショウブニモデラレルダロウガ、ソレヲヤ
ルキギョウガアルカ。ニホンジンハ、「ナグサメ」ノヤキニクニナレテシマッタヨウナキ
ガスル。カナリシェイプアップシテ、カカクキョウソウガデキルヨウニナラナイト、ソ
レハムズカシイダロウ。コンゴノカルピヤデノカイワニモチュウモクシタイトコロデア
ル。「ショウリ」のヤキニクノホウガオイシイハズダ。

*コノハナシハ、ジッサイノカイワヲモトニシタモノデハアリマセン。

ゴジュウヨン
ホントウニセンソウカ
2022.5.23

コトシニガツニ、ロシアグンガウクライナニセメコンダトイワレル。コレハ、センソウ
デアルトイウミカタモデキヨウガ、ホカノミカタモデキル。オウベイノメディアハ、ウ
クライナニアラカジメハイッテイタダロウ。ソレデ、ナンラカヲビデオカメラヤカメラ
デサツエイシテイタダロウ。トコロデ、エイガニシュツエンスルト、エンギシャニハ、フ
ツウフィーガシハラワレル。フィーガシハラワレナイエイガハトンデモナイエイガダロ
ウ。ヨウスルニ、ロウドウシャノケンリ（フィーラウケトル）ガシンガイサレテイルモ
ノトナル。

オウベイノメディアハ、ロシアグンニモ、カメラヲムケタダロウ。ソレナラソレデ、
ロシアグンニフィーガシハラワレルノガフツウダ。カレラハ、カナリハクリョクノアル
「エンギ」ヲシテ、ヒヨウモカナリカケタダロウ。エイガガイシャ（オウベイノメディア

[ニホンノメディアモサツエイシテイタダロウ。]) ハ、ロシアグンニ、ソウオウノフィーヲシハラウベキデアル。

フィーガシハラワレナイトナルト、ロウドウシャガオコリダス。ロウドウシャガボウドウヲオコスバアイモアルダロウ。ソレハ、ボウドウヲチンアツスレバヨイトイウハナシデハナイ。ケイザイノ、ケイエイノモンダイダカラダ。マタ、ジコモハッセイシタトキク。タテモノノソンカイヤ、シボウジコデアル。コレハ、エイガガイシャガセキニンヲモツノカ、ロウドウシャガセキニンヲモツノカ、ギロンガアルダロウ。ソレヲカイケツスルヒツヨウガアルトオモウ。

ゴジュウゴ

時給120円の時代がやってきた。

2022.6.8

最近は、人間の労働者に加え、コンピューター労働者やロボット労働者が増えてきた。そのロボット労働者の時給が120円くらいと言う (URL_PLACEHOLDER_0)。

経営者は、より安い労働者を使おうとする動機がある。そうすると、人間の労働者の時給が高ければ、ロボット労働者を使おうとする。人間の労働者が雇われるためには、ロボットより時給が高い分だけ優秀か、同じくらいの優秀さなら、ロボットより時給が安くなければいけない。そういうわけで、人間の労働者と、ロボット労働者の競争が始まったということだ。

今は、まだ始まったばかりだから、影響を受ける人は少ないだろう。しかし、将来的には、この競争が顕著になるだろう。政策的に、例えば、最低賃金を高めにするなどの設定は可能だが、その賃金が、高くなってしまうと、「ロボットの10分の1しか働かないのに、10倍も賃金をもらいやがって。」というような人間の感情がでてくる。人間の感情は自由である。それなら、自由主義の政策の方が良いだろう。社会主義だと、ソ連の失敗の例がある。政策で賃金を決めずに、市場で決めれば良い。

勿論、高い給料をもらう人も居続けるだろう。しかし、末端はそういう過酷な競争になる。仮に、ロボット労働者と同じ賃金をもらうとして、シミュレーションしてみよう。1日8時間働いたとする。そうすると、時給120円かける8時間で、日給が960円になる。この時給では、外食はできない。日給960円で月に21日働くと、月給が20160円になる。これでは、アパートも借りられない。1年働くと、241920円になる。10年働いても、2419200円だから (これから食費、光熱費を出すから)、車も買えない。40年働いても、9676800円だから (つまり、生涯賃金は、1000万円ほど)、住宅も買えない。建て替えもできない。

ここまでで、末端の労働者にできないこととして、外食、住宅を借りる、車を買う、住宅を買う、建て替えるを挙げた。では、教育を受けるはどうだろう。1日の食費を300円に抑えんとする (ご飯と味噌汁は食べられるだろう)。そうすると、40年で4320000円。残りの5356800円で、光熱費と、必要なものを買うとする。こう

すると、教育を受ける余裕がないことが分かる。大学に行けば、4000000円はかかる。もし奨学金を借りて大学に行ったとしても、これでは返せない。だから、できないことの一つに、大学に行くも加わる。

あと20年で大人になるような子は、この競争の影響を受けると考えられる。その頃には、競争が普及していそうだからだ。だから、あまり贅沢をさせない方が良いと思う。また、影響を受けそうな人も、贅沢は慎むべきだろう。奨学金を借りて、大学に行くのもやめた方がいいかもしれない。

ゴジュウロク

台湾への中国軍の侵攻で日本にミサイルが飛んでくるか。

2022.7.9

日本は、平和を第一とする憲法を持っている。また、中国と平和条約も結んでいる。その条約には、「台湾は、中国の領土の一部であることを理解、尊重する。」とある。また、「中国政府は、中国の唯一の政府であることを承認する。」とある。だから、日本政府は、中国と台湾のいわゆる内戦には、関与すべきでない。だから、自衛隊を台湾に派遣するというのは、とんでもない話である。

しかし、一部では、台湾へ中国が侵攻した場合、日本にミサイルが飛んでくるという予測がある。その場合は、中国がその条約を反故にし、交戦状態となることとなる。そうすると、日本政府は、防衛出動を自衛隊に発令する選択肢がでてくる。普通の国であったら、間違いなく軍がでるだろう。その中国との交戦状態は、中国が台湾侵攻を完了すれば、終了するかもしれないが、それが長引くとすると、えんえん交戦状態が続く。だから、それなら、台湾に援軍を送って、早く交戦状態を終わらせたいという考え方もわかる。ただ、台湾での戦いが大きいとすると、自衛隊もかなりの数の戦力を失うだろう。失った戦力を、交戦状態の前の段階の戦力の水準に戻すためには、かなりの時間とお金がかかる。場合によっては、それで、本土の防衛が危なくなるだろう。だから、台湾に援軍を送るというのは、リスクが大きい。単純に言えば、台湾が、中国に勝ち、また、早く勝たなければ、援軍を送るべきではないと言える。

日本人の中には、台湾に援軍を送れという人がいるが、以上のようにリスクが大きい。台湾が勝つと明確に言えなければ、送らない方が良いだろう。その台湾が勝つ条件には、米軍の支援があろう。それがどこまでなされるかを、しっかり分析する必要がある。それができない、または、米軍のコミットメントが弱い場合は、日本は援軍を送る選択肢を排除した方が良いだろう。

なぜなら、日本は、かつて中国に侵攻して、損害を与えた。それならば、多少の日本の損害を甘受するのも道理かもしれないからだ。多少の矢が飛んできて、城を堅く守った方が得策ではないか。

ゴジュウナナ

ロシアによるウクライナ侵攻の経緯

2022.7.11

ロシアによるウクライナ侵攻の経緯を説明すると、ロシアは、10年前くらいから、金を買って増して、欧米との経済戦争の準備をしていた。1年前からは、兵士を国境近くに立てて、緊張を高め、石油などの値段を上げさせた。そこで、欧米と交渉。「NATOを後退させないと、お前らのところの物価が下がらないぞ。」「その要求は、断固拒否する。」（拍手）ということになって、それなら、軍事力でそれを達成するということにしたのでしょう。だから、ロシアの侵攻は、ウクライナで止まるとは限らない。

日本では、物価が上がり始めたのは、最近になってだが、欧米では、ロシアが金を買って始めてから、上がり始めた。それは、ユーロやドルが安くなったということである。つまり、ルーブルが基軸通貨になり始めた。円は、最近、ユーロやドルよりも安くなっているから、今後、2段階で円安に、物価高になる可能性がある。通貨防衛を考える必要があると思う。ロシアは今後、ブレトンウッズ体制を壊せるかは分からないが、1つの経済主要国としてあり続けると思われる。

ゴジュウハチ

地球温暖化の原因、高分子について

2022.7.29

大変不名誉な観察だが、次のような観察を行った。風呂桶に水を張って、その水を取り替えずに、10回ほど水に浸かった（水である。）。その水には、私の垢や分泌物が混じっていただろう。少し、透明度が小さくなっていた。その水に浸かると、新しい透明な水に浸かるのに比べて、温かいようだった。

なぜ、その私の分泌物が混じった水は温かいのか。私から出た垢や分泌物は、結構な長さの化学式で表されるだろう。これを、今回は、高分子とすることにしよう。高分子が混ざった水は温かい。なぜか。

私の家の風呂には、窓があり、日光が入ってくる。日光の熱、電気によって、風呂の水自体も、多少温かくなったりするであろう。高分子は、水の分子より、体積が大きい。ということは、水分子よりも、熱や電気を集めるはずである。その熱や、電気によって、高分子が温まったために、高分子が入った水は温かいと。

以上から言えば、高分子は、水を温めると。水だけではないような気がする。空気も温めないか。もし、高分子が水や空気を温めるとしたら、その存在は、地球温暖化の原因になる。

ただ、残念ながら、地球温暖化の原因であろう高分子を減らすことは難しい。なぜなら、人自体も高分子であるからだ。無理やり、それをやろうとすると、戦争になるのだら

う。それなら、多少温暖化しても良さそうな火星に、高分子を移動させれば、地球温暖化は緩和されるだろう。これも、無理やりではだめだろう。惑星戦争をしてもしょうがないので、志願制などにするようだろう。特に、プラスチックのゴミが気になるところである。

ゴジュウキュウ

モノニジュウリョクガカカルノデハナクテ、「ケツゴウ」ニカカル。

2022.9.3

ワタシハ、デンキ（ゲンシ）ハ、ホカノゲンシトケツゴウスルマデススムト（つまり、ジシャクノヨウニダ。）カンガエテイルガ、ツギノヨウニカンガエルコトモデキル。ソレハ、デンキハ、ソノゲンシカクノネツガレイニナルマデススムトイウコトデアル。ネツガレイトイウノハ、ウチュウクウカンデハナサソウダカラ、ウチュウノソトダロウ。タダ、ソノバアイハ、ブンシモソウダロウトイウコトニナル。シカシ、ジッサイハ、ハンパツリョク（●カンマツニバン）トジュウリョクノカンケイデ、ジュウリョクニヒキツケラレルダロウ。ナゼ、ゲンシノバアイハ、ジュウリョクヲウケナイノカトイウモンダイガノコル。ダトシタラ、ジュウリョクハ、ブンシニカカルデアロウ。ゲンシトゲンシニジュウリョクガカカルノデハナクテ、ケツゴウニジュウリョクガカカルノカモシレナイ。

ロクジュウ

ウチュウハシゼンデンアツニミチテイル。

2022.9.4

ジュウリョクデハナクテ、アツリョクトイッタ（●『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ヒャクニジュウキュウ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ヒャクジュウサン、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』キュウジュウキュウ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』キュウジュウハチ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ロクジュウヨン、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ゴジュウキュウ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ゴジュウハチ、『ホ』ゴジュウナナ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』サンジュウイチ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』サンジュウ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ニジュウナナ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ニジュウヨン、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ジュウナナ)。コウセイニ、モノガヒッパラレルノハ、アツリョクガヒクイタメダトイウコトダ。コノアツリョクトハ、デンアツデハナイダロウカ。ウチュウノドコニデモ、ヒカリ（デンキ、ゲンシ）ハアルダロウ。

ソレガスクナイトコロトオイトコロハアルカモシレナイ。コウセイハ、ソレヲトオクニトバスカラ、コウセイノトコロニハ、ヒカリ（デンキ、ゲンシ）ガスクナクナル。

ヒカリ（デンキ、ゲンシ）ガウチュウジュウニヒロガッテイルデアロウカラ、モハヤ、「シゼン」トイッテモイイダロウ。コレヲ、シゼンデンアツトヨブ。チキュウニモ、シゼンデンアツガフリソソグ。コレデ、ハツデンモデキルダロウ。ウチュウニ、シゼンデンアツガミチテイルトイウコトハ、ウチュウデハ、デンキニコトカカナイトモイエル。ソレデコウコウスルウチュウセンモツクレルカモシレナイ。

モットイウト、ヒカリ（ゲンシ）ガナゼトオクマデイクノカノセツメイニモナルカモシレナイ。つまり、シゼンデンアツ（コノバアイハ、ゲンシトワケテカンガエル。）ガアルユエニ、トオクマデトドクト。モシカシタラ、ゲンシ（ヒカリ）ノアイダデノデンアツコウカンガナサレルノカモシレナイ。

ロクジュウイチ

デンパヲツカウリョウニシタガッテ、チキュウガオンダンカスル。

2022.9.21

イマハ、ヨクムセンツウシンガオコナワレル。ヨウスルニ、デンパヲトバシテ、ホカノバシヨノキタイトツウシンズルトイウモノデアル。デンパトハナンデアロウカ。デンキデアロウ。ソレハ、ワタシハ、ゲンシトカヒカリトカンガエル。ゲンシハ、ネツヲモツデアロウ。ゲンシカクガモエテイルダロウカラタ。トイウコトハ、デンパヲツカウタビニ、ネツガトブトイウコトデアル。ソレダト、タイキガオンダンカスルトイウコトデアル。ソノママ、ゲンシヲツカワナイデモ、ゲンシハネツヲモツダロウガ、デンアツヲカケテ、トバストスレバ、ネツガオオキクナルデアロウ。デンアツニヨッテ、ネツガオオキクナルカラデアル（●カンマツナナバン）。

ソウイッタオンダンカヲドウフセイデイクカガ、コンゴノカダイダロウ。ナルベクケーブルヲツカッテ、ケーブルヲヒヤセバヨイカモシレナイ。マタ、ジョウホウリョウヲヘラスコトデモ、カイゼンズルダロウ。

ロクジュウニ

「日米同盟」では、戦争が大きくなる。

2022.9.29

「ニチベイドウメイ」デナントカスルトイウヨウナハナシガオオイ。タダ、ザンネンナガラ、コレハヤクニタツノカワカラナイ。カリニ、ニホントドコカノクニガタタカタトシヨウ。ソレデ、「ニチベイドウメイ」ヲハツドウサセレバ、アイテモ、ドコカノクニヲヒッパリコンデクルヨウニナル。ソレダト、センソウガオオキクナル。ソレデハシヨ

ウガナイカラ（センソウハモウカラナイ。）、イッタイイチデタタカウヨウニスレバイイトオモウ。

ロクジュウサン

カルビ、グッバイ。

2022.10.6

私が中学生の時に、「これからは、中国の時代だ。」という先生がいた。当時は、それを気にせず、また仕事をしだしてからは、そんなことないだろうと思っていた。しかし、その言葉をこう解釈することができた。「中国人がカルビを食べる時代」と。カルビを食べるということは、相当努力したはずである。日本人も円高の間は、カルビを食べる人がいただろう。残念ながら、その役割は、今は、中国人がやっている。

ただ、その後、今度は、インド人が（牛肉を食べないらしいが）焼肉を食べるようになるんだろう。日本には、残念ながら、もう戻ってこないだろう。ただ、個人が努力すれば、カルビを食べることができる。私は、今、カルビにしばしの別れを告げる。ようするに、日本人全員が良くなることは、ほとんどないだろう。ただ、他の日本人より努力できれば、カルビを食べることができると。

ロクジュウヨン

倍速の生き方について

2022.10.27

「なぜ今の若者たちは「映画を早送りで観る」のかほめられたくない「いい子症候群」との共通項も」(URL_PLACEHOLDER_1)

この話をみて、そういえばと思った。私は2015年にこういうことを書いている。

ヒャクロクジュウイチ

しゃべるはやさがはやいホウがしごとがはかどっているといえないか。セツメイなんかも、しゃべるはやさがニバイなら、ニブンのイチのジカンですみ、ほかのしごとができる。ながいといわれるカイギもサンバイのはやきのしゃべりなら、サンブンのイチのジカンでおわる。それなのになぜガッコウに、ニバイソクコースとかサンバイソクコース

がないか。おしえられるひとがないのかもしれない。

エイゾウ『アルクカラ カンガエル』

これは、労働生産性を上げることを意識している。8時間の間に、16時間分の仕事をすれば、労働生産性が2倍になるということだ。もし、現在の労働生産性が倍になれば、世界一の労働生産性になるだろう。それなら、教育の段階から2倍の速さに慣れさせてしまえば良い。それが、この議論の言うところである。

速読など昔からその手の方法は昔からあったが、若者の間でそれが実践されているというのが興味深い。ただ、残念ながら、大人にはうけていない。2倍速で授業をするという学校ができたとは聞かないからだ。ただ、それができれば、世界一の線が見えてくる。

速さとは別に、仕事の多重化というものもある。これは、パソコンのCPUのような話だ。以下、また同じ著書からの引用である。

ニジュウヨン

サイキンのデンサンキ（モジをうったり、ブンショウをおくったり、インサツしたり、かいものをしたりする あれである）はふたつのサギョウをドウジンコウさせるらしい。それがすごいのかというと、まあ、しごとができる、はやい、ということなのだろう。しかし、ジュウキュウセイキのエイコクでは、みっつのしごとができるひとがシツギョウしていたらしい。だから、タンジュンに言えば、ふたつのサギョウでも、みっつのしごとでも だめなんだろうと。だめじゃないんだけど、それじゃ シツギョウシャのなかまいりと。

じゃあ よつつかなのだがそういうデンサンキもあるようだ。だから よつつのしごとはいまのキホンといえそう。ただ、いつのダンカイで、ふたつのサギョウをするデンサンキを、シツギョウさせるかはわからない。

ニジュウゴ

さきに、みっつのしごとができるじゃ あまいとかいた。ゲンザイはよつつのサギョウができる デンサンキがあり、また、ニンゲンもよつつのしごとをできるぐらいが ジュウキュウセイキのエイコクのキホンだったようだ。たしかによつつのしごとはできなくなる。しかし、よつつのサギョウができるデンサンキに、ぼううで（ロボットアーム）をつけたら、ニンゲンのロウドウシャがシツギョウしかねない。だってユウシュウなんだから。ガッコウでまなぶジョウホウもちいさいキロクブヒンにおさまってしまうし。エイゾウ『アルクカラ カンガエル』（「アルクカラカンガエル」というのは、デカルトを

多少意識している。デカルトのは、「cogito ergo sum」である。）

15年くらい前から、CPUに2つの仕事をさせたりするのが流行ってきた。パソコンは、そんなことをしなくても、いくつもの仕事ができるが、それだと、単線で、順番に処理するということになる。そうではなくて、並列処理するというのだ。いまでは、8つの仕事ができるというのが普通になりつつある。これは、聖徳太子が、8人の話を同時に聞いたというのと同じ感じだろう。私は、まだそこまでできていない。

19世紀のイギリスで4つの仕事ができたとするのは、例えである。3つの、例えば、経理、営業、販売の3つの仕事ができる人が失業していたということである。だから、それなりに能力開発しないと、失業しかねないということである。

90年代、私が学生だった頃には、ラジオを聴きながら、勉強をするというのが流行っていた。つまり、2つの並列処理である（完全に並列とは限らない。）。当時私は、勉強をしなかったので、この並列処理を学び損ねた。しかし、大人になってからできるようになった。これは2つの仕事。10年前くらいから4つの仕事ができるCPUができたから、これではまだ甘い。だから、4つの仕事ができるように、たまに練習している。この倍速と並列処理を組み合わせると、 2×2 の労働生産性が見込めるようになる。つまり、4倍だから、ぶっちぎりの労働生産性である。ただ、世界の若者に倍速が取り入れられているなら、多重化の部分で勝負することになる。アメリカで、日本の労働生産性の1.6倍ある（やや古いデータ）。つまり、海外でも倍速で仕事をする人が多ければ、この1.6倍の差はうまらない。

3倍速にチャレンジする手もあるが、それは高度であろう。ところが、この並列処理をすると、 $1.6 \times 2 = 3.2$ 倍、 $1 \times 2 \times 2 = 4$ 倍とその差をひっくり返せる。ただ、2つの仕事をどちらも倍速にするのは訓練が必要だろう。3.2倍を覆すするには、2倍（倍速）と、1.7倍が必要である。つまり、2個の仕事の1つを倍速で、もう1つを1.7倍にしてやる必要がある。または、 $1 \times 2 + 1 \times 2 = 4$ 倍と、倍速の仕事1つと2つの普通の手続きの仕事で（つまり、3つの並列処理）勝負するようだ。

なぜ、私が労働生産性にこだわるかというのと、これで、経済を測れるし（ $GDP \propto$ 総労働時間）、労働者の力も測れるからだ（つまり、売り上げが多くなる。売り上げが少なければ、賃金も少ない。）。これで、アメリカ人と対等以上に仕事すると良いと思っているからだ。国際競争というのは、あると言えばあるし、ないと言えないが、能力で負けるのでは面白くない。そういうわけで、本の編集をしながら、会議をし、音楽を聴いたりする（3つの仕事。これに、報告を受けるを加えようと思っている。それで4つの仕事。）。

普通の日本人の大人は、食べられれば良いと思っている。しかし、それでは面白くないから（国際競争に負けて）、国際競争にチャレンジしてほしいと思う。

ロクジュウゴ

日本が経済成長しなかった理由について

2022.10.27

90年代から日本が経済成長していないことについて、森嶋通夫さんは、「日本の戦前世代は優秀だったが、戦後世代は優秀じゃない。」と言い方をしている。要するに、マルクス主義や労働運動に走ったのが悪かったとも言える。残念ながら、教育を変えるのは難しい。抵抗する大人がいるからだ。しかし、学習は変えることができる。それは個人で取り組むものだからだ。良い本を読み、良い人に会いというのは、個人でコントロールできたりする。そういう風に、個人ベースで良い人材となることに取り組んだらよいと思う。先にも述べたように、人しだいなのである。

ロクジュウロク

日本人とマルクス主義について

2022.10.27

日本の戦後世代がマルクス主義に走ったために、(90年代から)日本は経済成長しなくなったと書いた(●ホンショロクジュウゴ「日本が経済成長しなかった理由について」2022.10.27)。

昔は、マルクス主義(左派)の社会党という政党があった。1回だけ政権をとったことがあるが、基本的に自民党と拮抗し、なおかつ、自民党には選挙で勝てないという政党だった。自民党と拮抗するということは、日本人の半分は、マルクス主義者(支持者)だったということである。さすがに、マルクス主義のソ連が終了してからは、社会党のような左派政党は流行らなくなっていったが、それでもまだ、マルクス主義者が半分くらいいると思った方がよい。

それは、日本人の住宅の構造に表れている。昔は、全部屋畳敷きだった。「〇ザエさん」の住宅を見ればわかるだろう。それが、90年代くらいには、畳敷きの部屋が1部屋だけ作られることが多くなった。そこは、おじいちゃんや、おばあちゃんの部屋として使われたとも聞く。また、そこには神棚や仏壇が置かれた。おじいちゃんやおばあちゃんは、基本的に戦前世代だから、マルクス主義者ではない。だから、神棚や仏壇を大事にした。マルクス主義は、無宗教が基本である。無宗教というよりも神を否定する面がある。おとうさんやおかあさんがマルクス主義者だとしたら、その神棚や仏壇は引き継がれない。多分捨てるのではないか。神も仏も、マルクス主義者にとってはないのだから。だとすると、そのおとうさんやおかあさんが、新しく住宅を建てる時は、神棚や仏壇のない家となる。神棚や仏壇に触れないわけだから、その子どももマルクス主義者同様になる。そうやって、今、マルクス主義の住宅が増えている。(戦前世代の)おじいちゃんやおばあちゃんがないわけだから、神棚も仏壇もないし、畳敷きじゃなくてよいとなる。そういうわけだから、今、畳敷きの部屋が辛うじて1部屋あった住宅から、「畳コーナー」と、部分的に畳の居間(リビングと言った方がよいかもしれない。)になったり、畳が全くない住宅になってきている。そういう住宅は、上に述べたように、おおかたマルクス主義だろう。

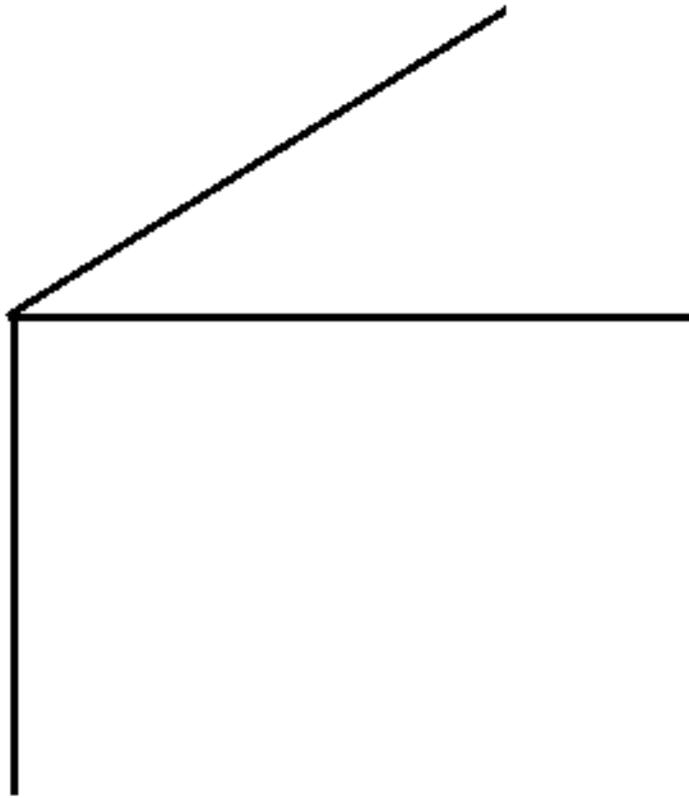
一回神棚や仏壇を捨ててしまうと、マルクス主義がその後の世代で続く。神棚や仏壇をもう一回置くという人もいるだろうが、それは珍しいかもしれない。そういうわけで、日本人の半分はやはりマルクス主義者なのである。あなたが、まだ神棚や仏壇を捨てていないというなら、大事にした方が良いと思う。

ロクジュウナナ

立体根

2022.11.1 2022. 1.21

体積が2になるような各辺の長さはいくつか。大体1. 26である。面積が2になるような各辺の長さは、ルート2という便利な数字がある。これと同様に、体積が2となる各辺の長さを立体根（ $\sqrt[3]{2}$ 、3回かけたら、2）と書くことにする。体積が3となる各辺の長さは、立体根3である。



k o r 02-03.png

$$\sqrt{3} \times \sqrt{3} \times \sqrt{3} = 3$$

k o r 02-04.png

ロクジュウハチ
賃金を減らさないために
2022.12.6

労働者は、賃金をもらって、何かを買う。何かを買くと、それが別の労働者の賃金の元になる。だが、賃金の元で、賃金そのものではない。利益をだすからである。その利益が株主に配当される。ようするに、初めは、ダブリュ（賃金）であるが、次は、ダブリュヒクピーとなり、労働者の賃金が少しずつ減っていくということである。それを防ぐには、ピーの部分労働者がもらえば良いだろう。つまり、勤めている企業の株を持てば良いということだ（ダブリュヒクピータスピー）。それなら配当が得られ、大きく見た給料は下がらない。それは、勤めている企業の株式に限らなくても良いかもしれない。これを株式主義とっておく。合衆国ではわりとこういう考え方がとられているかもしれない。

もうひとつ、今の日本のやり方がある。これは、ジーアイ（政府の公共投資）を足すやり方である（ダブルヒクピータスジーアイ）。政府が給料が減る分を穴埋めするというやり方だ。これでも良いかもしれないが、財政が難しくなる。もしくは、インフレになる。国債発行の分だけ円が新しく刷られるからだ。だから、個人が、株式を持ったほうが良いと思う。いや、株式でなくとも構わない。

ロクジュウキュウ

オトデジシンヲユルヤカニデキルノデハ

2022.12.12

オト（エスオー）トウンドウ（エル）ハ、ヘンカンカノウダトカイタ（●『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクニ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ニジュウヨン、『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクイチ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ニジュウサン、『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』キュウジュウキュウ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ニジュウニ）。ダトスレバ、ジシンハウンドウデア。コレヲ、オトデフセグコトガカノウダトオモウ。プラスノウンドウニ、マイナスノオトデ、ユルヤカニサセルトイウコトダ。マエハ、デンキデコレヲカンガエタガ（●「物質の中和による地震防止」2021.4.23、URL_PLACEHOLDER_0）、オトノハウガイイカモシレナイ。

ナナジュウ

核融合の2つの問題

2022.12.21

核融合ができ、なおかつ、いくらかのエネルギーを増やせたという。しかし、それには、2つの問題があると思う。1つは熱の問題で、もう1つは、環境破壊の問題である。

1つ目は、熱の問題だ。熱の問題というのが、増えた分のエネルギーが問題になり、もっと言えば、熱自体が問題となる。エネルギーが増えるということは、外部から、物質をその分集めたということであろう。つまり、システムが開いている。例えば、20パーセントエネルギーが増えた（集めた）ということは、そこでは、20パーセント熱が増えたということである。ということは、その熱の分だけ、地球温暖化が進む。もっと言えば、そもそも熱を上げるということは、その分地球が温暖化する。これが1つの問題である。

もう1つの問題は、システムが広がる影響である。システムが広がるというか、原子の体積が増えると言っても良いだろう（熱の分）。もし、システムが広がれば、その上位のシステムも広がると思われる。上位のシステムとは、太陽系などだ。風船を考えれ

ばわかりやすいだろう。入れ子の風船を膨らませれば、外側の風船も膨らむ。だから、宇宙も広がるわけである。宇宙が広がって大丈夫なのか。宇宙と別の宇宙の核融合を誘発するといういいかたができる。自然に広がるのであれば、しかたがない。しかし、人工的に広らせる必要はない。別の宇宙と核融合して大丈夫かが問われる。また、そうなれば、やはり、20パーセント、宇宙の温度が上がるだろう。

この2つの問題をどう考えるか。

ナナジュウイチ

新年の挨拶

2023.1.6

「失われた30年」と言っても、実際に失われたのは10年分だから、10年間3倍働けば、「失われた」は解消される（「失われた30年」に80年代のような経済成長をしていたとすると、GDPは1000兆円ほどになる。その差を計算すると、10年分失われたと言える。）。これを労働の面から言うと、今の人は、昔の人に比べて70%くらいしか働かないから、基本1.5倍働かなくてはいけないとなる。時間の長さではなくて、量と質をである。

金額の面で言うと、「失われた30年」で、5000兆円のGDPが失われたとなる。だいたい5000兆円の売上げが失われたということだろう。これでは給料は上がらない。この時期には、円高があった。要するに、輸入品に押されて、日本人があまり働かなかった（70%の労働）という話だろう。単純に言うと、輸入品を買くと、その分給料が上がらないということでしょう。市場を海外企業に奪われたとも言える。それを今後もまだ続けるのかという問いがある。

できれば、その5000兆円の（1年あたりでは、166兆円の）市場を取り戻した方が良い。そうすれば、給料は上げられる。そのために努力できることはあるだろう。

ナナジュウニ

2023年 年頭所感

2023.1.4

相手が1億円でミサイルを2個作って、日本人が1個しか作れないのでは、負けてしまう。価格競争にも果敢に挑むことが大事だと思います。

資本主義の国に対して、社会主義では勝てないのです。しっかり価格競争しなければなりません。

そのためには、雇用の自由化が大事だと思います。勿論、強欲な資本主義は防がなければならない。

相手の国との製品の価格差を見れば、どちらの国が勝つかはわかるでしょう。

戦争とは、つまるところ、人間と人間の戦いです。どちらが生産力が強いかで勝負が決まる。だから、どこどここの国と戦うではなくて、どこどこ人と戦うということなのです。

「戦う」のではなくて、競争と言えば良いかもしれない。そういうわけで、生産力を高める、よく働くことが重要なのです。

ナナジュウサン

2050年、2080年の各国GDP推計

2023.1.26

マルクス主義は、労働者を第1に考えるゆえに、製品の品質が悪くなる。私は、前にそう言いました。言い換えると、生産性が低くなる。国際競争力がなくなる。です。90年代にマルクス主義の国家ソ連は終了しましたが、日本では、マルクス主義の遺産が残っています。それは、労働者を保護する規制などです。簡単に解雇ができないことなどです。

これができないと、外国の企業と価格競争になった時に、人件費の多さで負けてしまう。これは、半導体やテレビなどでもみられた例です。

だから、解雇規制を緩和や撤廃することは、国際競争力を高める上で大事だと思う。

さて、これまでの30年間は、「失われた30年」などと言われます。日本経済の成長が失われた30年でした。生産性、国際競争力を高めないと、また「さらに失われた30年」になるでしょう。その規制改革が行われない前提条件で、各国のGDPを推計してみました。これは、2010年から2019年のGDP成長率で2050年のGDPを線形で推計したものです。

中国は、成長が鈍化しましたので、合衆国を抜くかは不透明ですが、この2国が1位、2位だろうと。3位はインドです。日本の経済規模の3倍になります。そして、ドイツが4位。日本は5位に後退します。それでも、この場合は、日本は、まだ経済大国に近いと言えるでしょう。30年は、規制改革なしでもまあまあその地位を保てるかもしれません。

つづいて、同様に2080年のGDPを推計したものです。これも同様に、「失われた30年」が続いた場合です。

1位、2位、3位は変わらず。韓国が4位になります。日本の経済規模のおよそ3倍になります。5位がインドネシア。6位がサウジアラビア。7位がドイツ。8位がイギリス。日本は9位になります。こうなると、G7の他に、新しい経済会議が作られるようになるでしょう。60年かけて、日本やフランスといった、労働者保護規制が強い国が没落します。それならもっと早い時期から規制改革をすれば良い。ただ、今すぐしなくとも、多少なんとかなるようです。

		2050年	
		100万米ドル	10年成長率
1	中国	187,629,447	2.356248004
2	アメリカ合衆国	62,627,768	1.429639252
3	インド	15,020,664	1.731880308
4	ドイツ	5,673,044	1.136843804
5	日本	5,148,700	1
6	韓国	4,908,330	1.439198054
7	イギリス	4,176,144	1.138968722
8	インドネシア	3,644,297	1.482187648
9	フランス	2,946,534	1.027589391
10	サウジアラビア	2,682,922	1.501242884
11	ロシア	2,249,702	1.09941585
12	カナダ	2,174,432	1.076814775
13	メキシコ	2,105,506	1.187785793

k o r 02-05.png

2080	2050		2080年	
				10年成長率
1	1	中国	2,454,505,434	2.356248004
2	2	アメリカ合衆国	182,997,992	1.429639252
3	3	インド	78,026,613	1.731880308
4	6	韓国	14,631,721	1.439198054
5	8	インドネシア	11,866,519	1.482187648
6	10	サウジアラビア	9,077,388	1.501242884
7	4	ドイツ	8,335,248	1.136843804
8	7	イギリス	6,170,365	1.138968722
9	5	日本	5,148,700	1
10	16	台湾	4,151,686	1.376123535
11	13	メキシコ	3,528,344	1.187785793
12	9	フランス	3,197,204	1.027589391
13	11	ロシア	2,989,585	1.09941585

k o r 02-06.png

ナナジュウヨン

電気自動車よりガソリン車の方がエコだ。

2023.2.22

音の大きさは、運動の大きさを示すと書いた（●『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ロクジュウロク、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ロクジュウゴ）。飛行機などが音が大きい。かなりの運動ということだ。車は、それなりに大きい音がするが、せいぜい10ワットぐらいの音ではないか。この10ワットは、ステレオで聞く音楽を目安としている。音楽は、cdプレーヤーなどから、音を増幅する装置（アンプ）に接続し、さらには、スピーカーに持っていき、音が出る。10ワットというのは、このアンプの出力である。ワットは、電力をあらわす単位だ。自動車が10ワットで動くとしたら（SOV [音の大きさ] = L [運動]）、家で音楽をそこその音量で聞くのと同じだけの力となる。さて、1つ問題がある。

最近、「電気自動車が良い。」などと言う。その電気自動車は、何ワットで動くだろうか。私の推測では、100ワット以上の電力を使っているのではないか。私が小学生の頃、おもちゃの車に電池をいれて走らせたことがある。3ボルトで動いた。それで1ワットくらいだったのではないか。それが100グラムぐらいの重さだったから、普通の車の重さと比べると、車が500キログラムとすると、5000倍の差がある。だと

すると、もし、1ワットでおもちゃの車を動かしたとすると、普通の電気自動車は、5000ワットが動かすのに必要かもしれない。

なんとなく100ワットと言ったが、もしそうだとすると、ガソリン車の10ワットと比べると、10倍のエネルギー効率の差があるとなる。言ってみれば、ガソリン車の方が、電気自動車に比べて、10倍エコなわけである。それでも、電気自動車に代えろというのか。馬鹿らしい気がする。

ナナジュウゴ

週休3日制について

2023.3.14

経済競争や国際競争などと言う。その国の輸出品を増やして、収益を高めるという競争である。これが行き過ぎると、どこも、たくさん輸出品を作って、儲けようとなる。そうすると、供給が増えて、価格が安くなる。そして、給料が下がる。昔のある教派のヨーロッパ人は、質素にしつつよく働いたという。ウェーバーよれば（『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』）、Arbeite hart in deinem Beruf（汝の職業に熱心に働け）と言われていたらしい。たくさん働けば、給料は下がるが、物価もまた下がる。デフレと言うが、豊かといえば豊かだ。ただ、競争に勝つところと負けるところがでてくる。そういうわけだから、働きづくめの国際競争は、労働戦争と言えるかもしれない（●ホンショサン「コンゴノセカイケイザイ」2021.3.20）。

もし、それが始まっても、財産のある人は、それに参加せずに済むだろう。das Ausruhen auf dem Besitz「財産による休息」とウェーバーは言う。前に書いたように、お金がたくさんあるほど、自由にできる。そういうわけで、そういうなかで、休みたきゃ、お金を使って休めとなる。zeit ist geld「時は金なり」とも言う。

それはどうかと（労働戦争を続けるのは）、ヨーロッパ人は、本来週に1日休みだったところを2日に増やしたのだろう。日本も真似をしたが、1つ問題がある。ある程度お金を持っている人は、休みが増えても問題はないが、お金を持っていない人が多く休むと、その人は豊かになれない。強制された悲惨な休日となる（forced miserable vacation）。貧しい人は、休みが増えることよりも、お金を稼ぐことを大事にすると思う。

そういうわけで、今、週休3日制が検討されているというが、それをそのまま取り入れてはいけない。強制された悲惨な休日が増えるからである。年収1000万円の人、週休3日で、年収500万円の人、週休2日、年収200万円以下の人、週休1日と、それぞれの経済事情によって、決めれば良いと思う。国際的には、1人あたりGDPなどが高いところから、週休3日制を取り入れれば良い。そうやって、労働戦争を緩和できるのでないか。日本人は、週休2日を取り入れてから、給料が上がらなくなった。これを緩和するのも大事かもしれない。

ナナジュウロク

ショウトツハンノウノモンダイテン

2023.3.22

ゲンシカクドウシガショウトツスルハナシヲカイタ（●カンマツサンバン）。ソレデ、ヒトツノゲンシカクニナルワケダガ、スコシオオキクナル。ウチュウニアルゼンブノゲンシカクガショウトツシテシマウト、ゲンシガイッコニナル。

ソノアトハドウナルカ。ゼンゴガアルカモシレナイガ、ゲンシカクトデンシモショウトツスルノデハナイカ。ソウダトスルト、ウチュウ（ノナカ）ハ、ヒトツノゲンシカクニナル。コノアイダニカナリオオキクナッテイルダロウ。ショウトツロンヲオシダスト、モノガオオキクナルプロセスガアルトイウコトニナル。

マエニ、ジョウソウゲンシ（イッコレベルノウエノゲンシ）ダトカ、カソウブンシ（イッコレベルガシタノブンシ）ナドトイッタガ、ソウイウダンカイテキナリカイデハナクテ、イッテンロクバイゲンシトカ、レイテンニバイブンシナドノスウチテキリカイニナルダロウ。

ショウトツハンノウヲ、ナニカニツカオウトスルト、イッテンナナバイゲンシミタイナモノガチキュウジョウニデキテシマウ。サンジュウバイサンソトカダト、クウキチュウニウクダロウカラ、チキュウジョウノフウケイガカナリカワル。ゴジュウバイノデンキトカダト、カナリキケンダ。オオキイシ、カナリハイダロウカラ。コレハ、ソウナルカモシレナイトイウレイデアル。

ナナジュウナナ

第2の敗戦かも

2023.3.31

日本政府の資産は1000兆円と言う。日本政府の負債は1300兆円（国債）と言う。ということは、もう既に、新しい国債は、劣後債となる。よく日銀に買わせていたらしいから、今後も日銀に劣後債が入るとなれば、円の価値が下がる。300兆円分劣後債があるわけだから、全部日銀に入れば、だいたい30%円が下落する。今からだと、1ドル170円くらいになる可能性がある。2023年度予算も60兆円くらい、新規国債発行するだろうから、その調子でいくと、だいたい6%くらいは下落するだろうと思われる。それで1ドル140円にはなるのではないか。円を下落させる政策はやめた方が良いと思う。第2の敗戦ってところでしょ。

ナナジュウハチ

第2次オートメーション化

AIが話題になってたりします。そんな中、ビックテックがレイオフをしていると言います。かなりの数の従業員を解雇しても業務に支障はないのか。それは、ある程度のことは、AIができるようになり、従業員を減らしても大丈夫ということではないかと思えます。

昔は、手作業でモノを作っていました。それが機械で作るようになった。これが産業革命です。今、手作業でプログラムを作っていたのが、機械（AI）で作るようになった。第2次産業革命と言えるかもしれない。この両者の違いは、ハードウェアを作るか、ソフトウェアを作るかです。

その機械を使えば、プログラムが安くできるかもしれない。これが低コスト生産戦術。もしくは、その機械を作る。こっちの方が勝ちパターンでしょう。とりあえずは、オートメーションにできるかどうか、今後のIT業界の課題なんだろうね。

「DX」って言ってたけど、コンピューターで作業をやるではなくて、コンピューターに自動で作業をやらせるとかオートメーションができるものを作るということだったんですね。でも、それで儲かるか、儲からないかの計算は大事だと思います。

日本人なんかは、「DX」の先回りをして、自動で走るゴミ収集車なんかを作って輸出すれば良いかもしれませんね。ハードウェア志向の方が良いかもしれない。

ソフトウェアで作れそうなもの（絵、文章など）は、今後、オートメーションで作られることが増えるでしょう。そうすると、そういうのを作っていた職業の人のいくらかは、失業します。今回のオートメーションでは作れないものを作るのを仕事にすれば良い。

日本企業の場合、オートメーションを導入したら、9割のサラリーマンが失業するとも言われています。今のところ、日本企業に余裕があるが、今後競争が厳しくなれば、余分な人員を雇ってられなくなります。オートメーションに影響されないスキルを身につけておいた方が良いでしょう。これも、「リスクリング」と言って推奨されています。

ナナジュウキュウ

サイミツカガク 2023.4.22

2023.4.22

タイヨウケイハ、ジョウソウ（イッコレベルノウエノ）サンソダトイウハナシラシタ（●ホンショサンジュウキュウ、太陽系は、上層「酸素」だ。2022.1.11）。コレハ、タイヨウカラ、ハンパツリョク（●ホンショゴジュウキュウ、カンマツニバン）ガヨワイジュンニナランデイルハズデアアルガ（●『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』ロクジュウイチ、『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』ロクジュウ）、オオキサハマチマチデアアル。エイセイノカズモフキソクテキデアアル。

コノヨウニ、ヒョウジュンテキナジョウソウサンソヲカンガエラレルガ、ジッサイハ、マチマチダツタリ、フキソクデアツタリスル。コレハ、ドウイウコトカ。ジョウソウサンソトイッテモ、ソノジョウソウサンソニハ、ヴァリエーションガアルトイウコトデアアル。ソノシュルイハホボムゲンニアルカモシレナイ。マタソノチガイニヨツテ、キノウニモチガイガデルダロウ。

ソウイウワケデ、ジョウソウサンソノシュルイノケンキュウモダイジデアアル。コレハ、サンソニモイエル。ヴァリエーションノチガイニヨツテ、アジナドガビミュウニチガウダロウカラダ。コノサンソナドゲンシノヴァリエーションノチガイノケンキュウヲ、サイミツカガク（バケガク）トナヅケル。ソノキノウノサニヨツテ、カカクノタカイコウキュウサンソナドガデテキソウダ。サンチニヨツテモ、サガデルノダトオモウ。

ハチジュウ

フカクジツセイテイリ

2023.5.6

モノゴトハヨソクガデキルトオモワレテイリ。シカシ、モノゴトハヨソクデキテモ（ニンゲンガカワラナイモノゴト）、ニンゲンハヨソクガムズカシイ。ナゼカ。イチタス イチハニデ、ニカケル ヨンハハチデアアル。ソウヤツテ、ハチニナルダロウトヨソクガアッタトスル。イチタス イチハニマデススنداトスル。シカシ、ソノツギハ、ニカケル ヨンノシキハヨカッタ。シカシ、ロクニナツテシマッタ。ニンゲンガ、ケイサンマチガイヲシタ（マチガッタセンタク）セイデアアル。ニカケル ヨンヲ、ニタス ヨントオモツテシマッタ。ダカラ、ヨソクハアタラナカッタ。

コノヨウニ、ニンゲンハ、マチガッタセンタク（ケイサン）ヲスルコトガデキル。ソウイウワケダカラ、ケイサンノカイスウ（ヨソクノステップ）ガフエルホド、マチガッタセンタクヲスルキカイガフエル。つまり、ケイサンノカイスウガフエルホド、フカクジツセイガフエルトイウコトダ。

エヌシーエーエル（ケイサンノカイスウ）イコール ユーエヌシー（フカクジツセイ）

デアアル。コレヲ、フカクジツセイテイリトヨブコトニスル。ダカラ、ヨソクハ、イチステップテイドニシテオイタホウガイイトイエソウダ。ヒトリノニンゲンガコウデアアルカラ、シャカイノヨソクハサラニコンナントナル。

ハチジュウイチ

ロンリノフレンゾクニツイテ

2023.5.6

エーアイノナカデハ、ロンリガツナガッテイル。シカシ、コノロンリヲ、ドコカデキッテシマエバ、オキカエテシマエバ、モハヤ、ドウヤッテソノセイヒンガデキタカワカラナイ。ヨウスルニ、ブラックボックスカデア。ホカノコジンヤキギョウニマネサレタクナケレバ、ソウスルコトモジュウブンカンガエラレル。ソウイウモノガフエルトスルト、モハヤ、セカイジュウニ、ナゾノブンメイガデキル（イチブハ、コダイブンメイヲヨソオウカモシレナイ。）。ブンメイハ、チイキヤクニデデキタトオモウガ、ソレガ、コジンヤキギョウノレベルデデキルヨウニナル。ソウイウナゾノブンメイガオオイホウガイイノカ、ワルイノカタトウヒツヨウガアルカモシレナイ。フルイブンメイノホウガイイノカ。アタラシイブンメイノホウガイイノカ。キョウゾンデキルノガイイノカ。

ハチジュウニ

経済成長率が資本収益率を下回ることについて

2023.5.11

過去のデータを分析すると、 r （資本収益率） $>$ g （経済成長率）だという（「労働者は「いつまでも裕福になれない」…“世界中で格差拡大”のワケ」、[URL_PLACEHOLDER_0](#)）。

『21世紀の資本』の理論はあまりありませんが、資本収益率（ r ）と経済成長率（ g ）の関係式が見出されています。 r とは、利潤、（労働者は「いつまでも裕福になれない」…“世界中で格差拡大”のワケ（[幻冬舎ワールドオンライン](#)） - Yahoo!ニュース、[news.yahoo.co.jp](#)）

だからこそ、資産を持っている人が資産を増やし、経済格差がひろがるという。そして、それならば、資産家への課税を強化すれば良いという。

$r > g$ という点については、どうこう言おうとは思わないが、その読み方については、私は違う読み方ができると思う。 g よりも r が高いのは、優秀な人や、仕事で努力した人が、平均的な人よりも先に、資産を作るからだ。優秀な人や仕事ができる人ならば、労働場面だけでなく、資産運用でも、優秀であり、努力をすることが想定できる。つまり、 $r > g$ は、優秀な人（もしくは、努力した人）の収入 $>$ 平均的な人の収入と読むことができるだろう。

私は、優秀な人や、努力した人が、平均的な人よりも、多く稼いでも良いと思っている。優秀な人や、努力する人が、平均的な人に仕事を合わせると、生産力が小さくなる。

平均的な人が、努力しない人に仕事を合わせると、生産力がかなり小さくなる。それでは、暮らしぶりが悪くなる。社会主義体制は、労働者を優遇するゆえに、製品の品質が二の次となって、悪くなる（●カンマツジュウニバン）。それではしょうがないから、純粹な社会主義でない国は、労働者の労働を評価して、優劣をつける。よく働く労働者を給料などで優遇するわけである。そうやって、製品や経済が良く保たれる。

そういうわけだから、平均的な人より、優秀な、あるいは、努力する人が多く稼げるのはまっとうだと思う。優秀な、あるいは、努力した人から、ただでさえ税を多くとっているのに、さらに多く税をとろうというのは、どうだろうか。資産を多く持っているのは、それは努力をしたからである。その努力の結果に、懲罰的な税をかけるのは間違いだと思う。r = gになってしまったら、努力しても何も変わらないになってしまう。それは最悪の一つだ。

ハチジュウサン

家庭の設備投資はどれくらいにすれば良いのか。

2023.5.24

家庭も、長続きさせるには、良い経営をすることが必要だ。今回は、企業と比較して考えてみる。日本全体のGDPは、年間500兆円ほどである。これは、売り上げと考えれば良いのではないか。家庭なら、所得だ。エーの家では、500万円とする。雇用者報酬は、300兆円ほどだ（[URL_PLACEHOLDER__list/sokuhou/files/2023/qe231/gdemenuja.html](https://www.url-placeholder.com/list/sokuhou/files/2023/qe231/gdemenuja.html)）。

家庭では、構成員の生活に充てるお金が300万円となる。そのお金で、食料を買ったり、小遣いや教育費に充てる。設備投資は、85兆円ほどだ（[URL_PLACEHOLDER__1_5.pdf](https://www.url-placeholder.com/1_5.pdf)）。

家庭では、85万円。これは、車を買ったり、家電を買ったりするのに使うだろう。後述するが、これから、住居費を出した方が良いかもしれない。残りが115兆円。利益などがこの部分だろう。家庭では、予備費だ。115万円。貯金すれば堅い。

さて、住宅を取得したければ、どれからお金を出せば良いか。予備費から出すと、115万円が使える。35年ローンなら、3000万円程度になるだろう。しかし、これを使ってしまうと、何かトラブルがあった時に困る。人件費の300万円から出すか。それから100万円出せば、2500万円ほどにはなろう。ただ、家族が使うお金が200万円になってしまう。月に15万円ほど。子どもを私立学校に通わせれば、100万円はかかる。そうすると、月に8万円ほどに生活費を抑えなければならない。これは難しいだろう。

子どもを私立学校に通わせたければ、住宅取得費は、設備投資から出さなければならぬかもしれない。そうすると、85万円だから、35年ローンで2000万円ほどになる。この額以上は出せないとなる。そして、家電などは、予備費を切り崩せば良いだろう。車も持ちづらい。子どもも2人は難しいと思う。住宅取得費も2000万円しかない。これで買える住宅を探すようだろう。これは、国や企業の一般的な数字だから、うまく経営しようとなったらこうなるだろう。

ハチジュウヨン

量子コンピューターに放射能はないか

2023.5.28

ヒカリニハ、オオキイヒカリト、チイサイヒカリガアルトオモウ。オオキイヒカリハ、ヒトノカラダヲトウカシナイ。イッパンニカゲガデキルノハ、オオキイヒカリダロウ。チイサイヒカリハ、ニンゲンノカラダヲトウカスル。レントゲンノシャシンヲミタコトガアルダロウ。ソノシャシンデハ、ニンゲンノカラダヲトウカスルヒカリヲツカッテイル。

ナゼ、オオキイカチイサイカトイウカトイウト、ソノヒカリガ、ニンゲンノカラダヲコウセイブルンシヨリオオキケレバ、ソノブンシニアタッテトウカシナイダロウシ、ギャクニ、チイサケレバ、ニンゲンヲコウセイブルンシノスキマヲトオッテ、ニンゲンノカラダヲトウカスル。コウイウゲンシヨウガアルダロウカラダ。タダ、レントゲンシャシンノバアイ、ソノヒカリニハ、ホウシャノウガアルトイウ。ソレガニンゲンノカラダニトッテユウガイダカラト、ソノヒカリノリヨウヲセイゲンスル。

ナゼ、レントゲンシャシンヲトルヒカリハ、ユウガイナノカ。レントゲンシャシンヲトルヒカリハ、チイサイヒカリデアル。ソノチイサイヒカリガ、ニンゲンノカラダヲトウカスルトキニ、ニンゲンノカラダヲコウセイブルンシニアタッテ、スコシブンシヲキズツケルノデハナイカ。

ダトスレバ、チイサイヒカリハ、ミナユウガイ（ホウシャノウヲモツ）トイウコトニナル。ドンナヒカリガチイサイヒカリナノカ。ソレハ、ゲンシノナカデ、チイサナ（タイセキガチイサイ）モノダロウ。オンドガイッテイダトスルト、デンシガオオイホドチイサイトイエルトオモウ（オンドヲ、ゲンシカク、デンシデワケアウカラ）。つまり、ジュウキンゾクナドノヒカリガユウガイトイウコトダ。

サイキンハ、リヨウシコンピューターヲツクッテイルトキク。リヨウシハ。ゲンシヨリチイサナモノダ。ダトシタラ、リヨウシノヒカリモ、ニンゲンノカラダニハ、ユウガイデアルトモカンガエラレル。ジュウキンゾクノヒカリヨリモ、チイサナヒカリダロウカラダ。リヨウシコンピューターデ、チイサナホウシャノウニ、ヒバクシナイノカ。ソレガシンパイデアル。

ハチジュウゴ

偏差値ツクのゆくえ

2023.7.1

私は、学歴、偏差値主義を偏差値ツクと呼んでいる（●『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ゴジュウヨン）。偏差値ツクでは、偏差値が高い大学を出た方が、すごいという暗黙の了解（私は、了解していないが。）があるだろう。それを、たくさんの人に当てはめると、階層構造になる。つまり、国内の大学だけだと、東大から、頂点の方がうめられていく。私は、今、これを改めるべきだと思っている。それには、理由がある。東大を出た学生が、外資企業に勤めることが多いらしいからである。

偏差値ツクの階層構造で言うと、その人たちが、頂点に近いだろう。外資企業で勤めているとすると、その外資には逆らえない。つまり、偏差値ツクの階層構造の上に、外資が乗るわけである。そうすると、外資がすごいということになる。それは、外国人による偏差値ツクの支配となる。それでは面白くないから、偏差値ツクを改めようというのである。私はとりあえず、その構造から脱却している。また、良い案があったら、報告したいと思っている。

ハチジュウロク

ブッシツノカズヲキテイスルホウテイシキ

2023.8.7

マエニ、

イーエル（デンキ）イコール ダブリュエー（ネツ）カケル エム（ブッシツ）

トカイタ（●『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』キュウジュウゴ、『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヨン、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』ニジュウニ）。マサツ（エフアール）トイウノハ、モノ（オオクハデンシ）トモノノセッショクデアル。カンゼンニクツツケバ、タトエバ、イチタスイチデ、ニノエネルギー（オンド）トナルカトオモウ。マサツトイウノハヨクアルダロウカラ、デンシノショウトツ（デンシユウゴウ）ハ、ショウチュウオキテイルトオモウ。モシ、ゲンシカクガニバクイノエネルギーデモエレバ、ニバイノネツデモエ、ニバイノデンキヲ、ソノマワリヲマワッテイルデンシガツクルダロウ。

エムトイウノハ、ドウテイギスレバイイカ。モエルコトトテイギシテモイイカモシレナイガ、カズ（ブッシツシステムノ）、ナンバー（ス）トテイギスレバイイヨウニオモウ。ソレデカキナオスト、

イーエル イコール ダブリュエー カケル エヌエス (ブッシツシステムノカズ)

トナル。シキヲヘンケイスルト、
ダブリュエー イコール エヌエスブンノイーエル

デアル。デンキガアッテ、ブッシツシステムノカズガスクナイホウガ、ネツガタカクナルトイウコトダ。

エヌエス イコール ダブリュエーブンノイーエル

ニモナル。ツマリ、ブッシツ (システム) ハ、デンキガアッテ、ネツガタカイホドスクナクナルトイウコトデアル。デンキトネツガヒトシクナレバ、ブッシツシステムハヒトツニナルトイウコトデアル。

ツイキ

コウオンデノショウトツハンノウ (●ホンショナナジュウロク、カンマツサンバン、カクユウゴウ) トイウノハ、キョクショテキナコレデアロウ。ネツヲタカクスレバ、リクツデハカノウカモシレナイ。シカシ、ウチュウジュウガヒトツニナルトイウノハ、コウガイダトオモウノデ、ソレハ、ヤッテハイケナイノダトオモウ (キョクショテキナラヨイノカモシレナイガ。)。

ハチジュウナナ

‘Arbeit macht frei’

2023.9.19

人生は、山あり谷ありということがある。私も、谷を経験した。自ら好んでではないが、苦勞していた時期がある。その時に、何が支えていたであろうか。1つ、思い当たるのが、私が中学生の時に見た、アウシュビッツ収容所の写真である。そこのゲートに、「Arbeit macht frei」と記されていた。「働けば、自由になれる」だ。この言葉が、こころのどこかにあったのではないかと思う。くじけず、働いて、少し自由になることができた。良い言葉だと思う。経済が悪くて、苦しんでいる人がいるかもしれない。しかし、こ

の言葉を忘れずに、仕事に取りくめば良いのではないかと思う。

ハチジュウハチ

スーパーデジタル

2023.9.28

デジタル（ワタシノバアイハ、シロクロトイウ。）トイウノハ、ツマルトコロ、ニセモノデアル。つまり、ミカンソノモノデハナクテ、「ミカン」トカカレタモジヤミカンノエヲ、デンキシソゴウヲツカッテダス。タダ、ニセモノダケレドモ、ツカイヨウガアル。ダカラ、フキュウシテイル。デモ、ソレトハベツニ、ホンモノガアルコトガオオイ。デジタルセカイデ（ネットワークカンキョウトイエバヨイカ。）、ミカンヲダシテモ、セイゼイミカンノゾウノヒカリガ、ニンゲンニトクダケデアル。

タダ、コノニセモノニ、モノヲツケルコトガデキナイカ。つまり、ヒカリダケデナク、ミカンヲコウセイスルブッシツ（タトエバ、タンソヤスイソ）ヲクワエテ、ホンモノノヨウナミカンヲヤリトリスルコトガデキナイカ。シゲント、ウマイソセイホウガアレバ、デキルハズデアル。コレヲ、スーパーデジタル（スーパーシロクロ）トヨンデオク。ウマクアレバ、カナリ、ホンモノニチカイモノヲダセルハズデアル。

ハチジュウキュウ

キセイチュウガ、セイチュウニナル

2023.10.14

マドヲアケテイタワケデモナイノニ、ムシガヘヤノナカニハイッテイル。ソノマエニハ、イナカッタノニデアル。コレハ、コウセツメイイレバ、ソレハフシギデハナイ。コンカイミタムシハ、クサッタオレンジジュースノチカクニイタ。クサッタオレンジジュースヲドケタラ、ムシハドコカハイッテシマッタ。

ソノムシハ、オレンジジュースノナカニイタンダトオモウ。オレンジノナカニトイウコトダ。つまり、キセイチュウデアッタト。ソレガ、ヤドヌシガフハイシテイクノデ、キセイヲヤメテ、セイチュウカシタト。ソウカンガエルト、マドヲアケテイナイノニ、ムシガハイッテクルノヲセツメイデキル。

ゴキブリモヨクアラワレルカラ、ゴキブリモ、キセイチュウノイッシュナノカモシレナイ。ニンゲンニツクキセイチュウモイヨウ。ニンゲンガ、カリニゼツメツシタトシテモ、キセイチュウガ、セイチュウニナリ、ニンゲンノシタイヲタベテ、イキノコル。ソノムシモアヤシクナッタラ、ソノムシニキセイシテイル、チイサナムシガイキノコル。コノヨウニ、セイメイモ、イレココウゾウ（●カンマツヨンバン）ナノダトオモエル。ソウヤッテ、イノチハ、ソウカンタンニ、オワラナイノダトオモウ。

キュウジュウ

量子の放射能は微たるものだ。

2023.10.14

オモイゲンシガ、カラダヲトウカスルトキニ、タマニ、タイナイノサイボウニブツカルトカイタ（●ホンショハチジュウヨン「量子コンピューターに放射能はないか」、2023.5.28）。コレガ、ホウシャノウトイワレルコトダロウ。サイボウヲキズツケルカラデアル。

リョウシヲトウカサセルト、ゲンシヨリ、チイサイワケダカラトウカスルダロウ。ソレデモ、イクラカハ、タイナイノサイボウニブツカルダロウ。ソノバアイ、ホウシャノウトイエルカ。

ツマリ、ワクセイト、ショウワクセイガ、ブツカルヨウデハナク、ワクセイト、インセキガブツカルヨウナバアイダ。タショウキズガツクガ、アマリブツカッタモノニヘンカラアタエナイノデハナイカ。ダトシタラ、タイナイノサイボウヘノエイキョウハスクナイトイウコトデアル。ソレナラ、タイナイノサイボウニブツカルトイウテンデハオナジデモ、ホウシャノウトヨベナイキガスル。

ジョウホウヲヤリトリスルダケダッタラ、ゲンシヲツカウヨリ、リョウシノホウガヨイカモシレナイ。

キュウジュウイチ

8dimとは何か

2023.10.22

サキノヨウニ（●ズイヒツジュウナナサクメ [ニセンニジュウゴネンハツバイヨテイ] サンショウ）、ジカンノトラエカタニハ、イクツカホウホウガアル。ソノソレゾレヲ、「ジゲン」トヨンデカマワナイカトイウトイガアルガ、ソレヲハッテンサセルト、ニンゲンノカンカクハ、ゴカ、ロクカアルカラ、ゴジゲン、ロクジゲンヲトラエラレルトイエル。ツマリ、シカクナドデノ、サンジゲンニクワエ（モノノハイチノカンケイノイチジゲン、ツマリ、ヨジゲンニシテモヨイ。）、チョウカクノイチジゲン、ショウカクノイチジゲン、キュウカクノイチジゲン、ミカクノイチジゲントハチジゲン（ダイロクカンモイレバ、キュウジゲン）トナル（ナナジゲンカモシレナイ [ハチジゲン]）。ワタシハ、ムカシ、ゴジゲンノハナシガヨクワカラナカッタガ、ハチジゲンヲカタレルヨウニナッタ。ヨンカラ、ハチニナッタトイウコトハ、ニバイノノウノツカイカタニナルカモシレナイ。コマカクミレバ、モットノウヲツカウカモシレナイ。

キュウジュウニ

カゴウブツニハ、ユレガアル。

2023.10.26

マエニ、ムカシハ、シヨクブツガハンモシテイタノデハナイカトカイタ（●ズイヒツジュウナナサクメ [ニセンニジュウゴネンハッピーヨウヨテイ] サンショウ）。ソノナカデ、ミズガ、カルイブツツソウト、オモイブツツソウライキキスルハナシヲシタ（●ズイヒツジュウナナサクメサンショウ、●カンマツジュウバン）。

サンソ（デンシハッコ）ノソウカラウゴキハジメルト、ニコ（デンシカンサン）ノソウニイキ、ソシテ、ハチノソウニイキ、ソレカラハ、ニノソウト、ハチノソウライキキスル。コノヨウニ、カゴウブツノバアイハ、カルイソウト、オモイソウライキキスル。オナジゲンシノブンシデハ、コレハオコラナイ。コレヲ、ユレトイッテオク。オモイゲンシト、カルイゲンシノカゴウブツダト、カナリユレガオオキイデアロウ。ミズハ、チジョウト、ジョウクウデジュンカンスルトイウガ、ソウイウコトデアル。

コレハ、ミズイガイノカゴウブツデモ、オコルトイウコトダ。タトエバ、タンスイカブツヲカンガエヨウ。ロクノソウ（タンソ）カラハジメルコトニスル。タンスイカブツハ、タンソイッコト、スイソヨンコノカゴウブツトスル。タンソノロクノオモサ（デンシノオモサ）トスイソノゴノハンパツリョク（●ホンショナナジュウキュウ、ホンショゴジュウキュウ、カンマツニバン）（ロク ヒク イチ [ハンパツリョク ヒク オモサ]）ガヨッツデ、マイナスハチノソウニイク。ソノアト、ゴウケイジュウノオモサデ、ニノソウヘイク。ソノアト、ロクノオモサト、ヨンノハンパツリョクデ、ヨンノソウヘ。ソノアト、ロクノオモサト、ジュウニノハンパツリョクデ、マイナスニノソウヘ、ソレカラ、ゴウケイジュウノオモサデ、ハチノソウヘ、ソノアト、ロクノオモサト、ニジュウハチノハンパツリョクデ、マイナスジュウヨンノソウニ。ソレカラ、ゴウケイジュウノオモサデ、マイナスヨンノソウヘ。ソレカラ、ゴウケイジュウノオモサデ、ロクノソウヘ。コレデジュンカンシタ。ソノアトハ、クリカエシデアル。

コウシテ、カゴウブツニ、ソウトソウノアイダヲウゴクユレガアルトイウコトハ、スイセイガ、ドウシテソウイウキドウヲトルカノセツメイニナルダロウトオモウ。ホカニ、ネツデ、ハンパツリョクガタカマルトイウコトモカンガエラレルガ、ソレハソレヲケイサンニイレレバイイトオモウ。

トリアエズ、ソレゾレノイチジテキハイチヲモトメルシキヲ、

ティエルオーシーエヌプラスイチ（カゴウブツノツギノハイチ [エヌ タスイチ]）イコール ティエルオーシーエヌ（カゴウブツノハイチ [エヌ]）タスエスエーダブリュ（オモサノソウワ）ヒク カッコエスエーアールイーピー（ハンパツリョクノソウワ）
カッコ

トカイテオク。

ミズノバアイ

ハチノソウスタート

ハチ イチ イチ

ハチ マイナスナナ マイナスナナ ケイ マイナスロク

ロッコウエノソウへ

ニノソウ

ハチ イチ イチ

ハチ マイナスイチ マイナスイチ ケイ ロク

ロッコシタノソウへ

ハチノソウ

ジュンカンカンリョウ

キュウジュウサン

「バンユウインリョク」ハ、デンキニヨッテハッセイスル。

2023.11.11

ワタシハ、フルイデンシキキデ、ホンヲタイプシテイル。チイサイキーボードヲウツタリ、ボウデダゲメンヲタッチスルヨウナキカイダ。ヨクボウデオスブブンガアル。ソコニ、ホコリガタマル。コレハナゼカ。

ボウトガメンノマサツデ、デンキガオコリ、ソレニヨッテ、ホコリガアツマッタセイダトオモウ（●『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ゴジュウハチ）。ツマリ、デンキハ、モノヲヒキヨセルチカラガアルト。マタ、デンキハ、マサツニヨッテデキタリスル。コウセイガモエレバ、ソノモエタコトノマサツニヨリ（ネットハンパツリョク〔●ホンシヨキュウジュウニ、ホンシヨ ナナジュウキュウ、ホンシヨゴジュウキュウ、カンマツニバン〕ニヨル。）、デンキガデキルダロウ（●『「ネット」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』キュウジュウナナ）。トイウコトハ、コウセイガ（コウセイダケデハナイ。）、ジュウリョクヲモツノハ、モエテ、ネットニヨルマサツガオキ、デンキガデキルタメダトイエソウダ。

モシ、ソウダトスルト、ゲンシナド、モノモ、モエテイルカラ、ホトンドスベテノモノガ（ヨホドテイオンデ、モエテイナイバアイヲノゾキ）、デンキヲモツカラ、ジュウリョクヲモツトイウコトダ。コレハ、ニュートンセンセイノイッタ、「バンユウインリョク」ノセツメイニナルダロウ。ソノデンキガハッセイサセルインリョク（ジュウリョク

) ノコトヲ、エレクトリックタグ (デンキインリョク) トイウコトニスル。

キュウジュウヨン

シャカイトカイシャ

2023.11.18

シャカイトイウコトバガアル。ソレハ、タンジュンニイエバ、ヒトノアツマリダ。ナゼ、ヒトガアツマルカトイウト、「ヤシロ (シャ)」ガアルカラダ。ヨクツカワレルコトバデイウト、ジンジャナドダロウ。ソコデ、「アウ」カラ、「シャカイ」トナル。コノ「シャ」ハ、ダレガツクッタノカ。ダレカガアツマツテ、ソノナカノヒトリナドガツクッタノダロウ。ツマリ、「ヤシロ」ノマエニ、アツマリ、「カイ」ガアッタトイウコトデアアル。ソウスルト、「シャカイ」ノマエニハ、「カイシャ」ガアッタトナル。

カイシャトハ、アツマツテ、ソノナカノダレカガ、「ヤシロ」ヲツクルコトトイッテモヨイカモシレナイ。シカシ、イッパンテキニハ、セイヒンヲツクルコトガオオイダロウ。ツマリ、セイヒンモ、イミヲヒロクトレバ、「ヤシロ」トイウコトダ。

ソウカンガエルト、オヤガコ、「ヤシロ」ヲツクツテ、ソノコハ、ダレカトアウ「カイ」。アツテ、「カイシャ」ヲツクルカモシレナイシ、ドコカノカイシャヲツクルカモシレナイシ、ドコカノカイシャニハイルカモシレナイ。モシクハ、マタ、「ヤシロ」(コ)ヲツクルダロウ。コヲツクルノデモ、「カイシャ」トイエルダロウ。

ソレガエンエントツヅイテイタ。ソノトキニ、ヨツテ、カイチョウトナツタリ、シャチョウニナルヒトガデテクル。タダイワユルソシキテキナカイシャハ、アマリ、フエテイカナイ。オナジノライジスルコトガオオカッタダロウ。タダ、ニンゲントシテハ、カイシャヤ、シャカイガトシトモニフエテイク (シンデヘルノダガ。)。ソレヲソシキテキニイエバ、ケイショウスルコトモデキル。

ニホンデハ、レキシテキニハ、ヨクケイショウサレタダロウ。ヨーロッパデハ、キリストキョウノフキョウトイウカタチデ、カイシャ、シャカイヲフヤシテイッタ。ガイコクニノバシテトイウコトデアアル。ソノキリストキョウトハ、「ヤシロ」デアロウ。ダカラ、フツウハ、「シャカイ」トイウ。シカシナガラ、ソノ「ヤシロ」ヲツクッタナニカモイルダロウカラ、「カイ」モアルトナル。ソウスルト、「カイシャ」デアアル。

ツマリ、ヨノナカニハ、「シャカイ」ダケデナク、「カイシャ」モアルトイウコトダ。シャカイニデルトイウコトバガアルガ、カイシャニデテモイトイウコトダ。シャカイヲイキルカ、カイシャヲイキルカトイウセンタクノモンダイデアアル。ソレハ、ドチラデモイイノカモシレナイ。

キュウジュウゴ

レンゾクソウイトヨソクフカノウ

2024.2.3

エーカイギト、ビーカイギノフタツノカイギガアルトスル。ビーカイギノケッカヲフマエナガラ、エーカイギノシナリオヲカクコトガデキルカ。

ビーカイギガスコシデモススムノナラ、ソレハフカノウデアル。ビーカイギガススムト、エーカイギノシナリオガフエテイクカラデアル。コノフカノウセイヲレンゾクソウイトイオウ。

ワタシハ、エーカイギノシナリオヲカクコトガフカノウトサトリ、エーカイギハ、ビーカイギノケッカヲ、ショウニスルカ、シナイカノニタクダケトシタ。ソレガモットモカンケツダトオモウ。イヤ、エーカイギノシナリオヲカクノハ、ソレダケシカデキナイノダトオモウ。つまり、ビー（カイギ）ガシンコウチュウノバアイハ、エー（カイギ）ハ、ビー（カイギノケッカ）ヲショウニスルカシナイダケノニタクグライシカデキナイト。

フタツノシンコウチュウノナニカノシナリオヲ、カゴウスルコトハ、ウエニノベタイガイデハ、フカノウトイウコトダ。ソレハ、レンゾクテキニ、センタクシガフエ、ソレハ、ホボムゲンニフェルカラダ。レンゾクソウイトイワズニ、ムゲンソウイトイッテモヨイダロウ。

ダガ、ビー（カイギ）ガオウルナドシテ、トマッテイルバアイニハ、エー（カイギ）ノシナリオヲカキルコトガデキルダロウ。

レンゾクソウイヲスウシキニスルト、

アールエス（レンゾクソウイ） イコール カッコニ カッコイチ エヌノニジョウ
カッコイチ ニジョウ カッコニ ニジョウト、カックトニジョウ

ガムゲンニツヅクシキニラロウ。コレハ、キリガナイノデ、ハジメノエヌノトコロデトメテシマウノガ、モットモカンケツナケッカノダシカタダトイウコトダ。

ホソク

シンコウチュウノビーノヨソクヲシヨウトスルト、ヨソクエーハ、カノウセイガホボムゲンニヒロガルタメ、ヨソクエーハ、ホボムゲンニ、ホボランダムニ、ドノスウチデモナリウルトナッテシマウ（エヌヲ、カノウセイノカズダトカンガエルトデアル。）。ウゴイテイルビーダトソウナル。ヨソクヲマッテウニチカツケルニハ、トマッタビーヲ、「イチジノキロク」ヲツカッテヨソクスルトイイダロウ。

$$rs = \left((n^2)^2 \right)^2 \dots$$

k o r 02-21.png

キュウジュウロク

日本の未来2024年版

日本の未来はどうでしょう。明るい人もいれば暗い人もいます。しかし、今回は、平均の話をしてします。

日本人の金融資産は増えていると言います。2100兆円位になったと言います。これは、1人あたり2000万円ほど金融資産がある状態。貧しくはありません。内現金預金は1100兆円ほど。人あたり1000万円ほど貯金がある状態です。

しかし、この話には裏があります。現金預金は毎年1%ぐらいずつ増えていますが、円の価格が下落しているという話です。つまり、ドルで計算すると、日本人の金融資産は増えていない。むしろ減っている。これからも減るだろうということです。政府が返せないほどの国債を毎年発行しています。30兆円くらいでしょうか。それを日銀が買います。それで日銀の、そして、円の信用力が弱まります。それが年6%ぐらいずつです。だから、今後毎年6%ぐらいずつ円の価格が落ちます。金利を上げれば、それは解消される可能性があります。今のところ日銀がそれをしようとしません。

マイナス6%+1%ですから、日本人の金融資産は5%ずつ減っていています。そういうわけですから、毎年5%ずつ、輸入品が高くなると言えそうです。

それをずらっと100年くらい先まで計算しました。2136年、今から112年後には、個人現金預金が正味1兆円まで減ると計算できます。つまり、1人あたり正味1万円の預金しかなくなるということです。その頃は1ドル15000円になっていると思われま。つまり缶ジュースが15000円になっているということです。缶ジュースが15000円ですから、1日3食とろうとすると、150000円くらいかかると思います。これでは、1万円の貯金ではどうにもなりません。この頃には、日本人の多くは破綻しているでしょう。

今から100年後、2123年は、缶ジュースは9600円です。1ドル9600円。それで現金預金が正味2.3兆円。1人あたり正味33000円の貯金です。それでも、貯金はあまり役に立ちません。この頃でも破綻しているでしょう。

2099年、今から75年後です。この頃は、缶ジュースは3600円。1ドル36

00円。個人現金預金が正味10兆円。1人あたり預金が正味10万円。1日食費が36000円かかるとすれば、3日で貯金は底をつきます。この頃も破綻でしょう。

2073年、今から50年後です。この頃が私は、破綻する時期だと考えます。缶ジュースは1200円。1ドル1200円。個人現金預金が正味50兆円。1人あたり現金預金が正味50万円。1日食べて12000円だったら、1か月半失業したら、もうどうにもなりません。これは平均値ですから、貧しい人は、生活しにくいでしょう。この頃で、もう日本人の半分は破綻するのではないのでしょうか。

ちなみに、2057年に1ドル600円。2040年に1ドル300円になるかと予測できます。

2057年には、個人現金預金が正味137兆円。1人あたり貯金が正味137万円。2040年には、個人現金預金正味392兆円。1人あたり預金が正味392万円。

この20年で個人現金預金は、正味3分の1程度に減っていくと予測できます。もうすでに、貯金を切り崩して日本人は食べているということです。預金を切り崩さないためには、生活費を毎年5%削らなければなりません。外貨預金も有効でしょう。株は、毎年6%上がっても、円の価値の下落で、相殺されて0%となります。だからお勧めはできません。もしくは、5%の賃上げを期待するのでしょうか。

以上、日本の未来2024年版になります。政策、対策ともにこれまでのままだとこうなるという予測でした。

キュウジュウナナ

デジタル体制について

2024.2.24

ニホンデハ、ミズハタダノヨウニオモワレタリモスル。ユミズノゴトクツカウトイウコトバモアル。ガッシュウコクジンハ、ヒャクネンイジョウマエニ、ユデンヲミツケタ。ソレデ、セキユニツヨイクニトナッタ。ソレヲツカウジドウシャモツクッタ。セキユヲリヨウシテ、ウゴカシテクダサイトイウモノダ。コレガウレルト、ガッシュウコクジンハタイソウモウカッタ。セイヒントホジュウヒンノドチラモモッテイルカラデアアル。

ソレニイヲトナエタノガ、センゴノニホンノジドウシャガイシャダ。スクナイセキユデ、タクサンハシルクルマヲツクッタ。ユーザーニトツテハ、ソノホウガケイザイテキダ。ダカラ、イマデモ、ニホンシャハウレテイル。ショウエネセイノウニスグレテイルカラダ。

サテ、デジタル（ノデータ）ハタダダロウカ。ワタシハ、コレハタダデハナイトオモッテイル。ダレカガ、レイトイチノヨウナカンジデ、ツウシンヲスルコトヲハツメイシタ。ソレガタダトイウワケニハナカナカイカナイ。ダトシタラ、コレモ、ショウデジ（タル）ヲシテイッタハウガ、ユーザーニトツテハ、ケイザイテキトナル。

パソコンデツカウキホンソフトハ、ニジュウネンマエノモノトクラベテハチバイ。サンジュウネンマエノモノトクラベテヒャクバイホドニナッテイル。ソノソフトガ、デジ

タル（ノデータ）ヲウゴカス。コレヲショウデジシテイッタホウガケイザイテキダ。ショウデジシナケレバ、デジタルヲモッテイルヒトヤカイシャハモウカルガ、コレハジドウシャトオナジダ。

ムカシ、セキユハセンリャクブッシツデアッタ。イマデモソウカモシレナイ。コレガユシユツキンシニナルト、アルクニノケイザイガウマクイカナクナル。イマ、デジタルモ、ソノヨウカモシレナイ。ココサンジュウネンアマリデ、キュウゲキニ、セイヒンノデジタルカガススダ。コレガツカエナイトナルト、クニノケイザイガウマクマワラナクナルカノウセイハタカマッテイル。アルセイヒンヤ、キソクニイゾンスルセイジタイケイヲ、〇〇タイセイトイウ。センキュウヒャクナナジュウネンゴロ、キンホンイセイヲヤメタタイセイヲ、ブレトンウッズタイセイトイウ。コレハ、トキノセイジカガキメタ。

イマロンジテイルデジタルモ、デジタルタイセイトイッテヨイトオモウ。コレハ、ダレガキメタカハヨクワカラナイ。デジタルセイヒンノカンケイシャガキメタトイエルカモシレナイ。コノタイセイデドウヤッテイクカトイウノハ、デジタルセイヒンニイゾンスルヒトタチノアイダハジュウヨウダ。

ワタシハ、ソレニカンゼンニイゾンシテイルワケデハナイガ、ソレガウマクイクト、ソシテ、ユーザーニムチャガショウジナケレバイイトオモウ。トリアエズ、サキニノベタヨウナショウデジ（ヤ、セツデジ）ヲカンガエテシマウ。ナルベクムダデジタルヲシナイコトガヒトノセイカツヲヨクスルタメニハダイジダロウ。

キュウジュウハチ

ハッコウスルギジエキタイ

2024.3.5

マキヲモヤシテ、アタタマツタリスルコトガアル。マキハ、キカラトレ、ソノシュセイブンハ、タンソダロウ。ツマリ、コタイノタンソガ、キタイノニサンカタンソトネツニヘンカスルカテイガソコニハアル。ネツノヒクイジュンニ、コタイ、エキタイ、キタイトヘンカスルノハ、ヨクイワレルハナシデアアル。

ナゼ、コタイノタンソヲモヤスト、キタイノニサンカタンソニナルノカ。キタイノニサンカタンソヲイッコズツミルト、キタイノタンソトキタイノサンソデアロウ。ナゼ、コタイノタンソガ、エキタイノタンソノジョウタイヲトバシテ、キタイノタンソニナルノカ。コタイノタンソヲモヤシテデキルホノオトイウノハ、ジツハ、エキタイノタンソデハナイノカ。ソウダトシタラ、ソノジョウタイヘンカハセツメイデキル。ホカノブッシツニモイエルデアロウ。

ホノオトイウノハ、エキタイノイッシュデアアルト。ダカラ、キタイノナニカラ、コタイノナニカニスルバアイモ、ホノオカホノオノヨウナモノガデキルノデハナイダロウカ。キタイヲヒヤシテイクト、イロガデル。「オーロラ」トイウノハ、ソウイウコトデハナイカ。コノジョウタイヲ、ギジエキタイトヨブコトニスル。マタ、ソレニヨルハッコウヲ、エキタイハッコウトヨブコトニスル。

ホソク

コタイヲモヤシテ、キタイニスルト、エキタイノジョウタイガアイダニアルコトガソ
ウテイサレ、ソノトキニヒカル（モエル）トイウコトダ。フツウハホノオトヨバレル。
ギャクニ、キタイヲヒヤシテ、コタイニスルトキニモ、ハッコウスルノデハナイカトオ
モウ。コレラハ、オーロラニニテイルトオモウ。ダカラ、ホノオモオーロラノイッシュ
ダトオモウ。ワタシリユウニイエバ、ホノオモ、ギジエキタイ（エキタイハッコウスル
）ダトイウコトダ。モヤサナクテモ、エキタイハッコウスルカノウセイガアルガ、ソレ
ハマタキカイアッタラカンガエテミタイトオモウ。

キュウジュウキュウ

デンキトアツリョクノカンケイ

2024.4.18

コウセイハ、デンキ（ヒカリ、ゲンシ）ヲハナツ。テイアツノトコロデコウセイガモ
エテイルカラ（●カンマツゴバン）、テイアツノトコロガ、デンキノハッセイゲントイ
ウヨウニカンガエラレル。ソノデンキガコウアツノトコロニムカッテイク。ソノサマダ
ト、イーエル（デンキ）イコールピー（アツリョク）ブンノイチデアル。つまり、
テイアツノトコロノホウガデンキガオオイト。

コレダト、デンキガアツリョクノタカイトコロニイクト、デンキガヨワマッテシマウ
トナル。コレラドウセツメイスルカ。ソレハ、デンキ（ゲンシ）ガ、ブンシ（モノ）ニ
ナルトイウヨウニエルトオモウ。つまり、デンキハ、コウアツダト、ブンシニナリヤス
イト。モシクハ、デンキニヨッテ、コウアツダッタトコロガ、テイアツニナッテイクト。

コウアツトイウノハ、モノニヨルアツリョクガタカイトイウコトダカラ、ソノモノヲ
デンキブンリシテ（●『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』
ヒャクジュウ、『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ヒャク
キュウ、『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ヒャクイチ）、
モノヲタンジュンナブンシヤデンキニシテシマウト。コノドチラニナルカハ、デンキノ
リョウガツヨイカ、コウアツノリョウガツヨイカデアロウ。アツリョクガツヨケレバ、デ
ンキガ、ブンシニナルシ、デンキガツヨケレバ、アツリョクガサガルトイウコトデア
ル。

デンキガアツリョクヲサゲルチカラガアルトイウコトハ、モノガモエルジョウケンヲ
ツクリダセルトイウコトデア
ル（テイアツ）。ウチュウクウカンハ、ツメタイカラ、モ
ノノマトマリヲツクルサヨウガアルトオモウ（●カンマツロクバン）。ヒエテ、ハンパ
ツリョクガサガリ、モノガマトマルトイウデア
ル。ギャクニ、コウセイハ、モノヲネッ
シテ、ハンパツリョクヲアゲテ、ドクリツタイヲツクルサヨウガアルダ
ロウ。ソレハ、デ

ンキガカカルカ、アツリヨクガヒクマルカデ、ハツドウスルトオモウ。

ヒヤク

ハンパツリヨクガハッキサレタアト

2024.5.3

ハンパツリヨクハ (●ホンシヨ キュウジュウサン、ホンシヨキュウジュウニ、ホンシヨナナジュウキュウ、ホンシヨゴジュウキュウ、カンマツニバン)、

アールイーピー (ハンパツリヨク) イコール ダブリュエー (ネット) ワル イーエル
イーエヌ (デンシノカズ) (モシクハ、ダブリュ [オモサ])

デアル。ネットオモサノサブンミタイナモノガ、ハンパツリヨクデアリ、ネットハンパツリヨクノサブンミタイナモノガ、オモサデアル。

ハンパツリヨクガハッキサレルトキ、ソノモノガアツタクウイキハ、カラニチカクナル。ツマリアツリヨクガテイカスル。アツリヨクガテイカスルト、ソコニアタラシクナニカノブッシツガ、ハイチサレル。アツリヨクヲタモツタメニデアル。トスルト、ハンパツリヨクノウラガワデハ、テイアツニイドウスルチカラ、ジュウリヨクガハッキサレルトナル。ツマリハ、

アールイーピー イコール ジー (ジュウリヨク)

デアル。

ダカラ、オンドトオモサノサブンノヨウナモノハ、ジュウリヨクデアルシ、オンドトジュウリヨクノサブンノヨウナモノハ、オモサデアル。マタ、オンドハ、ジュウリヨクトオモサヲカケタモノデアル。ツマリ、オンドガタカイホウガ、ジュウリヨクガツヨイシ、オモイモノノホウガ、オンドガタカクナル。

ソウイウワケダカラ、アツリヨクノヒクイトコロ (ジュウリヨクガツヨイトコロ) ニ、オモサノアルモノヲハイチスレバ、ネットガタカマルトナル。コレハ、ハツデンニモオウヨウデキルカモシレナイ。

アツイモノノホウガ、オオキサガアル (●カンマツキュウバン)。ダカラ、

ダブリュエー (オンド) イコール エルエー (オオキサ)

デアル。

ダブリュエー イコール ジー (ジュウリョク) カケル ダブリュ (オモサ [ジー
イコール ダブリュエー ワル ダブリュヨリ])
ダカラ、

ジー カケル ダブリュ イコール エルエー、

つまり、ジュウリョクガツヨクテ (アツリョクガヒククテ)、オモサガアルホウガオオ
キイトナル。また、ジュウリョクハ、オオキサヲオモサデワッタスウジデアル。ダカラ、
ソノブッシツノソセイ (トオオキサ) ガワカレバ、ジュウリョクハ、ケイサンデキルト
ナル。

ヒャクイチ

重力は、熱の関数である。

2024.5.14 2024.5.12

コウセイハ、テイアツデ、モノヲヒキヨセル（●ホンショキユウジュウキユウ「デンキトアツリョクノカンケイ」2024.4.18、カンマツロクバン）。ブラックホールモ、マタソウデアロウ。タダ、コウセイノバアイハ、モノヲモヤシテ、ヒカリ（ゲンシ）ヲマワリニホウシュツスル。コレデ、ブンシヲウケトリ、ゲンシヲホウシュツスルトイウサイクルニナッテイル（●『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクサンジュウキユウ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ヒャクニジュウニ、『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクサンジュウハチ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ヒャクジュウナナ、『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ナナジュウハチ、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』ヒャクサンジュウハチ）。ブラックホールガトクシュデハナイトシタラ、オナジヨウニシテイルハズデアル。

シカシ、ブラックホールカラ、ヒカリ（ゲンシ）ヲウケトッタトイウハナシハキカナイ。ダトスレバ、ヒカリヲハナツカ、ハナタナイカデ、コウセイカ、ブラックホールノクベツガデキルトイウコトデアル。ソレハ、ネツガオオキイカ、チイサイカノチガイデアリ、デンキガオオキイカ、チイサイカノチガイデアル（●ホンショロクジュウイチ、カンマツナナバン）。ワクセイガナケレバ、デンキハチイサイダロウ。ソレデモ、コウセイドウヨウニ、テイアツ（ジュウリョクガオオキイ）デアル。ダトスレバ、アツリョクガオオキイカドウカハ、デンキノリョウニハサユウサレナイトイウコトダロウ。ソウデハナクテ、モノ（ブンシ）ガナイカラ、デンキガチイサクミエルノカモシレナイ。

マサツデデンキガオコルト、ソレニモノハ、ヒツパラレル（●カンマツハチバン）。ダカラ、デンキトジュウリョクハカンケイガアリソウデアル。ジュウリョクトアツリョクガオナジダトスレバ、デンキガオコルト、アツリョクガサガルトイウコトデアル。モシ、ソウダトスルト、ブラックホールハ、ミエナイケレドモ、ヒカリ（ゲンシ）ヲハナッテイルソウデアル。

デンキトアツリョクガカンケイナイノダトシタラ、ナゼ、アツリョクガヒクイテンガデキルノカトイウトイモデテクル。ワタシノコレマデノカンガエデハ、アツリョクトハ、モノノブンニヨッテキマル。ダカラ、アツリョクガヒクイトコロニハ、モノガスクナ

イトイウコトデアル。シカシ、コウセイニハ、モノガアツマッテイルトイワレルカモシ
レナイ。

ダガ、ネツナドノリュウデ（ハンパツリョクダ [●ホンシヨ ヒャク、ホンシヨキユウ
ジュウサン、ホンシヨ キユウジュウニ、ホンシヨナナジュウキユウ、ホンシヨゴジュウ
キユウ、カンマツニバン]。）、ソノテンニハ、モノハタツシナイノダロウ。ダカラ、ソノ
テンノマワリニモノガアツマル。ダトスルト、テイアツノチュウシンニハ、ネツガアル
トイウコトダ。

ソレハ、ハンパツリョクヲハッキスルカラ、ネツガサガラナイカギリ、カイシュウシ
ナイテイアツダ。ブラックホールモ、チュウシンデハ、コウオンナノダトオモウ。

ヒトツセイリヲスルト、

ピー（アツリョク）イコール イーエル（デンキ）ブンノイチ、

ダブリュエー（ネツ）イコール イーエル カケルエム（ブッシツ）、ピー イコール
ジー（ジュウリョク）ブンノイチ、

ジー カケル エム イコール イーエル カケル エム、

ジー カケル エム イコール ダブリュエー、

ジー イコール エムブンノダブリュエー、

ピー イコール ダブリュエーブンノエム

デハナイカトイウコトダ。

ヒャクニ

圧力の低いところから密度が低い物質の順に並ぶ

2024.5.12

2024.5.15 シュウセイ

マエニ、

ジー（ジュウリョク）カケル ダブリュ（オモサ）イコール エルエー（オオキサ）
トカイタ（●ニセンニジュウゴネンハッピーウヨテイセッチョサンショウ）。つまり、

ジー イコール エルエー ワル ダブリュ

デアル。オオキサヲオモサデワッタモノガ、ジュウリョクトナル。

オオキサヲオモサデワルトイウコトハ、バラツキ（ミツドノギャク）ヲアラワシテイ
ルトモイエソウダ。トスルト、

ジー イコール エスオー（バラツキ）

トナル。

ジー イコール ピー（アツリョク）ブンノイチ

ダカラ、

ピー イコール エスオーブンのイチ

デアル。つまり、アツリョクノヒクイトコロカラジュンニ、ミツドノヒクイブッシツガ
ナランデイルトナル。ジュウリョクトイウケレド、ソレハ、ミツドノジュンニナラフト
イウソウイウコウヨウデアル。

ヒャクサン

挨拶

2024.5.18

私は、もう戦後が終わったと思っています。新しい時代です。これを機に、1つ申し上げたいことがあります。

それは、これからは、自己責任の時代になるということです。どういうことかというと、すでにそうなっているように、個人や企業の消費額の方が、政府予算よりも多い。これは何を意味するかというと、政府や大企業は、個人（の集合）の面倒をみれないということでもあります。つまり、政府や大企業に甘えても、何ともならない時代です。個人が解決するしかない。

それをきちんと認識していただきたいと思います。言い方を変えれば、社会主義の時代から、個人主義、家族主義の時代になる。社会主義、国家主義では、問題が解決できないからです。

個人の時代に、失敗すると、植民個人、植民住宅になる可能性があります（●ホンショジュウヨン、ホンショジュウサン）。これは、国レベルの植民地ではなくて、個人、家庭レベルの植民地ができるということです。国で守ればいいというかもしれません。しかし、先に述べたように、国、大企業は無力なのです。だから、個人で何とかするしかない。

一つだけ指摘します。デジタル製品を使うことは、実は安くない。その支払いをどうするのかというのは課題です。投資家にとっては、年に10%くらい成長するものだから、おいしいわけですが。

皆様方の幸運を祈ります。

ヒャクヨン

チュウカンソウノイキカタニツイテ

2024.5.30

シホンカハ、オカネヲタクサンツカウコトガデキル。ロウドウシャハ、タクサンロウドウヲスルコトガデキル。チュウカンソウハ、オカネモツカウシ、ロウドウモスル。イッパンニ、ロウドウヲシテイクト、チュウカンソウ、シホンカトナルカノウセイガデテクル。

アナタガ、チュウシヨクノベントウヲカウノナラ、チュウカンソウダロウ。オカネデロウドウヲカッテイルワケダ。シカシ、オカネヲツカイスギルト、ナカナカシホンカニナレナイ。ダカラ、ロウドウリョクヲツカウノガイイセンタクカモシレナイ。ツマリ、ベントウヲジブンデツクルトイウコトダ。

ニホンノバアイ、キュウジュウネンクライカラ、サービスギョウヲフヤシタ。ダカラ、オカネヲツカッテ、サービスヲカウキカイガフエタ。コレハ、ニホンニハ、チュウカンソウガオオカッタ（オオイ）トイウコトデアル。サイキンハ、ニホンニ、チュウカンソウガスクナクナッタトモイワレル。ソレハ、チュウカンソウガオカネヲアマリモタクナッタトイウコトダロウ。オカネガナケレバ、ロウドウシャダカラダ。チュウカンソウガオカネヲツカイスギタノダロウ。

ソレナラ、モットチュウカンソウガロウドウシタホウガヨイトイウコトデアル。チュウ

ウカンソウガオカネヲツカワナケレバ、サービスギョウハヘッテイク。マタ、サービスギョウカラ、ノウギョウ、コウギョウニ、サンギョウテンカンヲシテイッタホウガイイカモシレナイ。

コレハ、ニホンジンハ、チュウカンソウヲヤルノガ、ヘタトイウコトデモアル。ムカシノヒトハ、ソナコトナカッタオモウガ（ワタシノオヤジハ、ケンジツダッタ。）、イマノヒトハ、チュウカンソウニナッタラ、カネバカリツカッテシマウトイウコトデアル。カネヲマワセ（カネシャフトトイオウ。）トカ、シャカイシュギノカンガエガツヨイノカモシレナイ。モウスコシ、チュウカンソウガ、ハタラキモノニナッタホウガヨイトイウコトダ。ソレト、キュウリョウノハンブンクライ、セイサンテキナコトニツカッタホウガイイダロウ。タトエバ、トウシデアル。

ヒャクゴ

ジュウリョクハ、ハンパツリョクヲオウ。

2024.6.21

マエニ、

ジー（ジュウリョク）イコール ダブリュエー（ネツ）ワル エム（ブッシツ）

トイウシキデ、ジュウリョクハ、ネツノカンスウトイウコトヲシメシタ（●ホンショヒャクイチ「重力は、熱の関数である。」2024.5.14）。エムトハナニカ。ブッシツトハ、オモサノアルモノデハナイカ。モシソウダトスルト、
ジー イコール ダブリュエー ワル ダブリュダ。
コレハ、

アールイーピー（ハンパツリョク。●ホンショヒャクイチ、ホンショヒャク、ホンショキュウジュウサン、ホンショキュウジュウニ、ホンショナナジュウキュウ、ホンショゴジュウキュウ、カンマツニバン）イコール ダブリュエー ワル ダブリュ（●『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクニジュウニ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ナナジュウイチ、『エルガクダイヨンカンヒトリブツリガクノカイタク』ヨンジュウロク、『ダイジョウブカ、「イチオクソウヤキソバ」』ヒャクサンジュウサン、『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』ヒャクナナジュウゴ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャク、『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』ヒャクゴジュウゴ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ロクジュウヨン、『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』サンジュ

ウゴ, 『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ゴジュウハチ)

トウヘンガオナジデアル。トイウコトハ、

ジー イコール アールイーピー。

ジュウリョクトハンパツリョクハオナジダトナル。コレハ、コウセツメイデキル。0ノトコロカラ、ハンパツリョクデナニカガトンデイッタ(マイナス1)。ツマリ、0-1デアル。ソノマイナス1ニ、ジュウリョクガショウジ(1)、マタ0トナル。ハンパツリョクガハタライテイタトコロニハ、ジュウリョクガハッセイスルワケダ。コレハ、アツリョクデカンガエタホウガワカリヤスイカモシレナイ。

ハンパツリョクガハタライテ、テИАツニナツタトコロニ、ナニカガヒツバラレル。ダカラ、

マイナス カッコ ハンパツリョク カッコ タス ジュウリョク イコール レイ

ノカンケイデアル。ダカラ、エー、0、ビー、0、シー、0トミツツノクウカンガアルトキニ、マズ、ハンパツリョク1ガ、エーカラビーニイドウスル。ソウスルト、マイナス1、1、0トイウスウチニナル。ココデ、エーノジュウリョクハ、モノヲアツメテ、ヘイコウサセルダロウ(コウアツカラテИАツニナガレル。)

ソレカラ、ビーカラ、シーニハンパツリョクガイドウシテ、0、マイナス1、1トナルトオモウ。エーデハ、モウヘイコウシテイル。コンドハ、ジュウリョクハ、ビーヲヘイコウサセヨウトハタラク。ソシテ、ビーモ、エードウヨウニ、0ニナルダロウ(0、0、1)。

コノヨウニ、ジュウリョクガハタラクトコロハ、ハンパツリョクヲモツモノガアッタバアイ、イドウスルトカンガエラレル。モットイエバ、ハンパツリョクノウシロヲジュウリョクガオウト。コレヲワタシハ、ジュウリョクレンサトヨンデイル(●セツチヨサンショウ。ニセンニジュウゴネンハッピーヨウヨテイ)。

コノギャクデ、

マイナス カッコ ジー カッコ タス アールイーピー イコール レイ

トモイエルダロウガ、ジュウリョクガイドウスルノヲ、ハンパツリョクガオウノカハ、イ

マノトコロナントモイエナイ。タダ、コウアツヲテイアツガオウノデ、テイアツガコウアツヲオツテモフシギデハナイトオモウ。イッテミレバ、ジュウリョクハ、チヂマルチカラデ、ハンパツリョクハ、ヒロガルチカラダロウ。

ヒャクロク

ヒカリハ、ハンパツリョクダケデナク、ジュウリョクモスイシンリョクニツカウ。

2024.6.21

マエニ、ジュウリョクレンサノハナシヲシタ（●ホンショヒャクゴ「ジュウリョクハ、ハンパツリョクヲオウ。」2024.6.21）。コウセイノヒカリハ、イチブ、ソノスグウシロヲジュウリョクガオイカケテイル。

コノコウゾウダト、コノヒカリノスイシンリョクハ、ハンパツリョク（●ホンショヒャクゴ、ホンショヒャクイチ、ホンショヒャク、ホンショキュウジュウサン、ホンショキュウジュウニ、ホンショナナジュウキュウ、ホンショゴジュウキュウ、カンマツニバン）ニヌワエテ、ジュウリョクモトナル。ハンパツリョクニクワエテ、ジュウリョクモトナルト、ハヤイダロウトオモウ。

イマノトコロサイコウソクガ、コウソクトイウカラ、

エルエス（ヒカリノハヤサ）イコール アールイーピーエス（ハンパツリョクノソクド）タス ジーエス（ジュウリョクノハヤサ）

トイエナイダロウカ。コレラノカタハウシカスイシンリョクニツカエナイバアイハ、ダイブソクドガオソイノダロウ。



k o r 02-07-2 .png

ヒャクナナ

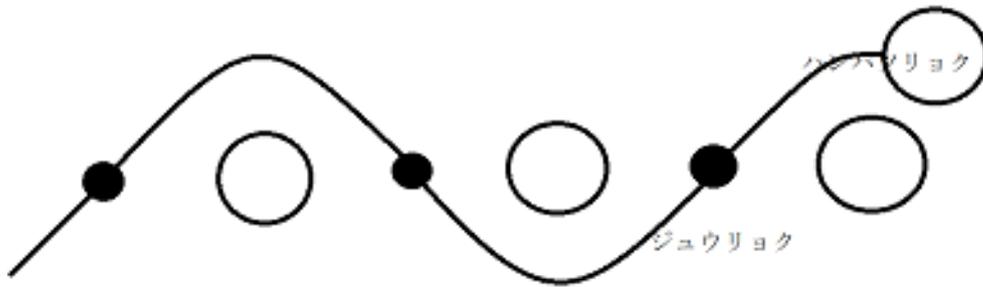
ヒカリガナミノヨウニウゴクゲンリ

2024.6.21

ヒカリハ、ナミノヨウニウゴクトイウ。ソレハ、サキニイッタヨウニ、ハンパツリョク（●ホンショヒャクロク、ホンショヒャクゴ、ホンショヒャクイチ、ホンショヒャク、ホンショキュウジュウサン、ホンショキュウジュウニ、ホンショナナジュウキュウ、ホンショゴジュウキュウ、カンマツニバン）トジュウリョクノリョウホウヲスイリョクトシテイルタメデハナイカ（●ホンショヒャクロク「ヒカリハ、ハンパツリョクダケデナク、ジュウリョクモスイシンリョクニツカウ。」2024.6.21）。

ツマリ、ダイイッパハ、フツウニスイシンスル。ニハメノヒカリハ、ハンパツリョクノアルトコロトハンパツシ、ジュウリョクノアルトコロハ、ソレニシタガウヨウナウゴキラスルノデハナイカ。

コノナミノオオキサニ、イロイロアルラシイカラ、ツカウブッシツノオモサデ、ナミノエガキカタガカワルノダロウトオモウ。コノフタツヲツカッタスイシンヲ、ハンジュウスイシントイウコトニスル。



k o r 02-08- 2 .png

ハチハチ
 ユニットノカズトソクド
 2024.7.7

オトガツタワルハナシヲシタ (●ニセンニジュウゴネンハッピーヨテイセツチョサンショウ)。オトガシュンジニツタワルトイウコトハ、ソレデコミュニケーションナドヲスルグループヲ、ユニットトミナシテモヨイカモシレナイ。つまり、オトガシュンジニツタワルハンイヲユニットトテイギスルワケデアル。ソウスルト、コウイエルトオモウ。

ユー (ユニット) イコール エスエルエス (チョウコウソク) ワル エス (ソクド [オトノ])

ト。

つまり、チョウコウソクニオヨバナイダケ、ユニットノカズガフエル。

エスエルエス イコール エス カケル ユー

デアル。モノノカズトソクドヲカケタモノダ。ソクドハ、

エス イコール エスエルエス ワル ユー。

ユニットガフエルダケ、ソクドガオソクナル。コレハ、ウチュウノソクドエネルギーガ、バラバラニナッテオオキクナルニツレ、オチテイクトイウコトダ。

ヒャクキュウ

デンシノカズガオオイウチュウト、デンシノカズガスクナイウチュウ

2024.7.7

サイコウニ、デンシヲフヤシタラドレクライニナルカ。スイソゲンシトスイソゲンシヲショウトツサセル（ゲンシカクハノゾク）ト、ゲンシカクノイッコガデンシニナルトオモウ。ソウスルト、デンシミッツノリチウムゲンシトナル。

スイソゲンシハ、モットモデンシガスクナイゲンシデアル。ビッグバンダツタリ、ゲンザイノウチュウハ、ヒロガッテイルジキデアル。イチバンオオキナタイセキトスルニハ、スイソ（イチバンタイセキガオオキイ）ゲンシ（ブンシ）ヲツカウノガ、モットモテキシテイルダロウ。

ソノギャクニ、イチバンタイセキヲスクナクスルニハ、デンシノオオイゲンシノホウガテキシテイル。ビッグバンノマエニハ、ウチュウハチイサクヒトツノカタマリダツタカモシレナイ。モットモ、チイサクスルニハ、デンシノカズガオオイホウガイイ。ダカラ、デンシノカズガソウトウタクサンノゲンシ（ブンシ）ダツタノデハナイカ。ヒロガルニツレテ、デンシノスクナイデンシガフエタト。イヤ、モトノイッコノゲンシノデンシヲヘラシテ、ドクリツシタノダロウ。

イマ、カクユウゴウトカイツテ（ワタシハ、ショウトツハンノウトイウ。●ホンショハチジュウロク、ホンシヨナナジュウロク、カンマツサンバン）、ケンキュウニトリクンデイルヒトガイル。コレハ、エネルギーウンヌンヨリモ、モウイッカイウチュウヲチイサクデキルカトイウジッケンナノデハナイダロウカ。ダトスルト、ゲンシカクトデンシノゴウケイガウチュウデアル。マダウチュウガヒロガルトスレバ、デンシノオオイゲンシガヘッテ、デンシノスクナイゲンシガフエルトイウコトダ。

ナゼ、ゲンシノデンシガヘッテ、アタラシイゲンシガデキルカ。ソレハ、ゲンシヲデンシノヒョウメンモモエルホドノネツガクワワレバ、デンシガロシュツシテ（●ニセンニジュウゴネンハツバイセツチョサンショウ）、アタラシイゲンシカクノコウホトナル。

ソレデ、テキトウナデンシトイッショニナツテ、アタラシイゲンシトナルンダロウ。

ネツガナケレバ、アタラシイゲンシハフエナイデ、ウチュウハヒロガラナイ。シカシ、ネツガアルトイウコトデアル。ムカシハ、ツメタイデンシガオオイゲンシダッタト。

ヒャクジュウ

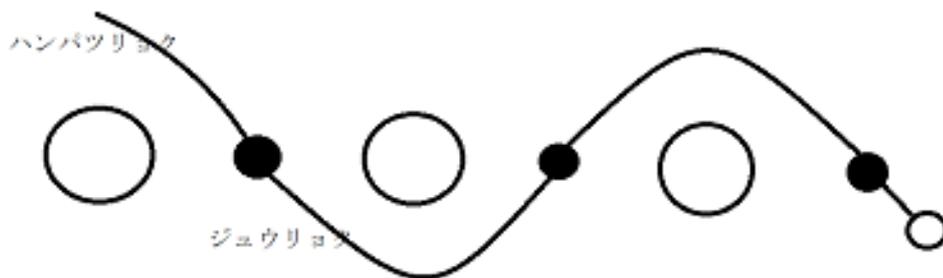
ヒカリガナミウツゲンリ ニ

2024.7.18

マエニ、ヒカリガナゼナミウツカヲカイタ (●ヒャクナナヒカリガナミノヨウニウゴクゲンリ2024.6.21)。シカシ、コノセツメイハヨワカッタトオモウ。ソレハチョクセンニススムヒカリト、ナミウツテススムヒカリノリョウホウガヒツヨウダカラダ。

シカシ、コウモイエル。ムコウガワカラ、ヒカリガヤツテクレバ、ソウススムダロウト。ツマリ、チョクセンニススムノハ、ムコウガワカラクルヒカリデ、ナミヲウツテススムノガ、コチラカラノヒカリト。

コレデウマクセツメイデキタノデハナイカトオモウ。



k o r 02-09-2 .png

ヒャクジュウイチ

30年後、60年後の世界経済の単純な予測

2024.8.3

日本では、過去30年間、ほぼ経済成長をしていません。その結果、新興国の追い上げを受けています。もうすでに、韓国には1人あたりGDPで抜かされたといえます。これは何を意味するかというと、日本人より韓国人の方が給料が良いということです。この経済成長をしないことを続けたら日本の経済的ポジションはどうなるかを、30年後、60年後の2つで予測してみました。

30年後、2050年には、韓国と台湾に、給料の面で2倍ほどの差をつけられます。60年後、2080年には、南の方の国にも差をつけられます。ベトナム、タイ、フィリピン、マレーシア、インド、ネパール、インドネシアなど。これでは、日本の存在感は、ほぼなくなるということでしょう。

表の1番上に世界平均の数字があります。日本はそれより小さくなる。日本が普通の国になるという目標ならば良いかもしれませんが、だんだん給料が上がるなどと、上を向いて仕事をしたいものです。

					単位円
	世界	2539816		世界	5834544
	国（地域）	2050年		国（地域）	2080年
1	アイルランド	46215822	1	アイルランド	267235613
2	アイスランド	36104299	2	アイスランド	199397451
3	ルクセンブルク	26550393	3	中国	172138122
4	シンガポール	23391967	4	エチオピア	147968424
5	カタール	21517513	5	イスラエル	102872882
6	イスラエル	21370192	6	シンガポール	87370276
7	香港	19967768	7	香港	81713282
8	アメリカ合衆国	18584018	8	カタール	67835623
9	スイス	14987187	9	ルクセンブルク	63349418
10	アラブ首長国連邦	13802881	10	バングラデシュ	58703630
11	中国	13158733	11	アメリカ合衆国	54302397
12	ニュージーランド	11312657	12	アラブ首長国連邦	42366122
13	エストニア	9663076	13	エストニア	39431674
14	韓国	9470055	14	ベトナム	35736352
15	バーレーン	8901765	15	ケニア	33373541
16	デンマーク	7687554	16	ニュージーランド	31751278
17	サウジアラビア	7462925	17	バーレーン	30053974
18	オーストリア	7307487	18	韓国	28230215
19	ドイツ	6801477	19	スイス	26689485
20	台湾	6677007	20	サウジアラビア	25250035
21	オーストラリア	6380205	21	コスタリカ	24854739
22	オランダ	6374903	22	リトアニア	19851961
23	ベルギー	6252449	23	キューバ	18063491
24	リトアニア	6237878	24	ドミニカ共和国	17545977
25	スウェーデン	6226193	25	台湾	17400193
26	ノルウェー	6214402	26	ラトビア	15445103
27	イギリス	6207018	27	ルーマニア	15000877
28	フィンランド	6140147	28	タイ	12185483
29	カナダ	5698943	29	フィリピン	10748904
30	コスタリカ	5458022	30	オーストリア	10704469
31	ラトビア	5301599	31	ドイツ	9993224
32	フランス	4566076	32	デンマーク	9881708
33	ルーマニア	4405444	33	イラク	9562328
34	キューバ	4111842	34	マレーシア	9289426
35	チェコ	4111180	35	イギリス	9171037
36	日本	4102484	36	ペルー	8894091
37	ドミニカ共和国	3746506	37	ベルギー	8514588
38	スロベニア	3638699	38	エクアドル	8197992
39	エチオピア	3377842	39	オランダ	7841573
40	バングラデシュ	3230370	40	フィンランド	7750392

k o r 02-10.png

41	ハンガリー	3203466	41	オーストラリア	7644983
42	マレーシア	3176517	42	スウェーデン	7643069
43	チリ	3122444	43	カナダ	7115695
44	ベトナム	3098912	44	チェコ	7086888
45	スロバキア	3038234	45	チリ	6731774
46	タイ	3037164	46	ハンガリー	6095706
47	ポーランド	2978655	47	ポーランド	5704062
48	イタリア	2799072	48	インド	5543379
49	スペイン	2768947	49	コンゴ民主共和国	5506861
50	ケニア	2452138	50	スロベニア	5178839
51	ペルー	2446294	51	ノルウェー	5173287
52	ポルトガル	2347110	52	フランス	4954524
53	エクアドル	2224555	53	スロバキア	4785854
54	イラク	2224245	54	ネパール	4610410
55	フィリピン	1841703	55	インドネシア	4334754
56	カザフスタン	1748617	56	日本	4102484
57	メキシコ	1661739	57	カザフスタン	3230903
58	ロシア	1550417	58	ガーナ	3093894
59	インドネシア	1331236	59	エジプト	3035596
60	イラン	1276160	60	メキシコ	2784692
61	アルゼンチン	1164012	61	スペイン	2612762
62	インド	1067139	62	ポルトガル	2373971
63	エジプト	938994	63	イラン	2371561
64	コロンビア	906802	64	イタリア	2316526
65	トルコ	845348	65	ロシア	2060320
66	ガーナ	794569	66	モロッコ	1447469
67	ネパール	686643	67	アルゼンチン	1364283
68	モロッコ	683599	68	コロンビア	1308262
69	ギリシャ	650625	69	パキスタン	1132988
70	コンゴ民主共和国	521289	70	ナイジェリア	1102918
71	ブラジル	504719	71	トルコ	795629
72	ナイジェリア	495221	72	アルジェリア	554972
73	南アフリカ	485657	73	南アフリカ	398610
74	アルジェリア	463694	74	ブラジル	295475
75	パキスタン	354725	75	アンゴラ	268328
76	アンゴラ	257105	76	ギリシャ	215339
77	チュニジア	216137	77	チュニジア	147658
78	リビア	31624	78	スーダン	5131
79	スーダン	19804	79	リビア	2066
80	ベネズエラ	19263	80	ベネズエラ	775

k o r 02-11.png

ヒャクジュウニ

競技GDP

2024.8.18

オリンピックで獲得したメダルの数と、その国の経済力は、関連があると思う（疑うのであれば相関係数を出してみてください。）。競技は、言ってみれば、労働である。だから、その出来不出来を測っても、経済力を表すことになる。

GDPをメダルの数で割ると、メダル1個当たり、837億ドルになる。1位は、合衆国である。これは順当だろう。2位は、中国。これも順当だろう。3位はイギリス、4位はフランス、5位はオーストラリア。6位が日本である。GDPでは、イギリス、フランス、オーストラリアに抜かれていないが、メダルの数（競技GDP）ではこうなる。GDPと競技GDPのどちらを信頼するのだが、日本は第4の経済大国というのもきついかもかもしれない。

1	アメリカ合衆国
2	中国
3	イギリス
4	フランス
5	オーストラリア
6	日本
7	イタリア
8	オランダ
9	ドイツ
10	韓国
11	カナダ
12	ニュージーランド
13	ブラジル
14	ハンガリー
15	スペイン

k o r 02-12.png

ヒャクジュウサン

1人あたり競技GDP

2024.818

上の表は、獲得したメダル数 (E 世界全体のGDP ÷ 今回のオリンピックのすべてのメダル数で表した競技GDPと名付けた数値を人口で割った数字だ。1人あたり競技GDPである。日本は29位だ。1人あたりGDPと近似していると思う。1人あたりGDPのように、韓国に抜かされている。これは、韓国人の方が給料が良いということも表している。もはやそんな時代である。上位の国には、ヨーロッパの国や、人口が少なく、経済発展している国が多い。日本と比べて、給料が2倍～4倍の国がヨーロッパなどに多い。日本人の給料が上がらないとよく言われるが、それは、日本人の努力が足りないためだろう。努力しやすい条件も見つけたので後述する。単純に言ってしまうと、人口を増やせば、豊かになるということではなく、人口が少ない方が豊かになるということである。この数字では、ニュージーランドやオーストラリアが大きい値がでていて、個人の能力が高いわけだから、今後も発展するだろうと思う。

1	ニュージーランド
2	オーストラリア
3	ハンガリー
4	オランダ
5	デンマーク
6	ノルウェー
7	リトアニア
8	アイルランド
9	スウェーデン
10	フランス
11	イギリス
12	スイス
13	ベルギー
14	キューバ
15	イスラエル
16	ギリシャ
17	カナダ
18	イタリア
19	韓国
20	オーストリア
21	香港
22	チェコ
23	ルーマニア
24	ドイツ
25	ポルトガル
26	スペイン
27	アメリカ合衆国
28	カザフスタン
29	日本
30	台湾

k o r 02-13.png

30	台湾
31	エクアドル
32	バーレーン
33	ドミニカ共和国
34	ポーランド
35	チュニジア
36	ケニア
37	スロベニア
38	イラン
39	チリ
40	南アフリカ
41	トルコ
42	ブラジル
43	タイ
44	コロンビア
45	アルジェリア
46	アルゼンチン
47	中国
48	モロッコ
49	メキシコ
50	フィリピン
51	エチオピア
52	エジプト
53	インドネシア
54	パキスタン

k o r 02-14.png

ヒャクジュウヨン

1人あたりGDP（給料）を上げるためには

2024.8.18

1人あたり競技GDPをみた（●ホンショ ヒャクジュウサン1人あたり競技GDP 2024.818）。これを見ると、人口が少ない国が経済力が強いと言えそうだ。1人あたり競技GDPと人口の相関係数は、マイナス0.22。1人あたりGDPと人口の相関係数は、マイナス0.19。弱い逆相関が認められる。つまり、人口が少ない方が、経済力が大きくなりやすいということである。

これはどういうことか。人口密度と1人あたりGDPの相関係数は、0.20。これは、人口密度が高い方が、やや経済力が高いと言える。つまり、個人のスペースが大きいことが経済力に寄与しているわけではないということだ。ということは、個人がどれだけ個人の仕事をすることが（個人主義）経済力に寄与すると言えるのではないか。

欧米の企業では、机の周りをパーティションで囲むことが多いだろう。そうやって、個人が仕事をするようにしないと、欧米と経済力の差が開いていくように思える。つまり、仕事の効率をよくするということだ。

もう一つ言えることがある。それは、日本を10個くらいに分けて、それぞれ競わせた方が経済力が上がるということである。これは、90年代からある人が言っていた。なぜそう言えるか。1人あたり競技GDPで高い数値の30か国のうち、21か国が人口3000万人以下なのである。その平均は、1132万人である。だから、そのくらいの方が、経済が発展しやすいといえそうだ。

ここでは、個人主義と地域の連邦について書いた。なるべくなら、給料が上がった方が良いのではないかと思う。

1	ニュージーランド	5100000
2	オーストラリア	26400000
3	ハンガリー	9700000
4	オランダ	17600000
5	デンマーク	5800000
6	ノルウェー	5400000
7	リトアニア	2700000
8	アイルランド	4900000
9	スウェーデン	10400000
10	フランス	64800000
11	イギリス	67700000
12	スイス	8600000
13	ベルギー	11600000
14	キューバ	11200000
15	イスラエル	8900000
16	ギリシャ	10400000
17	カナダ	38100000
18	イタリア	58900000
19	韓国	51800000
20	オーストリア	8920000
21	香港	7400000
22	チェコ	10500000
23	ルーマニア	19300000
24	ドイツ	83300000
25	ポルトガル	10200000
26	スペイン	47400000
27	アメリカ合衆国	340000000
28	カザフスタン	19100000
29	日本	124400000
30	台湾	23800000

k o r 02-15.png

31	エクアドル	17700000
32	バーレーン	14600000
33	ドミニカ共和国	11100000
34	ポーランド	38300000
35	チュニジア	12200000
36	ケニア	53000000
37	スロベニア	21100000
38	イラン	87900000
39	チリ	19400000
40	南アフリカ	59300000
41	トルコ	84700000
42	ブラジル	214300000
43	タイ	71600000
44	コロンビア	51500000
45	アルジェリア	44100000
46	アルゼンチン	45200000
47	中国	1425700000
48	モロッコ	37000000
49	メキシコ	126700000
50	フィリピン	113800000
51	エチオピア	120200000
52	エジプト	109200000
53	インドネシア	273700000
54	パキスタン	231400000

ヒャクジュウゴ

簡単な競技GDP 2028年の予測

2024.8.19

2021年と2024年のデータを使って、単純な線形予測をしました。先進国は、そんなに変わらないですが、注目すべきは韓国です。1.6倍の成長をしている。その結果、2028年では、日本のメダル獲得数よりも多くなると予測できます。これが何を意味するかというと、GDPも抜かれるということです。あまり話題になりませんが、韓国人は、すごい努力をしているのだと思います。あと、まだ、トップ10には入りませんが、イランも面白い。1.7倍で伸びているからです。

	2028	成長率
1	アメリカ合衆国	1.115044
2	中国	1.034091
3	イギリス	1
4	オーストラリア	1.152174
5	韓国	1.6
6	日本	1.04
7	イタリア	1
8	フランス	1.03
9	オランダ	0.944444
10	カナダ	1.125

k o r 02-17.png

ヒャクジュウロク

2028年の1人あたり競技GDPの単純な予測

2024.8.19

日本も成長していないわけではないですが（2020年のデータはホームゲームなので除外）、なかなか1人あたり競技GDPの順位が上がりにません。上位には、マイナス成長をしている国もあるので、順位を上げることは可能です。しかし、下位から追い上げられる。そういうわけで、よほど成長率を高めない限り、順位を上げていくことは難しいかと思います。

	2028	成長率
1	リトアニア	4
2	ニュージーランド	1
3	アイルランド*	1.75
4	オーストラリア	1.152174
5	ハンガリー	0.95
6	オランダ*	0.944444
7	ギリシャ	2
8	ノルウェー	1
9	イスラエル	1.75
10	スウェーデン	1.222222
11	デンマーク	0.818182
12	ベルギー	1.428571
13	バーレーン	4
14	ルーマニア	2.25
15	韓国	1.6
16	イギリス	1
17	カナダ*	1.125
18	イタリア	1
19	スイス	0.615385
20	フランス	1.03
21	キューバ	0.6
22	エクアドル	1.666667
23	アメリカ合衆国	1.115044
24	スペイン	1.058824
25	オーストリア	0.714286
26	ポルトガル	1
27	日本	1.04
28	チュニジア	1.5
29	香港	0.666667
30	ドイツ	0.891892

k o r 02-18.png

31	カザフスタン	0.875
32	タイ	3
33	イラン	1.714286
34	ケニア	1.1
35	チェコ	0.454545
36	南アフリカ	2
37	ポーランド	0.714286
38	台湾	0.583333
39	ドミニカ共和国	0.6
40	モロッコ	2
41	ブラジル	0.952381
42	スロベニア	0.6
43	アルゼンチン	1
44	中国	1.034091
45	コロンビア	0.8
46	トルコ	0.615385
47	メキシコ	1.25
48	フィリピン	1
49	エチオピア	1
50	エジプト	0.5
51	インドネシア	0.6

k o r 02-19.png

ヒャクジュウナナ

イロハ、タシザントカケザンデキマル。

2024.8.30

2024.9.5

ネンリョウハ、トウメイナコトガオオイトオモウ。ナゼ、トウメイカトイウト、ソレヲコウセイシテイルブッシツノブンシ（ゲンシ）ガニクガンデトラエラレルオオキサヲコエテイルカラデアロウ（●『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ヒャクジュウゴ、『エルガクダイサンカン ヒトリブツリガクノタンケン』ニヒャクジュウヨン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャクロクジュウナナ、『エルガクダイサンカン ヒトリブツリガクノタンケン』ニヒャクジュウサン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ヒャクロクジュウロク、『エルガクダイサンカン ヒトリブツリガクノタンケン』ニジュウ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』サンジュウロク）。シカシ、ジッサイニハ、イロガアルトオモウ。シーエイチフォーノイロト、シーエイチスリーシーエイチスリーノイロハチガウダロウ。コウセイシテイルノハ、タンソトスイソデアル。ソノテンハオナジダガ、タンソトスイソノカズガチガウ。タトエバ、スイソガアオデ、タンソガキイロデアルトスル。ソウスルト、キイロイチ、アオヨン、キイロニ、アオロクトイウイロノハイブンニナルダロウ。ソレハ、エノグヲマゼテミレバワカルトオモウガ、チガウイロニナル。ソノヨウニ、ブッシツノイロトイウノハ、タシザンデデキルトオモウ。ゲンシノイロヲカンサツシテ、（ブンシデモイイカモシナイ。）シラベレバイイトオモウ。

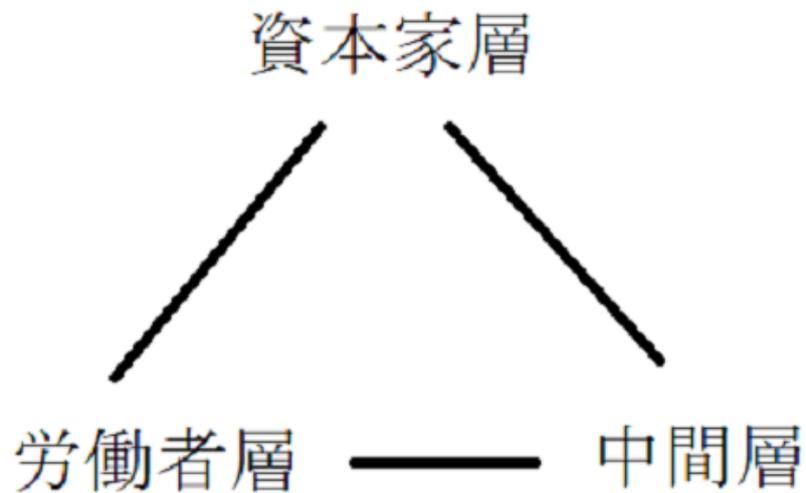
ヒャクジュウハチ

三角経済

2024.9.14

2024.9.16

人間は、資本家層、中間層、労働者層に分けられると書いた（●『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ゴジュウゴ、『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ヨンジウウ）。前に言ったように（●ニセンニジュウゴネンハッピーウセツチョサンショウ）、資本家層が中間層に金を払い、中間層が労働者層に金を払い、労働者層が資本家層にお金を払えば、これは、三角貿易のように、うまく経済が進行すると思う。これは、右回りだが、左回りにしてもよいと思う。また、先に言ったように（●ニセンニジュウゴネンハッピーウセツチョサンショウ）、国単位での見方でも、これは使えるのではないかと思う。



k o r 02-20.png

ヒャクジュウキュウ

オンシツコウカガスノサクゲンデハ、チキュウオンダンカハトマラナイノデハナイカ2

024.8.30

2024.9.16

オンシツコウカガス（シーオーツー）ヲダサナイヨウニトリクマレテイル。ワタシ
モトリクンデイル。ジョウヤクデサダメラレテイルカラショウガナイ。トリアエズ、イ
マノトコロハ、センキュウヒャクキュウジュウネンヒデ、ゴジュッパーセントホドサク
ゲンシテイル。タダ、コレニハ、コウカガアルノカ（チキュウオンダンカボウシニ）ト
ウタガッテイル。

タイヨウトチキュウノキヨリガ、ワズカダガ、オオキクナッテイルトイウハナシガア
ル。モシ、ソウダトシタラ、タイヨウカチキュウ、モシクハ、ソノソウホウガオンドガ
アガッテイルトイウコトダ。ネツニヨッテ、ハンパツリョク（●ホンショヒャクナナ、
ホンショヒャクロク、ホンショヒャクゴ、ホンショヒャクイチ、ホンショヒャク、ホ

ンシヨ キュウジュウサン、ホンシヨキュウジュウニ、ホンシヨ ナナジュウキュウ、ホンシヨゴジュウキュウ、カンマツニバン) ガオオキクナリ、キヨリガオオキクナッタト。

ソレガ、シーオーツーヲヘラシテモオコッテイルトスレバ、シーオーツーヲヘラシテモコウカガナイ、モシクハ、スクナイ、トイウコトデアル。シバラク、シーオーツーノハイシュツサクゲンニ、カッコクガトリクンデイルヨウダカラ、シーオーツーノハイシュツハヘッテイルハズデアル。ソレナノニ、キヨリガオオキクナッテイルトシタラ、ソノドリヨクデハ、チキュウオンダンカハ、トメラレナイトイウコトデアル。オンシツコウカヲトメレバイイトイウモノデハナイカ、ソレヲトメテモコウカガウスイトイウコトデアル。

カイメンジョウシヨウヘノベツノタイサクヲカンガエテイルガ、イチバンヤスアガリナノハ、ケイカクテキナ○ノフユ(○ウィンター)ダロウ。ソレナラ、ニッコウガサエギラレ、スクナクトモ、チヒョウノオンドハサガル。カイメンモオンドガサガル。トリアエズハ、ジョウヤクダカラ、ツキアワザルヲエナイケレド、ベツノホウホウヲカンガエタホウガヨイトオモウ。

カンマツイチバン

シンリシャカイクウゾウ

ホンシヨ ニジュウナナ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』 ヨンジュウナナ、『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』(イカ、『ジュウ』) ヒャクヨンジュウロク、『ジュウ』ゴジュウヨン、『ジュウ』サンジュウハチ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』(イカ、『ショ』) ヒャクゴジュウゴ、『ショ』キュウジュウイチ、『ショ』ジュウ、『「ジュウリヨク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』(イカ、『ジュ』) ヒャクキュウジュウニ、『ジュ』ヒャクキュウジュウイチ、『ジュ』サンジュウ

キュウ、『ジュ』ヒャクゴジュウ、『ジュ』ヒャクジュウゴ、『ジュ』ナナジュウイチ、『ト
ウゲカラノケイザイガク』（イカ、『ト』）ヒャクキュウジュウキュウ、『「ネツ」ト「アツ
リョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』）ヒャクヨンジュウハチ、『ト』ヒャ
クキュウジュウハチ、『ネ』ヒャクヨンジュウナナ、『ト』キュウジュウ、『ダイジョウブ
カ、「イチオクソウヤキソバ」』（イカ、『ダ』）ニジュウナナ、『ト』ハチジュウゴ、『ダ』
ニジュウニ、『ト』ナナジュウヨン、『ダ』キュウ、『ト』ジュウキュウ、『デンキノナイト
コロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）ヒャクハチジュウキュウ、『ト』ゴジュウナ
ナ、『デ』ヒャクナナジュウキュウ、『ト』サンジュウロク、『デ』ヒャクゴ、『テンボウダ
イカラノケイザイガク』（イカ、『テ』）ニヒャクニジュウヨン、『モノノハイチハ、ジュ
ウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』）ニヒャクヨン、『テ』ニヒャクニジュウイ
チ、『モ』ヒャクキュウジュウキュウ、『テ』ニヒャクゴ、『モ』ヒャクゴジュウナナ、『テ』
ヒャクキュウジュウキュウ、『モ』ヒャクゴジュウ、『テ』ゴジュウイチ、『ひかりがある
ところにはジュウリョクがある。』ニヒャクニジュウハチ、『ものみダイからのケイザイ
ガク』（イカ、『も』）ヒャクロクジュウゴ、『ウンドウはすべてエレクトリック。』ヒャク
ロク、『も』ヒャクサンジュウよん、『スーペリアーをみつけた。』ヒャクロクジュウハチ、
『も』ゴジュウサン、『よろこぶゲンシジン』（イカ、『よ』）ニヒャクニ、『も』よんジュ
ウイチ、『よ』ヒャクサンジュウイチ、『アルカラカンガエル』（イカ、『ア』）ニヒャク
ジュウキュウ、『ア』ニヒャクゴ、『ア』ヒャクヨンジュウハチ、『ア』ヒャクニジュウニ、
『ア』ヒャクニジュウ、『ア』ヒャクジュウヨン、『ア』ヨン

カンマツニバン
ハンパツリョク

ホンショ ヒャクジュウキュウ、ホンショ ヒャクナナ、ホンショヒャクロク、ホンショ
ヒャクゴ、ホンショ ヒャクイチ、ホンショヒャク、ホンショ キュウジュウサン、ホン
ショ キュウジュウニ、ホンショナナジュウキュウ、ホンショ ゴジュウキュウ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』）ヒャ
クゴジュウサン、『ネン』ヒャクヨンジュウサン、『ネン』ヒャクサンジュウキュウ、『ネ
ン』ヒャクサンジュウロク、『ネン』ヒャクサンジュウサン、『ネン』ヒャクニジュウナ
ナ、『ネン』ヒャクニジュウゴ、『ネン』ヒャクニジュウヨン、『ネン』ヒャクジュウ、『ネ
ン』キュウジュウハチ、『ネン』キュウジュウイチ、『ネン』ハチジュウハチ、『ネン』ナ
ナジュウハチ、『ネン』ロクジュウキュウ、『ネン』ロクジュウヨン、『ネン』ロクジュウ
イチ、『ネン』ゴジュウロク、『ネン』ジュウロク、『ネン』ジュウゴ、『ネン』ジュウサ
ン、『ネン』ジュウニ、『ネン』ジュウイチ、『ネン』サン、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクロクジュウ
ナナ、『ジュウ』ヒャクヨンジュウゴ、『ジュウ』ヒャクヨンジュウヨン、『ジュウ』ヒャ

クサンジュウナナ、『ジュウ』ヒャクジュウナナ、『ジュウ』ヒャクジュウニ、『ジュウ』ヒャクサン、『ジュウ』ヒャクイチ、『ジュウ』ロクジュウナナ、『ジュウ』ロクジュウサン、『ジュウ』ロクジュウニ、『ジュウ』ロクジュウイチ、『ジュウ』ロクジュウ、『ジュウ』ゴジュウナナ、『ジュウ』ゴジュウサン、『ジュウ』ゴジュウニ、『ジュウ』ヨンジュウキュウ、『ジュウ』ヨンジュウハチ、『ジュウ』ヨンジュウゴ、『ジュウ』ヨンジュウヨン、『ジュウ』ヨン、

『エルガク ゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクヨンジュウハチ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』ヒャクサンジュウニ、『エゴ』ヒャクヨンジュウヨン、『ショ』ヒャクニジュウハチ、『エゴ』ヒャクニジュウロク、『ショ』キュウジュウサン、『エゴ』ヒャクニジュウヨン、『ショ』ハチジュウキュウ、『エゴ』ヒャクニジュウニ、『ショ』ナナジュウイチ、『エゴ』ヒャクヨン、『ショ』ニジュウロク、

『エゴ』キュウジュウゴ、『ジュウリョク』、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』）ヒャクハチジュウキュウ、『エゴ』キュウジュウサン、『ジュ』ヒャクハチジュウナナ、『エゴ』ハチジュウロク、『ジュ』ヒャクゴジュウヨン、『エゴ』ハチジュウゴ、『ジュ』ヒャクゴジュウニ、『エゴ』ハチジュウサン、『ジュ』ヒャクヨンジュウロク、『エゴ』ハチジュウニ、『ジュ』ヒャクヨンジュウゴ、『エゴ』ハチジュウイチ、『ジュ』ヒャクヨンジュウヨン、『エゴ』ナナジュウキュウ、『ジュ』ヒャクサンジュウキュウ、『エゴ』ナナジュウハチ、『ジュ』ヒャクサンジュウハチ、『エゴ』ナナジュウヨン、『ジュ』ヒャクニジュウロク、『エゴ』ナナジュウサン、『ジュ』ヒャクニジュウゴ、『エゴ』ナナジュウニ、『ジュ』ヒャクニジュウヨン、『エゴ』ナナジュウイチ、『ジュ』ヒャクニジュウサン、『エゴ』ナナジュウ、『ジュ』ヒャクニジュウニ、『エゴ』ロクジュウハチ、『ジュ』ヒャクニジュウ、『エゴ』ロクジュウナナ、『ジュ』ヒャクジュウキュウ、『エゴ』ロクジュウロク、『ジュ』ヒャクジュウナナ、『エゴ』ロクジュウヨン、『ジュ』ヒャクジュウ、『エゴ』ロクジュウサン、『ジュ』ヒャクキュウ、『エゴ』ロクジュウニ、『ジュ』ヒャクハチ、『エゴ』ロクジュウイチ、『ジュ』ヒャクナナ、『エゴ』ロクジュウ、『ジュ』ヒャクロク、『エゴ』ゴジュウキュウ、『ジュ』ヒャクゴ、『エゴ』ゴジュウナナ、『ジュ』ヒャクサン、『エゴ』ゴジュウヨン、『ジュ』ヒャク、『エゴ』ゴジュウサン、『ジュ』キュウジュウキュウ、『エゴ』ヨンジュウロク、『ジュ』ハチジュウキュウ、『エゴ』ヨンジュウ、『ジュ』ハチジュウサン、『エゴ』サンジュウキュウ、『ジュ』ハチジュウニ、『エゴ』サンジュウナナ、『ジュ』ナナジュウハチ、『エゴ』サンジュウロク、『ジュ』ナナジュウナナ、『エゴ』ジュウサン、『ジュ』サンジュウサン、『エゴ』ジュウニ、『ジュ』サンジュウイチ、『エゴ』ジュウイチ、『ジュ』サンジュウ、『エゴ』ナナ、『ジュ』ニジュウゴ、『エゴ』ロク、『ジュ』ニジュウヨン、『エゴ』サン、『ジュ』ジュウキュウ、

『エルガク ダイヨンカンヒトリブツリガクノカイトク』（イカ、『エヨ』）ヒャクゴジュウゴ、『ネット』ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』）ヒャクナナジュウイチ、『エヨ』ヒャクヨンジュウハチ、『ネ』ヒャクロクジュウイチ、『エヨ』ヒャクヨンジュウナナ、『ネ』ヒャクロクジュウ、『エヨ』ヒャクヨンジュウロク、『ネ』ヒャクゴジュウキュウ、『エヨ』ヒャクヨンジュウゴ、『ネ』ヒャクゴジュウハチ、『エヨ』ヒャクヨンジュウヨン、『ネ』ヒャクゴジュウナナ、『エヨ』ヒャクヨンジュウサン、『ネ』ヒャクゴ

ジュウロク、『エヨ』ヒャクヨンジュウニ、『ネ』ヒャクヨンジュウロク、『エヨ』ヒャク
 サンジュウ、『ネ』ヒャクサンジュウイチ、『エヨ』ヒャクニジュウロク、『ネ』ヒャクニ
 ジュウナナ、『エヨ』ヒャクニジュウサン、『ネ』ヒャクニジュウヨン、『エヨ』ヒャクニ
 ジュウニ、『ネ』ヒャクニジュウサン、『エヨ』ヒャクニジュウイチ、『ネ』ヒャクニジュ
 ウニ、『エヨ』ヒャクジュウサン、『ネ』ヒャクジュウヨン、『エヨ』ヒャクゴ、『ネ』キュ
 ウジュウナナ、『エヨ』ヒャクイチ、『ネ』キュウジュウイチ、『エヨ』ヒャク、『ネ』キュ
 ウジュウ、『エヨ』キュウジュウ、『ネ』ゴジュウハチ、『エヨ』ハチジュウヨン、『ネ』サ
 ンジュウハチ、『エヨ』ハチジュウ、『ネ』サンジュウサン、『エヨ』ナナジュウキュウ、
 『ネ』サンジュウイチ、『エヨ』ナナジュウハチ、『ネ』サンジュウ、『エヨ』ナナジュウロ
 ク、『ネ』ニジュウハチ、『エヨ』ナナジュウヨン、『ネ』ニジュウヨン、『エヨ』ナナジュ
 ウニ、『ネ』ジュウハチ、『エヨ』ナナジュウ、『ネ』ジュウロク、『エヨ』ロクジュウキュ
 ウ、『ネ』ジュウゴ、『エヨ』ロクジュウハチ、『ネ』ジュウニ、『エヨ』ロクジュウロク、
 『ネ』ジュウ、『エヨ』ゴジュウキュウ、『ネ』イチ、『エヨ』ゴジュウゴ、『ダイジョウブカ、
 『イチオクソウヤキソバ』』（イカ、『ダ』）ヒャクヨンジュウナナ、『エヨ』ゴジュウヨ
 ン、『ダ』ヒャクヨンジュウゴ、『エヨ』ゴジュウサン、『ダ』ヒャクヨンジュウヨン、『エ
 ヨ』ゴジュウ、『ダ』ヒャクサンジュウハチ、『エヨ』ヨンジュウキュウ、『ダ』ヒャクサン
 ジュウナナ、『エヨ』ヨンジュウハチ、『ダ』ヒャクサンジュウロク、『エヨ』ヨンジュウ
 ナナ、『ダ』ヒャクサンジュウゴ、『エヨ』ヨンジュウヨン、『ダ』ヒャクサンジュウイチ、
 『エヨ』ヨンジュウサン、『ダ』ヒャクサンジュウ、『エヨ』サンジュウナナ、『ダ』ヒャク
 ニジュウニ、『エヨ』ヒャクジュウヨン、『ダ』ヒャクジュウヨン、『エヨ』ニジュウナナ、
 『ダ』キュウジュウイチ、『エヨ』ニジュウゴ、『ダ』ナナジュウナナ、『エヨ』ジュウキュ
 ウ、『ダ』ナナジュウ、『エヨ』ジュウナナ、『ダ』ロクジュウハチ、

『エルガク ダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』）ニヒャクサ
 ンジュウゴ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）ニヒャクヨン、
 『エサン』ヒャクサンジュウヨン、『デ』ニヒャクサン、『エサン』ニヒャクサンジュウサ
 ン、『デ』ニヒャクイチ、『エサン』ニヒャクサンジュウニ、『デ』ニヒャク、『エサン』ニ
 ヒャクニジュウロク、『デ』ヒャクハチジュウゴ、『エサン』ニヒャクニジュウ、『デ』ヒャ
 クナナジュウゴ、『エサン』ヒャクキュウジュウキュウ、『デ』ヒャクサンジュウロク、『エ
 サン』ヒャクキュウジュウゴ、『デ』ヒャクサンジュウイチ、『エサン』ヒャクキュウジュ
 ウヨン、『デ』ヒャクニジュウキュウ、『エサン』ヒャクキュウジュウイチ、『デ』ヒャクニ
 ジュウ、『エサン』ヒャクキュウジュウ、『デ』ヒャクジュウキュウ、『エサン』ヒャクハ
 チジュウヨン、『デ』ヒャクジュウニ、『エサン』ヒャクハチジュウニ、『デ』ヒャクジュ
 ウ、『エサン』ヒャクハチジュウ、『デ』ヒャクハチ、『エサン』ヒャクナナジュウハチ、
 『デ』ヒャクサン、『エサン』ヒャクナナジュウゴ、『デ』ヒャク、『エサン』ヒャクナナ
 ジュウニ、『デ』キュウジュウナナ、『エサン』ヒャクロクジュウハチ、『デ』ハチジュウ
 ヨン、『エサン』ヒャクロクジュウゴ、『デ』ハチジュウイチ、『エサン』ヒャクロクジュ
 ウサン、『デ』ナナジュウキュウ、『エサン』ヒャクロクジュウニ、『デ』ナナジュウハチ、
 『エサン』ヒャクゴジュウハチ、『デ』ナナジュウ、『エサン』ヒャクゴジュウナナ、『デ』
 ロクジュウキュウ、『エサン』ヒャクゴジュウゴ、『デ』ロクジュウヨン、『エサン』ヒャク
 ゴジュウサン、『デ』ロクジュウニ、『エサン』ヒャクゴジュウニ、『デ』ロクジュウ、『エ

サン』ヒャクヨンジュウキュウ、『デ』ゴジュウ、『エサン』ヒャクサンジュウロク、『デ』ニジュウキュウ、『エサン』ヒャクサンジュウニ、『デ』ニジュウゴ、『エサン』ヒャクニジュウロク、『デ』ジュウキュウ、『エサン』ヒャクニジュウ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』）ニヒャクハチ、『エサン』ヒャクジュウロク、『モ』ヒャクキュウジュウイチ、『エサン』ヒャクジュウヨン、『モ』ヒャクハチジュウキュウ、『エサン』ヒャクジュウサン、『モ』ヒャクハチジュウハチ、『エサン』ヒャクジュウ、『モ』ヒャクハチジュウヨン、『エサン』ヒャクキュウ、『モ』ヒャクハチジュウサン、『エサン』ヒャクハチ、『モ』ヒャクハチジュウニ、『エサン』ヒャクナナ、『モ』ヒャクハチジュウイチ、『エサン』ヒャクサン、『モ』ヒャクナナジュウナナ、『エサン』ヒャクニ、『モ』ヒャクナナジュウロク、『エサン』キュウジュウキュウ、『モ』ヒャクナナジュウニ、『エサン』キュウジュウナナ、『モ』ヒャクナナジュウ、『エサン』キュウジュウロク、『モ』ヒャクロクジュウキュウ、『エサン』キュウジュウゴ、『モ』ヒャクロクジュウイチ、『エサン』ハチジュウイチ、『モ』ヒャクニジュウロク、『エサン』ナナジュウハチ、『モ』ヒャクニジュウ、『エサン』ナナジュウナナ、『モ』ヒャクジュウキュウ、『エサン』ナナジュウゴ、『モ』ヒャクジュウナナ、『エサン』ナナジュウ、『モ』ヒャクナナ、『エサン』ロクジュウロク、『モ』ヒャク、『エサン』ロクジュウゴ、『モ』キュウジュウキュウ、『エサン』ロクジュウヨン、『モ』キュウジュウハチ、『エサン』ロクジュウイチ、『モ』キュウジュウゴ、『エサン』ロクジュウ、『モ』キュウジュウヨン、『エサン』ゴジュウキュウ、『モ』キュウジュウサン、『エサン』ゴジュウナナ、『モ』キュウジュウイチ、『エサン』ゴジュウゴ、『モ』ハチジュウキュウ、『エサン』ゴジュウサン、『モ』ハチジュウゴ、『エサン』ヨンジュウサン、『モ』ナナジュウイチ、『エサン』ヨンジュウイチ、『モ』ロクジュウロク、『エサン』ヨンジュウ、『モ』ロクジュウゴ、『エサン』サンジュウキュウ、『モ』ロクジュウニ、『エサン』サンジュウハチ、『モ』ロクジュウイチ、『エサン』サンジュウナナバン、『モ』ロクジュウ、『エサン』サンジュウロク、『モ』ゴジュウキュウ、『エサン』サンジュウゴ、『モ』ゴジュウハチ、『エサン』サンジュウサン、『モ』ゴジュウロク、『エサン』サンジュウ、『モ』ゴジュウサン、『エサン』ニジュウキュウ、『モ』ゴジュウイチ、『エサン』ニジュウナナ、『モ』ヨンジュウキュウ、『エサン』ニジュウサン、『モ』ヨンジュウイチ、『エサン』ジュウハチ、『モ』サンジュウヨン、『エサン』ジュウナナ、『モ』サンジュウサン、『エサン』ジュウロク、『モ』ニジュウキュウ、『エサン』キュウ、『モ』ジュウロク、『エサン』ハチ、『モ』ジュウゴ、『エサン』ヨン、『モ』ヨン、『エサン』サン、『モ』サン、『エサン』ニ、『モ』ニ、

『エルガクニヒトリブツリガクノシンテン』（イカ、『エニ』）ニヒャクゴジュウイチ、『シツギョウヲヘンピンシテハイカガカ。』（イカ、『シツ』）ニヒャクニジュウ、『エニ』ニヒャクゴジュウ、『シツ』ニヒャクジュウキュウ、『エニ』ニヒャクヨンジュウハチ、『シツ』ニヒャクジュウシチ、『エニ』ニヒャクヨンジュウゴ、『シツ』ニヒャクジュウヨン、『エニ』ニヒャクサンジュウ、『シツ』ヒャクキュウジュウヨン、『エニ』ニヒャクニジュウハチ、『シツ』ヒャクキュウジュウニ、『エニ』ヒャクハチジュウナナ、『シツ』ヒャクジュウ、『エニ』ヒャクハチジュウイチ、『シツ』ヒャクヨン、『エニ』ヒャクナナジュウナナ、『シツ』ハチジュウナナ、『エニ』ヒャクロクジュウニ、『シツ』サンジュウニ、『エニ』ヒャクゴジュウニ、『シツ』ジュウロク、『エニ』ヒャクニジュウヨン、『ひかりがある

ところにはジュウリョクがある。』（イカ、『ひ』）ニヒャクジュウシチ、『エニ』ヒャクニジュウサン、『ひ』ニヒャクジュウロク、『エニ』ヒャクニジュウイチ、『ひ』ニヒャクジュウよん、『エニ』キュウジュウキュウ、『ひ』ヒャクロクジュウ、『エニ』ハチジュウナナ、『ひ』ヒャクよんジュウロク、『エニ』ゴジュウゴ、『ひ』ヒャクサン、『エニ』ヨンジュウナナ、『ひ』ハチジュウハチ、『エニ』ヨンジュウニ、『ひ』ハチジュウサン、『エニ』サンジュウロク、『ひ』ななジュウゴ、『エニ』イチ、『ひ』イチ

カンマツサンバン
ショウトツハンノウ

ホンショ ヒャクキュウ、ホンショ ハチジュウロク、ホンショナナジュウロク、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』）ヒャクジュウ、『ネン』キュウジュウヨン、『ネン』ジュウナナ、
『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクロクジュウヨン、『ジュウ』ヒャクサンジュウイチ、『ジュウ』ヒャクジュウゴ、『ジュウ』ナナジュウイチ、『ジュウ』ゴジュウナナ、『ジュウ』ゴジュウサン、『ジュウ』ゴジュウニ、『ジュウ』ヨンジュウハチ、『ジュウ』ヨンジュウゴ、『ジュウ』ヨンジュウニ、『ジュウ』ジュウニ、
『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクゴジュウロク、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』）ヒャクヨンジュウヨン、『エゴ』ヒャクゴジュウゴ、『ショ』ヒャクヨンジュウイチ、『エゴ』ヒャクゴジュウニ、『ショ』ヒャクサンジュウロク、『エゴ』ヒャクゴジュウイチ、『ショ』ヒャクサンジュウゴ、『エゴ』ヒャクゴジュウ、『ショ』ヒャクサンジュウヨン、『エゴ』ヒャクヨンジュウキュウ、『ショ』ヒャクサンジュウサン、『エゴ』ヒャクヨンジュウロク、『ショ』ヒャクサンジュウ、『エゴ』ヒャクヨンジュウゴ、『ショ』ヒャクニジュウキュウ、『エゴ』ヒャクヨンジュウヨン、『ショ』ヒャクニジュウハチ、『エゴ』ヒャクヨンジュウニ、『ショ』ヒャクニジュウゴ、『エゴ』ヒャクサンジュウナナ、『ショ』ヒャクジュウロク、『エゴ』ヒャクサンジュウニ、『ショ』ヒャクジュウイチ、『エゴ』ヒャクサンジュウイチ、『ショ』キュウジュウハチ、『エゴ』ヒャクサンジュウ、『ショ』キュウジュウナナ、『エゴ』ヒャクニジュウキュウ、『ショ』キュウジュウロク、『エゴ』ヒャクニジュウハチ、『ショ』キュウジュウゴ、『エゴ』ヒャクニジュウナナ、『ショ』キュウジュウヨン、『エゴ』ヒャクニジュウロク、『ショ』キュウジュウサン

カンマツヨンバン
イレココウゾウ

ホンショ ハチジュウキュウ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』）ヒャク
クロクジュウ、『ネン』ヒャクヨンジュウナナ、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』ナナジュウサン、

『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ロクジュウキュウ、『「ジュ
ウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』）ヒャクニジュ
ウイチ、『エゴ』ニジュウナナ、『ジュ』ロクジュウ、

『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』）ヒャクナ
ナジュウサン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）キュウジュ
ウハチ、『エサン』ヒャクサンジュウゴ、『デ』ニジュウハチ、『エサン』ヒャクニジュウ
ゴ、『デ』ジュウハチ、『エサン』ロクジュウゴ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデ
カタレナイ。』（イカ、『モ』）キュウジュウキュウ、『エサン』ヨンジュウヨン、『モ』ナ
ナジュウニ、『エサン』ジュウキュウ、『モ』サンジュウゴ、『エルガクひとりブツリガク
のチョウセン』（イカ、『エ』）ヒャクサンジュウサン、『ウンドウはすべてエレクトリッ
ク。』（イカ、『ウ』）ヒャクナナジュウニ、『エ』ヒャク、『ウ』ヒャク、『エ』ナナジュ
ウキュウ、『ウ』ニジュウイチ、『エ』ナナジュウニ、『スーペリアーをみつけた。』（イカ、
『ス』）ヒャクサンジュウロク、『エ』ナナジュウイチ、『ス』ヒャクニジュウロク

カンマツゴバン

アツリョクレイコウオン

ホンショ キュウジュウキュウ、

『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』ヒャクサンジュウハチ、『ショウトツハン
ノウニヨツテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』）ヒャクジュウナナ、『エゴ』
ヒャクニジュウヨン、『ショ』ハチジュウキュウ、『エゴ』ヒャクニジュウサン、『ショ』ハ
チジュウハチ、『エゴ』ヒャクゴ、『ショ』ニジュウナナ、『エゴ』キュウジュウナナ、『ショ』
ジュウキュウ、『エゴ』ロクジュウゴ、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタ
レルヨカン』（イカ、『ジュ』）ヒャクジュウイチ、『エゴ』ロクジュウヨン、『ジュ』ヒャ
クジュウ、『エゴ』ロクジュウサン、『ジュ』ヒャクキュウ、『エゴ』ロクジュウニ、『ジュ』
ヒャクハチ、『エゴ』ロクジュウイチ、『ジュ』ヒャクナナ、

『エルガクダイヨンカンヒトリブツリガクノカイトク』（イカ、『エヨ』）ハチジュウニ、
『「ネット」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』）サンジュウゴ、『エ

ヨ』ナナジュウロク、『ネ』ニジュウハチ、『エヨ』ナナジュウゴ、『ネ』ニジュウナナ、『エ
ヨ』ナナジュウヨン、『ネ』ニジュウヨン、『エヨ』ナナジュウサン、『ネ』ニジュウサン

カンマツロクバン

テイアツモノガナガレル

ホンシヨ ヒャクイチ、ホンシヨ キュウジュウキュウ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』ヒャク
サンジュウキュウ、『ネン』ナナジュウゴ、『ネン』ジュウイチ、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクジュウロ
ク、『ジュウ』ジュウニ、

『エルガク ゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクサンジュウハチ、
『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』ヒャクジュ
ウナナ、『エゴ』ヒャクニジュウヨン、『ショ』ハチジュウキュウ、『エゴ』ロクジュウヨ
ン、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』ヒャクジュウ、『エ
ルガクダイヨンカンヒトリブツリガクノカイトク』（イカ、『エヨ』ヒャクゴジュウゴ、
『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』クナナジュウイチ、
『エヨ』ヒャクヨンジュウニ、『ネ』ヒャクヨンジュウロク、『エヨ』ヒャクニジュウハチ、
『ネ』ヒャクニジュウキュウ、『エヨ』ハチジュウキュウ、『ネ』ゴジュウナナ、『エヨ』ハ
チジュウゴ、『ネ』サンジュウキュウ、『エヨ』ハチジュウヨン、『ネ』サンジュウハチ、『エ
ヨ』ハチジュウニ、『ネ』サンジュウゴ、『エヨ』ナナジュウロク、『ネ』ニジュウハチ

カンマツナナバン

デンキネツ

ホンシヨ ヒャクイチ、ホンシヨ ロクジュウイチ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ハチジュウハチ、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクロクジュ
ウキュウ、『ジュウ』ヒャクサンジュウナナ、『ジュウ』ヒャクニジュウサン、『ジュウ』
ヒャクジュウニ、『ジュウ』ナナジュウヨン、『ジュウ』ゴジュウナナ、『ジュウ』ニジュ
ウ、『ジュウ』ジュウ、

『エルガク ゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクキュウ、『ショウト

ツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』サンジュウナナ、『エゴ』ナナジュウイチ、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』ヒャクニジュウサン、『エゴ』ヨン、『ジュ』ニジュウニ、

『エルガクダイヨンカンヒトリブツリガクノカイタク』（イカ、『エヨ』）ヒャクゴジュウサン、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』）ヒャクロクジュウキュウ、『エヨ』ヒャクゴジュウニ、『ネ』ヒャクロクジュウハチ、『エヨ』ヒャクヨンジュウハチ、『ネ』ヒャクロクジュウイチ、『エヨ』ヒャクヨンジュウナナ、『ネ』ヒャクロクジュウ、『エヨ』ヒャクニジュウサン、『ネ』ヒャクニジュウヨン、『エヨ』ヒャクニ、『ネ』キュウジュウニ、『エヨ』ヒャク、『ネ』キュウジュウ、『エヨ』ロクジュウキュウ、『ネ』ジュウゴ、『エヨ』ヨンジュウニ、『ダイジョウブカ、「イチオクソウヤキシバ」』（イカ、『ダ』ヒャクニジュウキュウ、『エヨ』ヨンジュウ、『ダ』ヒャクニジュウロク、『エヨ』サンジュウキュウ、『ダ』ヒャクニジュウヨン、『エヨ』ゴ、『ダ』ゴジュウイチ、『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』ニヒャクサンジュウ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）ヒャクキュウジュウ、『エサン』ニヒャクニジュウヨン、『デ』ヒャクハチジュウニ、『エサン』ヒャクキュウジュウイチ、『デ』ヒャクニジュウ、『エサン』ヒャクキュウジュウ、『デ』ヒャクジュウキュウ、『エサン』ヒャクナナジュウキュウ、『デ』ヒャクナナ、『エサン』ヒャクゴジュウナナ、『デ』ロクジュウキュウ、『エサン』ヒャクゴジュウヨン、『デ』ロクジュウサン、『エサン』ヒャクヨンジュウイチ、『デ』サンジュウロク、『エサン』ハチジュウナナ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』）ヒャクサンジュウニ、『エサン』ハチジュウロク、『モ』ヒャクサンジュウイチ、『エサン』ハチジュウゴ、『モ』ヒャクサンジュウ、『エサン』ナナジュウキュウ、『モ』ヒャクニジュウサン、『エサン』ナナジュウハチ、『モ』ヒャクニジュウ、『エサン』ロクジュウハチ、『モ』ヒャクゴ、『エサン』ヨンジュウキュウ、『モ』ナナジュウハチ、『エサン』ヨンジュウニ、『モ』ロクジュウナナ、『エサン』ニジュウキュウ、『モ』ゴジュウイチ

カンマツハチバン

マサツデンキ

ホンショ ヒャクイチ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』ヒャクジュウサン、『ネン』キュウジュウイチ、『ネン』ハチジュウイチ、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクロクジュウキュウ、『ジュウ』ヒャクロクジュウイチ、『ジュウ』ヒャクロクジュウ、『ジュウ』ヒャクゴジュウハチ、『ジュウ』ヒャクサンジュウニ、『ジュウ』ヒャクジュウニ、『ジュウ』ナナジュウヨン、

『エルガク ゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ハヤクサンジュウヨン、
『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』）ハヤク
ジュウサンバン、『エゴ』ハヤクキュウ、『ショ』サンジュウナナ、『エゴ』キュウジュウハ
チ、『ショ』ニジュウ、『エゴ』キュウジュウサン、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」
セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』ハヤクハチジュウナナ、『エゴ』キュウジュウ、
『ジュ』ハヤクロクジュウヨン、『エゴ』ナナジュウハチ、『ジュ』ハヤクサンジュウハチ、
『エゴ』ナナジュウナナ、『ジュ』ハヤクサンジュウゴ、『エゴ』ゴジュウイチ、『ジュ』ハヤ
クイチ、『エゴ』ヨンジュウヨン、『ジュ』ハチジュウナナ、『エゴ』ヨンジュウ、『ジュ』
ハチジュウサン、

『エゴ』ヨン、『ジュ』ニジュウニ、

『エルガク ダイヨンカンヒトリブツリガクノカイトク』（イカ、『エヨ』）ハヤクゴジュ
ウニ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』）ハヤクロク
ジュウハチ、『エヨ』ハヤクヨンジュウナナ、『ネ』ハヤクロクジュウ、『エヨ』ハヤクヨン
ジュウヨン、『ネ』ハヤクゴジュウナナ、『エヨ』ハヤクヨンジュウニ、『ネ』ハヤクヨン
ジュウロク、『エヨ』ハヤクサンジュウハチ、『ネ』ハヤクヨンジュウニ、『エヨ』ハヤクサ
ンジュウナナ、『ネ』ハヤクヨンジュウイチ、『エヨ』ハヤクサンジュウサン、『ネ』ハヤク
サンジュウロク、『エヨ』ハヤクサンジュウニ、『ネ』ハヤクサンジュウゴ、『エヨ』ハヤ
クニジュウキュウ、『ネ』ハヤクサンジュウ、『エヨ』ハヤクニジュウロク、『ネ』ハヤク
ニジュウナナ、『エヨ』ハヤクニジュウサン、『ネ』ハヤクニジュウヨン、『エヨ』ハヤク
ニジュウニ、『ネ』ハヤクニジュウサン、『エヨ』ハヤクゴ、『ネ』キュウジュウナナ、『エ
ヨ』ハチジュウナナ、『ネ』ゴジュウゴ、『エヨ』ナナジュウニ、『ネ』ジュウハチ、『エヨ』
ロクジュウキュウ、『ネ』ジュウゴ、『エヨ』ロクジュウナナ、『ネ』ジュウイチ、『エヨ』
ヨンジュウ、『ダイジョウブカ、「イチオクソウヤキソバ』ハヤクニジュウロク、

『エルガク ダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』ハヤクゴジュ
ウ、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）ゴジュウハチ、『エサン』
ハヤクヨンジュウサン、『デ』サンジュウハチ、『エサン』ハヤクヨンジュウイチ、『デ』サ
ンジュウロク、『エサン』ハヤクサンジュウヨン、『デ』ニジュウナナ、『エサン』ハヤク
ジュウイチ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』ハヤク
ハチジュウロク、『エサン』キュウジュウサン、『モ』ハヤクヨンジュウキュウ、

『エルガク ニヒトリブツリガクノシンテン』ニハヤクイチ『シツギョウヲヘンピンシテ
ハイカガカ。』ハヤクヨンジュウサン、

『エルガク ひとりブツリガクのチョウセン』ハヤクニジュウナナ、『ウンドウはすべてエ
レクトリック。』ハヤクよんジュウよん

カンマツキュウバン

ネツオオキクナル

ホンショ ハヤク、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』）ジュウニ、『ネン』ニ、

『エルガク ゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクゴジュウニ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』）ヒャクサンジュウロク、『エゴ』ヒャクヨンジュウ、『ショ』ヒャクニジュウサン、『エゴ』ヒャクニジュウゴ、『ショ』キュウジュウニ、『エゴ』ヒャクジュウサン、『ショ』ゴジュウキュウ、『エゴ』ヒャクジュウニ、『ショ』ゴジュウハチ、『エゴ』ヒャクヨン、『ショ』ニジュウロク、『エゴ』ハチジュウハチ、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』）ヒャクロクジュウイチ、『エゴ』ロクジュウゴ、『ジュ』ヒャクジュウイチ、『エゴ』ナナ、『ジュ』ニジュウゴ、『エゴ』サン、『ジュ』ジュウキュウ、

『エルガク ダイヨンカンヒトリブツリガクノカイタク』（イカ、『エヨ』）ヒャクヨンジュウヨン、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』（イカ、『ネ』ヒャクゴジュウナナ、『エヨ』ヒャクヨンジュウサン、『ネ』ヒャクゴジュウロク、『エヨ』ヒャクサンジュウ、『ネ』ヒャクサンジュウイチ、『エヨ』ヒャクキュウ、『ネ』ヒャクイチ、『エヨ』ヒャクニ、『ネ』キュウジュウニ、

『エルガク ダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』ニヒャクニジュウサン、『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』（イカ、『デ』）ヒャクナナジュウハチ、『エサン』ヒャクハチジュウゴ、『デ』ヒャクジュウサン、『エサン』ヒャクナナジュウハチ、『デ』ヒャクサン、『エサン』ヒャクゴジュウナナ、『デ』ロクジュウキュウ、『エサン』ヒャクヨンジュウロク、『デ』ヨンジュウニ、『エサン』ロクジュウキュウ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』）ヒャクロク、『エサン』ロクジュウゴ、『モ』キュウジュウキュウ、『エサン』サンジュウキュウ、『モ』ロクジュウニ、『エサン』ニジュウサン、『モ』ヨンジュウイチ、『エサン』ジュウロク、『モ』ニジュウキュウ、『エサン』キュウ、『モ』ジュウロク、『エサン』ヨン、『モ』ヨン、

『エルガク ニヒトリブツリガクノシンテン』（イカ、『エニ』）ヒャクゴジュウナナ、『シツギョウヲヘンピンシテハイカガカ。』ニジュウヨン、『エニ』ヒャクイチ、『ひかりがあるところにはジュウリョクがある。』（イカ、『ひ』）ヒャクロクジュウニ、『エニ』ハチジュウイチ、『ひ』ヒャクサンジュウハチ、『エニ』ゴジュウキュウ、『ひ』ヒャクナナ、『エニ』サンジュウハチ、『ひ』ナナジュウナナ、『エニ』ジュウシチ、『ひ』ヨンジュウヨン、『エニ』ジュウロク、『ひ』ヨンジュウサン、『エニ』ヨン、『ひ』ハチ

カンマツジュウバン

オモイモノカカラハイチ

ホンショ キュウジュウニ、

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』（イカ、『ネン』）ヒャ

クゴジュウヨン、『ネン』ヒャクヨンジュウハチ、『ネン』ヒャクサンジュウハチ、『ネン』ヒャクサンジュウイチ、『ネン』ヒャクニジュウキュウ、『ネン』ヒャクニジュウナナ、『ネン』ロクジュウイチ、『ネン』ゴジュウロク、

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』（イカ、『ジュウ』）ヒャクニジュウゴ、『ジュウ』ロクジュウナナ、『ジュウ』ロクジュウニ、『ジュウ』ロクジュウイチ、『ジュウ』ロクジュウ、『ジュウ』ゴジュウニ、『ジュウ』ヨンジュウヨン、

『エルガクゴヒトリブツリガクノボウエン』（イカ、『エゴ』）ヒャクゴジュウサン、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『エゴ』）ヒャクサンジュウハチ、『エゴ』ハチジュウイチ、『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』（イカ、『ジュ』）ヒャクヨンジュウヨン、『エゴ』ナナジュウイチ、『ジュ』ヒャクニジュウサン、『エゴ』ゴジュウキュウ、『ジュ』ヒャクゴ、『エゴ』ゴジュウハチ、『ジュ』ヒャクヨン、『エゴ』キュウ、『ジュ』ニジュウハチ、

『エルガクダイヨンカンヒトリブツリガクノカイタク』（イカ、『エヨ』）ナナジュウゴ、『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ニジュウナナ、『エヨ』ジュウナナ、『ダイジョウブカ、「イチオクソウヤキソバ』（イカ、『ダ』ロクジュウハチ、『エヨ』ジュウゴ、『ダ』ロクジュウゴ、

『エルガクダイサンカンヒトリブツリガクノタンケン』（イカ、『エサン』）ヒャクジュウサン、『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』（イカ、『モ』）ヒャクハチジュウハチ、『エサン』ヒャクジュウ、『モ』ヒャクハチジュウヨン、『エサン』ナナジュウ、『モ』ヒャクナナ、『エサン』ロクジュウヨン、『モ』キュウジュウハチ、『エサン』ロクジュウイチ、『モ』キュウジュウゴ、『エサン』ゴジュウゴ、『モ』ハチジュウキュウ、『エサン』ゴジュウサン、『モ』ハチジュウゴ、『エサン』ゴジュウイチ、『モ』ハチジュウイチ、『エサン』ヨンジュウナナ、『モ』ナナジュウゴ、『エサン』ヨンジュウゴ、『モ』ナナジュウサン、『エサン』ヨンジュウヨン、『モ』ナナジュウニ、『エサン』ヨンジュウサン、『モ』ナナジュウイチ、『エサン』ヨンジュウイチ、『モ』ロクジュウロク

カンマツジュウニバン

セイヒンノヒンシツ

ホンショ ハチジュウニ、

『ジェットキノウエカラノケイザイガク』（イカ、『ジェ』）ヒャクサンジュウキュウ、『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』ハチジュウイチ、『ジェ』ヒャクキュウ、『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』（イカ、『ショ』）ヒャクゴジュウナナ、『ショ』ヒャクイチ、『ジェ』ロクジュウロク、『ショ』ジュウナナ、『ジェ』ニジュウイチ、『ジュ』ロクジュウロク、『ジェ』ニジュウ、『ジュ』ロクジュウサン、

『トウゲカラノケイザイガク』（イカ、『ト』）ヒャクゴジュウサン、『「ネツ」ト「アツ

リョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』 ヨンジュウニ、『ト』 ヒャクサン、『ダイジョウブカ、
「イチオクソウヤキソバ」』 ヨンジュウサン、『ト』 ゴジュウナナ、『デンキノナイトコロニ
ハ、オンドハナイ。』 (イカ、『デ』) ヒャクナナジュウキュウ、『ト』 サンジュウゴ、『デ』
ヒャクヨン、『ト』 サンジュウヨン、『デ』 キュウジュウロク、『ト』 サンジュウサン、『デ』
キュウジュウゴ、『ト』 サンジュウニ、『デ』 キュウジュウヨン、『テンボウダイカラノケ
イザイガク』 (イカ、『テ』) ヒャクハチジュウイチ、『モノノハイチハ、ジュウリョクダ
ケデカタレナイ。』 (イカ、『モ』) ハチジュウロク、『テ』 ヒャクハチジュウ、『モ』 ハチ
ジュウサン、『テ』 ヒャクナナジュウイチ、『モ』 ゴジュウニ、『テ』 ヒャクロクジュウハ
チ、『モ』 ヨンジュウゴ、『テ』 ヒャクロクジュウハチ、『モ』 ニジュウハチ

アトガキ

ネンマツネンシトソレナリニイソガシイ。ホンヲシュッパンシタリ、モチヲツイタリ。
ムシロ、、ヘイジツヨリモハタライテイルノデハナイカ。ソウイウノヲキリカエルタメ
ニ、キセイヤリヨコウヲスルノダトオモウ。キョウモ、ホンノヘンシュウヲシテイル。

ロウドウシャガヨクハタラクノハヨイコトダガ、ヤリスギルト、ロウドウセンソウニ
ナル (●ホンショナナジュウゴ、ホンショサン)。ソウイウイミデハ、コレカラキタイ
サレテイルコンピューターヤ、エーアイモヤスマセナケレバナラナイ。ズットソレラガ
ハタラキツヅケルト、ロウドウセンソウニナルカラデアル。

ロウドウセンソウデハ、ロウドウキョウキュウガカジョウニナルタメニ、チンギンガヒ

ククナル。イマハ、マダコンピューターヤ、エーアイハチンギンヲモラッテイナイカモシレナイ。ダカラ、レイエンノジキュウデハタラクソレラニ、ロウドウジュヨウヲモッテイカレル。

ゲンザイノヤリカタダト、ソレラノチンギンニアワセルコトニナル。ロウドウシャガチンギンヲアゲルニハ、アマリシゴトヲヤリスギナケレバヨイガ（ジュヨウガオオク、チンギンガアガル。）、ナニカアハタラキスギルト、ソチラニ、シゴトヲモッテイカレテシマウ。ソレデシツギョウシテモ、ドウナノカ。

シツギョウスルト、シュウニュウハ、レイエンデアルガ、ロウドウヲスルト、レイエンヨリマシカモシレナイ。ソノハクリヲメグッテ、ロウドウセンソウガススム。ソレナラ、ジブンデジギョウヲヤレバヨイカモシレナイ。コレマデニチョキンガアレバ、シホンキンニシテ、ジギョウヲヤレバヨイ。ソウスレバ、ロウドウセンソウトハベツニイキラレル。チョキンガナイバアイハドウシタラヨイカ。ソレハ、マタカンガエテミタイ。

ニセンニジュウゴネンイチガツミッカ
カイセイ

時事レポート 2021～2024

エイゾウ

ニセンニジュウゴネンイチガツジュウニニチ

iii toga kb002d

エイチティティピーコロンスラッシュスラッシュアイアイアイティオージーエーピリオ
ドシーオーエム

ティエスユーエスエイチアイエヌアットマークアイアイアイティオージーエーピリオド
シーオーエム

エイゾウのホン

『アルクカラ カンガエル』ニセンジュウゴネン

『むしのツゴウ ニンゲンのツゴウ』ニセンジュウシチネン

『よろこぶゲンシジン』ニセンジュウハチネン

『オンガクイチエンのジダイ』ニセンジュウハチネン

『スーペリアーをみつけた。』ニセンジュウキュウネン

『ウンドウはすべてエレクトリック。』ニセンジュウキュウネン

『エルガク～ひとりブツリガクのチョウセン』ニセンジュウキュウ

『ものみダイからのケイザイガク』ニセンジュウキュウネン

『ひかりがあるところにはジュウリョクがある。』ニセンジュウキュウネン

『シソウしそう』ニセンニジュウネン

『シソウしそう ニカン』ニセンニジュウネン

『シツギョウヲヘンピンシテハイカガカ。』ニセンニジュウイチネン

『エルガク ニ～ヒトリブツリガクノシンテン』ニセンニジュウイチネン

『モノノハイチハ、ジュウリョクダケデカタレナイ。』ニセンニジュウイチネン

『テンボウダイカラノケイザイガク』ニセンニジュウイチネン

『デンキノナイトコロニハ、オンドハナイ。』ニセンニジュウニネン

『エルガク サン～ヒトリブツリガクノタンケン』ニセンニジュウニネン

『ダイジョウブカ、「イチオクソウヤキソバ」』ニセンニジュウニネン

『「ネツ」ト「アツリョク」デ、ウチュウヲカタロウ。』ニセンニジュウサンネン

『トウゲカラノケイザイガク』ニセンニジュウサンネン

『エルガク ヨン ヒトリブツリガクノカイタク』ニセンニジュウサンネン

『アマリブンカテキナシソウヲシナクナリマシタ。』ニセンニジュウサンネン

『「ジュウリョク」、ソレハ、「デンアツ」セツデカタレルヨカン』ニセンニジュウサン

ネン

『シャカイシュギヒヒョウシュウ』ニセンニジュウサンネン

『ケンキュウジュッシュウネンキネンハンパツリョクト、ソノロンテン』ニセンニジュウサンネン

『ショウトツハンノウニヨッテ、バイスウゲンシガデキル。』ニセンニジュウヨネン

『ジュウキンゾクノヒカリガ、ユウガイナリユウ』ニセンニジュウヨネン

『エルガク ゴ ヒトリブツリガクノボウエン』ニセンニジュウヨネン

『ジェットキノウエカラノケイザイガク』ニセンニジュウヨネン

『ネンリョウカラシゼンデンアツヘノテンカントイウホウホウ』ニセンニジュウゴネン

『時事レポート 2021～2024』

著 エイゾウ

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
